資料４

協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況報告書

（令和５年度実績）
―案―

※　この資料は、議会報告に先立ち、市の附属機関「仙台市協働まちづくり推進委員会」で審議するために作成した素案です。今後「仙台市協働まちづくり推進本部」で総括し、議会へ報告します。

令和６年 月

仙 台 市

目　　次

Ⅰ　はじめに　１　頁

Ⅱ　基本施策に関する事業　２　頁

１　市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項　３　頁

２　政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項　11　頁

３　多様な主体による活動の促進に関する事項　17　頁

Ⅲ　市民協働事業　36　頁

Ⅰ　はじめに

「仙台市協働によるまちづくりの推進に関する条例」（以下「条例」という。）は、本市における協働の基本理念を定め、市民と市の役割を明らかにするとともに、協働によるまちづくりを推進するための基本的な事項を定めることにより、協働によるまちづくりを総合的かつ計画的に推進し、もって、豊かで活力ある地域社会を実現することを目的に、平成27年7月に施行されました。

このたび、条例第9条※に基づき、令和5年度における協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況について報告します。

※条例第9条・・・市長は、協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況について、適宜、議会に報告するものとする。

条例に基づき定めた「仙台市協働によるまちづくりの推進のための基本方針」に掲げる協働によるまちづくりの推進に関する市の基本的な施策について、これらを推進するための事業（基本施策に関する事業）を実施し、協働による多様な取り組み（市民協働事業）の展開を図りました。

協働によるまちづくりの推進に関する市の基本的な施策

1　市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項

⑴ 市民活動の自立が促され、継続的な活動が行われるための環境の整備
⑵ 持続可能な事業的手法等による地域の課題の解決の促進
⑶ 市民からの提案に基づく協働事業の拡充
⑷ 協働の理解を広め、多様な主体間の協働を推進するための人材の育成

2　政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項

⑴ 市政に関する情報の公開の推進
⑵ 政策の企画、立案等における市民の意見の提出の機会の確保
⑶ 政策または事業の方針、内容、評価等についての市民の意見の集約の機会の確保
⑷ 附属機関等の委員の選任における人材の多様化と公募の実施

3　多様な主体による活動の促進に関する事項

⑴ 次の世代のまちづくりの担い手となる若者の育成
⑵ 町内会等の地縁団体その他地域で活動する団体による地域を活性化する活動の促進
⑶ 地域社会の一員である事業者による社会貢献活動の促進
⑷ 多様な主体の交流の促進
⑸ 多様な主体の活動等に関する情報の収集および発信の促進

→ **基本施策に関する事業（2頁～）**

→ 協働による多様な取り組みが展開

→ **市民協働事業（36頁～）**

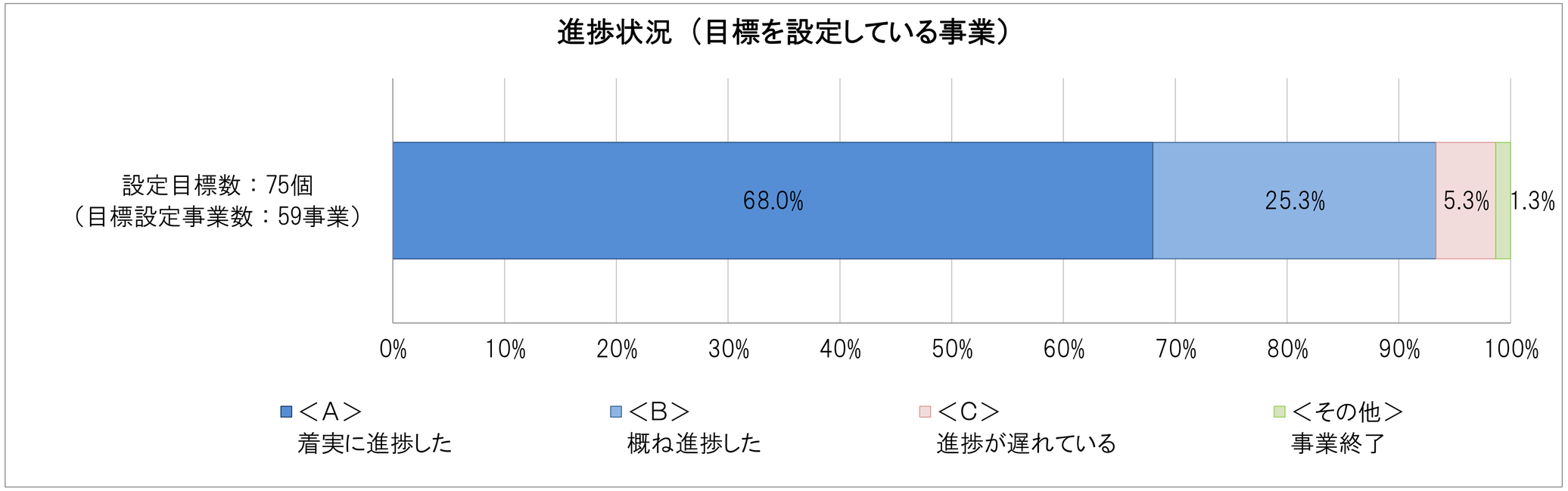
- さまざまな分野で発揮される協働の力
- コミュニティづくり
- ごみ減量・リサイクル
- 安全安心街づくり
- 高齢者の見守り・支え合い
- 子育て支援
- 防災力の向上
- 障害者差別解消・障害理解の促進
- 子どもの居場所づくり

など

Ⅱ　基本施策に関する事業

「仙台市協働によるまちづくりの推進のための基本方針」に掲げる協働によるまちづくりの推進に関する市の基本的な施策を推進するための主な事業について、実施状況を掲載しています。

【基本施策の各分野における進捗状況】
　基本施策に関する事業89事業のうち、59事業について計75個の目標を設定しています。各目標に対する進捗状況は以下のとおりです。



	＜A＞ 着実に進捗した	＜B＞ 概ね進捗した	＜C＞ 進捗が遅れている	＜その他＞ 事業終了
全体 ： 設定目標数75個 （59事業）	51 （68.0%）	19 （25.3%）	4 （ 5.3%）	1 （ 1.3%）
分野1： 設定目標数21個 （18事業）	13 （61.9%）	5 （23.8%）	2 （ 9.5%）	1 （ 4.8%）
分野2： 設定目標数10個 （ 8事業）	7 （70.0%）	3 （30.0%）	0 （ 0.0%）	0 （ 0.0%）
分野3： 設定目標数44個 （33事業）	31 （70.5%）	11 （25.0%）	2 （ 4.5%）	0 （ 0.0%）

- 市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項
- 政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項
- 多様な主体による活動の促進に関する事項

基本施策に関する事業（令和5年度実績）

※特に記載のない場合は、令和6年3月31日時点の数値です。

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
1　市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項							
各拠点施設において活動場所の提供や研修・相談を実施したほか、専門家の派遣による助言や情報提供を行うなど、市民活動の自立が促され、継続的な活動が行われるための環境整備を行いました。 また、地域団体や市民活動団体等からの提案に基づく市との協働事業や、複数団体が連携して取り組むまちづくり活動に助成を行うなど、協働の取り組みを推進しました。 さらに、市民活動サポートセンター等の事業を通して、協働の理解を広め、多様な主体間の協働の推進に取り組みました。							
（1）市民活動の自立が促され、継続的な活動が行われるための環境の整備							
①	市民活動サポートセンターにおける市民活動支援	市民活動の拠点施設である市民活動サポートセンターにおいて、活動の場の提供や、市民活動や協働に関する情報収集・提供、相談対応などを継続的に行う。また、ウィズコロナを踏まえた新たな取り組みを支援するなど、社会情勢の変化に応じて、市民活動団体などに必要とされる情報提供や伴走支援を実施する。	利用団体数を毎年度720団体以上とする。	利用団体数：557団体 ※「利用」について貸室の利用に加え、相談対応等も含めれば、1,275団体 目標には届かなかったものの、相談対応等を通して、市民活動の促進に向けた支援を継続的に実施した。 また、市民の自主的な活動の拠点として、貸室やフリースペースを提供するとともに、機関誌の発行や市民活動・協働に関する展示の実施、動画コンテンツなどを活用した情報提供を行ったほか、継続的な相談対応による伴走支援を実施し、協働によるまちづくりの推進を図った。	B 概ね進捗した。	今後も市民活動や多様な主体による協働の拠点施設として、情報発信や交流機会の創出などにさらに取り組んでいく。	市民局 市民協働推進課
②	地域協働サポートプログラム	まちづくり活動に関する専門的人材（コーディネーター）を派遣し、住民や多様な主体が行う地域課題解決の取り組みや、区役所・総合支所と地域が協働し進める事業への支援を行う。	毎年度1つ以上の地域に対して伴走支援を行う。	4つの地域に対して、まちづくり活動に関する専門的人材（コーディネーター）を派遣し、地域の実情に合わせた伴走支援を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、本事業を通して、区役所・総合支所や地域などの多様な主体による地域課題解決に向けた協働の取り組みを支援していく。	市民局 地域政策課
③	地域課題解決プロボノ活用	活動や組織運営上の課題を抱える地域団体や市民活動団体に、一定の専門性やスキル、経験等を持ち社会貢献活動に取り組みたいと考える市民（プロボノ）が関わり、協働で課題解決に取り組む仕組みをつくる。	毎年度1つ以上の地域や団体を対象に実施する。	地域団体等とプロボノのマッチング件数：0件 数値目標の達成はできなかったものの、過去にプロボノとの協働実績のある団体へのヒアリングやコーディネート実績を持つ団体等との意見交換を実施し、課題や効果的な施策について分析を行うなど、事業の進展を図った。また、これらを踏まえ、令和6年度に中間支援組織に対する育成研修を実施するため、関係機関との調整を行った。 【その他】ヒアリング・意見交換団体数：3団体	C 進捗が遅れている。	地域団体等とプロボノの協働の取組みを促進するためには、中間支援組織のコーディネート機能の強化が効果的であることから、中間支援組織向けの研修を行い、両者の円滑な協働に必要なノウハウ等の普及を目指す。	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※( )内は 令和5年度担当課
④	男女共同参画推進センターにおける各種支援等	男女共同参画推進に取り組む市民の活動を支援するため、エル・パーク仙台の市民活動スペースおよびエル・ソーラ仙台の市民交流・図書資料スペースを運営するとともに、男女共同参画推進センターを拠点に活動する市民グループとエル・パーク仙台が協働で、「男女共同参画」をテーマとしたイベントを企画・実施する。	毎年度男女共同参画推進フォーラムを開催し、令和7年度までの5年間における延べ参加団体数を180団体以上とする。	令和3～5年度累計：118団体 ※令和5年度：38団体 令和4年度：41団体 令和3年度：39団体 男女共同参画推進センターを拠点に活動する市民グループとエル・パーク仙台との協働により、男女共同参画推進せんだいフォーラムを開催した。 【その他】 市民活動スペース等の利用実績 エル・パーク仙台利用者数 （市民活動スペース）：6,624人 エル・ソーラ仙台利用者数 （市民交流・図書資料スペース）：28,502人	A 着実に進捗した。	令和7年度までの5年間の延べ参加団体数の目標値達成に向けて、令和3年度からの実績数と同程度の参加団体数を確保するため、イベントの企画・実施に努めていく。	市民局 男女共同参画課
⑤	ボランティアセンターにおける各種支援等	市民を対象に、ボランティアの基礎的な知識や心構え、援助技術の習得などを目的として、テーマ別のボランティア講座や研修を開催する。また、ボランティアに関する各種の情報提供や相談対応を行い、活動の機運醸成を図る。	ボランティアセンターへの登録団体数を、令和7年度までに既存登録団体数754団体（令和2年12月1日時点）の20%増とする。	ボランティア登録団体数：795団体（新規登録179団体、前年度（616団体）より約30%増） 地域ニーズに応じたボランティア団体の育成に向け、ボランティア登録団体等への情報提供、相談・調整や研修を行った。 【その他】 ボランティア育成講座数:6講座(延べ141人)	B 概ね進捗した。	ボランティアに関する情報提供や相談対応を行い、地域課題解決につながるよう、引き続き取り組んでいく。	健康福祉局 社会課
⑥	コロナ禍における文化芸術支援	①コロナ禍に対応した文化芸術未来プロジェクト助成事業 地域の芸術家や市民団体、民間施設等から、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた文化芸術環境モデルとなる企画や事業を公募し、試行・推進するための助成を行う。	コロナ禍における先進的な事業に対して助成を行う（15件程度）。	助成件数(採択)：43件 文化芸術活動の実績がある市内の個人・団体が主体となって実施する、以下の事業に対して経費を助成した。 ・文化芸術の力を生かし、多様な分野の社会課題に向き合う事業 ・次世代の人材育成に資する文化芸術事業 ・年齢や障害の有無等に関わらず、あらゆる人に文化芸術の鑑賞・創造機会を提供する事業 ・優れた文化芸術を創造・発信し、文化芸術に親しめる環境の醸成に資する事業 ・地域の文化芸術活動の基盤をつくるための中間支援事業	A 着実に進捗した。	「コロナ禍における文化芸術支援」の枠組みでの助成は令和5年度で終了。 令和6年度以降は、本助成の成果を継承し、引き続き文化芸術の力を生かした社会課題の解決に資する取り組みなど、公益性の高い文化芸術活動への支援を行う。	文化観光局 文化振興課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑥	コロナ禍における文化芸術支援	②安全・安心な文化活動のための協働・支援事業 芸術家・文化芸術団体、舞台技術者、行政等の対話の場やネットワークを形成し、文化芸術活動の再興に向けた協働基盤づくりを推進する。また、文化活動に携わる市民団体が、コロナ禍においても活動を行えるように、専門家の助言などの支援の充実を図る。	―	令和3年度に事業終了。文化芸術活動における感染症対策のノウハウの共有等、当初の目的を達成したため、令和4年度以降は実施しないこととした。	―	―	文化観光局 文化振興課
		③多様なメディアを活用した文化芸術創造支援事業 新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の縮小や停止を余儀なくされている地域の文化芸術関係者の活動継続を支援するため、動画配信など多様なメディアを活用して市民に文化芸術を届ける創造的な活動に対し助成を行う。	多様なメディアを活用した文化芸術活動に対して助成を行う（200件程度）。	令和3年度に事業終了。当初、コロナ禍での動画配信などの多様なメディアを活用した事業を想定していたが、令和3年11月に会場収容率100%でのイベント開催が認められるなど、イベント開催時の制限が大幅に緩和されたことから、本市の文化振興に大きく寄与する活動の通常の形での再開を後押しするため、事業見直しを行った。	―	―	文化観光局 文化振興課
⑦	まちづくり支援専門家派遣事業	市民が主体的に行うまちづくり活動を支援し、地域の特性や資源を活かした個性あるまちづくりを推進するため、まちづくりを行う団体に対し、本市に登録しているまちづくり専門家を派遣することにより、専門的な助言やまちづくりに関する情報提供等を行う。	令和3年度～7年度における派遣地区を単年度平均で15地区以上とする。	令和3年度からの単年度平均：8.0地区 令和5年度派遣地区：7地区 地域団体からの相談に応じてまちづくり専門家を派遣し、専門的な助言やまちづくりに関する情報提供等を行い、地域主体のまちづくり活動を支援した。	C 進捗が遅れている。	計画期間中に新型コロナウイルス感染症の影響もあり、現時点で目標単年度平均には達していない。引き続き、庁内説明会の実施など、地域における制度の活用が図られるよう、さらなる周知に努める。	都市整備局 都市計画課
⑧	地域診断・課題発掘等支援	区役所・総合支所が地域と協働し、課題の発掘や整理等を行うにあたり、それぞれの実情や必要性に応じ、勉強会の開催や先進事例の視察を行うなど、機動的な取り組みを行う。	―	各区・総合支所において、各地域の課題発掘等のための市民を対象とした講座の開催や先進地の視察等を実施した。 【青葉区】町内会デジタル化推進事業等 【宮城総合支所】宮城地区西部活性化事業 【宮城野区】沿岸部被災地区支援事業 【若林区】若林まちみがき推進事業 【太白区】生出地区活性化支援事業等 【秋保総合支所】秋保地区交流人口拡大 【泉区】安全・安心まちづくり活動に係る地域と高校の連携支援	― 予定通り取り組みを進めた。	区役所・総合支所が今後も様々な形で地域に入って課題の発掘や整理を実施する。	各区・秋保総合支所 まちづくり推進課 各区 地域力推進担当 宮城総合支所 地域活性化推進室 市民局 地域政策課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※( )内は 令和5年度担当課
(2)持続可能な事業的手法等による地域の課題の解決の促進							
①	コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスの促進	社会起業家への個別集中支援プログラムを実施し、当該分野特有の起業知識の修得や起業実例に触れる機会を提供するほか、起業支援センター「アシ☆スタ」において、地域社会の課題解決を目指す起業に関する相談を受け付けるなど、市民活動サポートセンターとも連携し、起業の構想段階から開業後のフォローアップに至るまでの様々な支援を行う。	令和3年度～7年度に、社会起業家を毎年度10人以上輩出する。	令和5年度に、社会起業家を11人輩出した。 社会起業家個別集中支援プログラム「Social Impact Accelerator」を実施し、上記の社会起業家を輩出した。 【その他】 起業支援センター「アシ☆スタ」、起業支援施設「INTILAQ東北イノベーションセンター」において、地域社会の課題解決を目指すコミュニティビジネス・ソーシャルビジネスに関するトークイベントを実施したほか、市民活動サポートセンターと連携して「起業・創業なんでも相談DAY」を実施した。 トークイベントの実施　：4回（313人参加） 起業・創業なんでも相談DAY：12回（延べ418人参加）	A 着実に進捗した。	今後も継続して社会起業家への個別集中支援プログラムを実施するとともに、起業支援施設等と連携したイベントを開催するなどし、相談機会の提供に取り組む。	経済局 スタートアップ支援課
②	ストック活用型都市再生推進事業（せんだいリノベーションまちづくり）	都心のスモールエリアや地下鉄沿線のエリアなどで、低未利用地の不動産オーナーなどの協力を得ながら、民間による遊休不動産のリノベーション事業を推進することで、民間による新たなローカルコンテンツの創出を支援する。 また、上記エリアやその周辺エリアにおいて、事業者による公共空間でのにぎわいづくりに資する利活用事業が日常的に実施できるよう支援する。	令和5年度までに、民間による遊休不動産のリノベーション事業を3件実施できるよう支援する。	令和3年度からの累計件数：2件 （令和5年度の民間遊休不動産リノベーション事業：0件） 【その他支援状況】 セミナー等の開催数：1回 （平成28年度からの回数：計9回（市4回、民間5回） 公共空間等イベント件数：2件（計5回） 市民協働事業提案制度におけるテーマ設定：1件	B 概ね進捗した。	今後、本事業については、まち再生・まち育て活動支援事業と、まちなかウォーカブル推進事業に分割・統合しながら、民間による新たなローカルコンテンツの創出を支援し、公共空間でのにぎわいづくりに資する利活用事業が日常的に実施できるよう支援する。	都市整備局 都心まちづくり課 市街地整備課 地下鉄沿線まちづくり課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
③	まち再生・まち育て活動支援事業	地元住民や事業者などが中心となったエリアマネジメントの取り組みを継続的に実施できるよう、都市再生推進法人を目指すまちづくり団体の組織構築や体制強化を支援する。また、様々な制度の活用も視野に入れながら、公共空間などにおけるにぎわいを創出するイベントの開催や、質の高い空間形成のための維持管理の活動を支援する。	令和5年度までに、都市再生特別措置法に基づく都市再生推進法人を目指す「仙台市都市再生まちづくり団体」として、3件の認定を行う。	令和3年度からの累計件数:2件 （令和5年度の仙台都市再生まちづくり団体の認定：1件） 【その他支援状況】 ・仙台駅東まちづくり協議会の社会実験や活動支援：1件（令和3年度団体認定） ・青葉通まちづくり協議会の社会実験や活動支援：1件 ・定禅寺通街づくり協議会の活動支援：1件 ・定禅寺通エリアマネジメントの社会実験や活動支援：1件（令和5年度団体認定） ・肴町まちづくり協議会の活動支援：1件 ・一般社団法人荒井タウンマネジメントの活動支援：1件（都市再生推進法人指定済） ・八木山地区まちづくり研究会の活動支援：1件 ・泉中央駅前地区活性化協議会の活動支援：1件 ・あすと長町杜の広場にぎわいづくり協議会の活動支援：1件	B 概ね進捗した。	引き続き、地域の賑わいを創出するため、エリアマネジメント団体やまちづくり活動に取り組む団体等と連携し、地域の実情や特性を活かした魅力的なまちづくりに向け、体制構築・強化や事業の実施支援を行う。	都市整備局 市街地整備課 地下鉄沿線まちづくり課 都心まちづくり課
④	まちなかウォーカブル推進事業	都心において、多様な人々の出会いや交流が生まれる人中心の都市空間へと転換していくため、居心地が良く巡り歩きたくなるようなウォーカブルなまちなか空間の形成を推進する。 道路や公園において、まちなかウォーカブルに関する改修や再構成を実施するとともに、人々の滞在環境を向上させる空間づくりに関するデザイン検討や社会実験などを実施する。 また、まちなかウォーカブル区域内の民間事業者による、公共空間と一体的に人々の滞在快適性を向上させる空間整備やイベントなどの事業の実施を支援するとともに、まちづくり活動に取り組む民間事業者などによる、道路や公園の占用特例制度の活用を推進する。	令和5年度までに、民間による公共空間での社会実験の延べ実施日数を30日以上できるよう支援する。	地域住民等が主体になって取り組む公共空間を活用した社会実験やイベント等の取り組みを支援した。計1,726日 ・青葉通の歩道において、エリアマネジメント事業のスキーム検証のための社会実験実施（161日） ・仙台駅東口ペデストリアンデッキ利活用及び宮城野通の歩行者利便増進道路の指定に向けた社会実験等の実施（423日） ⇒R6/3/27宮城野通ほこみち指定 ・榴岡公園での新たな賑わいの創出とサービス向上を図る社会実験等の実施（77日） ・肴町公園で本棚設置（366日） ・定禅寺通でストリートショップを設置する社会実験やエリアマネジメント広告等の実施（681日） ・せんだいリノベーションまちづくり実行委員会のメンバーによる道路・公園などの公共空間を使ったイベント実施。（18日）	A 着実に進捗した。	都心を多様な人々の出会いや交流が生まれる人中心の都市空間へと転換していくため、居心地が良く巡り歩きたくなるウォーカブルなまちなかの形成を推進する。	都市整備局 都心まちづくり課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
（3）市民からの提案に基づく協働事業の拡充							
①	クロス・センダイ・ラボによる公民連携推進事業	複雑・多様化する行政・地域課題の解決に当たり、民間企業等が提案しやすい環境づくりや、近未来技術の実証実験に係る手続きの煩雑さ解消のため、連携窓口「クロス・センダイ・ラボ」により提案等を一元的に受け付け、実現に向けた各種調整を行うことで、課題解決による市民サービスの向上や実証実験の促進を図る。	―	令和5年度は、クロス・センダイ・ラボで受け付けた案件から、連携事業11件、実証実験3件が実現した。	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き庁内ニーズの把握に取り組むとともに、民間企業等との連携を推進する。	まちづくり政策局 プロジェクト推進課
②	市民協働事業提案制度	市民活動団体や地域団体、企業等から地域の課題解決や魅力向上に資する事業の提案を募集し、提案団体と市の関係部局の協働により、多様な主体が持つ専門性を生かした事業を実施する。	毎年度4件以上の協働事業を実施する。	実施事業件数：5件 なお、令和6年度に実施する協働事業の提案募集に際しては、募集要項の改良や周知広報の工夫、事前相談等における提案内容の磨き上げの支援などに努めた。（令和6年度に実施する協働事業は5件採択）	A 着実に進捗した。	市民活動団体等からの事業提案を促し、多様な主体が持つ専門性を生かした協働事業の実施につなげられるよう、引き続き、本制度の周知広報や市民活動サポートセンターと連携した提案内容の磨き上げの支援などに努めていく。	市民局 市民協働推進課
③	ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）	若者にとって身近なまちづくりについて、若者団体から事業提案を募集し、市と協働で取り組むことにより、若者のアイデアを市の施策に取り入れ若者の発想を生かしたまちづくりを推進する。	毎年度3件の協働事業を実施する。	実施事業件数：8件 若者団体から身近なまちづくりに取り組む事業の提案を募集・採択し、若者団体と協働で若者の視点・アイデアを活かした事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	引き続き、若者への周知広報に工夫を図りながら、若者の発想を活かしたまちづくりを推進していく。	市民局 市民協働推進課
④	地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業	地域の実情やまちづくりの各段階に応じ、課題の現状分析・調査や、複数団体が連携・協働で行う取り組みなどに対して、必要な経費を助成する。 ⅰ 課題調査検証助成 調査や課題整理等を行うための経費を助成する。 ⅱ 協働実践助成 複数団体の協働による課題解決に資する取り組みに対して経費を助成する。 ⅲソーシャルビジネス的手法による地域づくり促進助成 事業者と地域団体の協働により、民間事業の手法やノウハウを活用して行う地域課題解決の取り組みに対して経費を助成する。	毎年度ⅰ～ⅲあわせて6件以上の助成を実施する。	助成事業件数：9件 社会や地域の課題解決に向けて、より効果的な取り組みにつなげるための現状分析・調査や、複数の団体が協働で課題解決を図る取り組み、民間事業の手法やノウハウを生かした取り組みに対して、必要な経費を助成した。	A 着実に進捗した。	引き続き、多様な主体が連携・協働しながら課題解決に取り組むまちづくりを推進していく。	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
（4）協働の理解を広め、多様な主体間の協働を推進するための人材の育成							
①	ともにまちづくりを行う職員の育成	①地域づくり職員研修 　地域づくりに携わる職員を対象に研修を実施し、担当職員の意識啓発やスキルアップを図る。	―	新任まちづくり担当職員研修参加者数：21人 地域づくり担当職員研修：37人	― 予定通り取り組みを進めた。	ケーススタディやワークショップを実施するなど、より実践的な研修内容とする。	市民局 地域政策課
		②協働推進人材育成事業 　市職員をNPO等に派遣し、実体験を通じて市民活動や協働に関する理解を深める研修（NPO留学）などを実施し、多様な主体と連携や調整を行う能力の向上を図る。	―	新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度から中止していたNPO留学を再開し、20名の職員をNPOへ派遣した。また、職員向けに庁内の協働事例研修を実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、市民活動や協働の理解を深める研修などを通して、多様な主体間の連携を図り、協働によるまちづくりを担う職員の育成に努めていく。	市民局 市民協働推進課
②	市民活動サポートセンターにおける協働推進人材育成	市民活動サポートセンターにおいて、より多くの市民に協働の理解を広げられるよう、協働事例や協働のノウハウを紹介する企画を実施するほか、活動段階に応じたテーマ別の講座の開催や協働の実践者との連携による伴走支援等を行う。	協働の理解促進や機会創出に資する事業を、毎年度2事業以上実施する。	実施事業数：6事業 　より多くの市民に協働に対する理解促進を着実に広げ、市民活動やまちづくりの担い手となる人材を育成するために、動画配信による協働の基礎知識を伝える講座や、協働事例を紹介する企画を実施した。 　また、事業実施後のフォローアップとして参加者への聞き取りを実施し、関係機関とも連携しながら伴走支援を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、協働の理解促進や機会創出に取り組む。	市民局 市民協働推進課
③	コミュニティソーシャルワーカー配置事業	地域の実態把握、住民組織同士の連携のコーディネートや各関係機関との連絡調整などを通して、地域住民が地域の福祉課題に主体的・組織的に取り組むための体制づくりを支援する専門職「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）」を、社会福祉法人仙台市社会福祉協議会各区・支部事務所に配置する。 　CSWのスキルアップを図り、市内各地域における地域住民主体の支えあい・助けあい体制づくりのための支援を行う。	CSWのスキルアップのための研修会を年3回以上開催する。	CSW実践者研修会開催数：4回 　社会福祉法人仙台市社会福祉協議会各区・支部事務所にCSWを配置し、市内各地における地域住民主体の支えあい・助けあい体制づくりのための支援を実施した。また、CSWのスキルアップのための研修会を開催した。	A 着実に進捗した。	今後も地域住民主体の体制づくりを進められるよう、関係機関と連携して支援を行う。	健康福祉局 社会課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
④	地域包括支援センター運営事業（機能強化事業）	地域包括ケアシステムにおいて地域住民や関係機関とのネットワークづくりや地域資源の創出等に取り組む生活支援コーディネーターの資質向上を図り、地域の支えあい体制づくりを推進する。	生活支援コーディネーター向けの研修等を年2回以上開催する。	研修等の開催数：6回 【内訳】 生活支援コーディネーター対象の研修：4回（受講者数214人） 生活支援コーディネーターの情報交換会：2回（参加者数122人） 地域の生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネートを推進するために、必要な知識・技能等の習得を目的とした研修や情報交換会を行った。	A 着実に進捗した。	コーディネーターの資質向上や地域の支え合いづくり推進に資するよう、引き続き研修等を開催していく。	健康福祉局 地域包括ケア推進課
⑤	仙台すくすくサポート事業	育児の援助を受ける方（利用会員）と育児の援助を行う方（協力会員）が会員となって行う市民相互の育児援助活動であり、事務局のサポートや地域ごとの会員の統括等を担うサブリーダーが中心となり、子育て負担の軽減や身近な地域の子育て支援の充実を図る。	―	日々の育児援助に係るサポートのほか、協力会員向け講習会や各種広報を実施した。また、令和5年10月より、会員登録に際し出席を必須としていた入会説明会（月1～2回実施）を廃止し、市ホームページ上の事業説明動画の視聴と制度利用ルールのチェックリストを提出することなどにより、随時入会ができるようにした。 登録会員数 利用会員：2,514人 協力会員：　475人 両方会員：　68人 計　3,057人 サブリーダー：9人 活動回数：9,776回	― 予定通り取り組みを進めた。	利用会員及び協力会員の増員に向けて広報等に取り組む。	こども若者局総務課
⑥	市民センターにおける地域づくり支援	①住民参画・問題解決型学習推進事業 各区中央市民センターのコーディネートのもと、住民と市民センターの協働により地域課題を発見し、その課題解決への取り組みを学び、実践する事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：1.7割	B 概ね進捗した。	発見した地域課題を自分事として捉え、課題解決に向けて主体的に考え活動することができる人材の育成に、今後も取り組んでいく。	教育局生涯学習支援センター
		②子ども参画型社会創造支援事業 小学校中学年の児童から中学校・高等学校の生徒まで、子どもたちがそれぞれに地域社会の構成員としての意識を育みながら成長していくことを目指し、子どもたち自身が主体的に参画し、子どもならではの役割と可能性を自由に発揮できる事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：6.2割	A 着実に進捗した。	子どもたちが、自分の住んでいる地域社会に対して、主体的に参画し、自らの視点で自由に考え、活動できるような事業について今後も取り組んでいく。	教育局生涯学習支援センター
		③若者社会参画型学習推進事業 若者が地域づくり活動への参加やさまざまな人々との学び合いを通じて、身近な地域をより良くすることへの意識を高め、自発的・主体的に行動することを学ぶ事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	新規参加者の割合：5.5割	A 着実に進捗した。	地域の特性に合わせた多様な活動を今後も継続していく。受講者獲得のため本事業の魅力や利点を伝えられるようなPRに努める。	教育局生涯学習支援センター

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※( )内は 令和5年度担当課
2　政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項							
市ホームページの充実に加え、SNSやオープンデータの活用により、市政に関する情報公開を推進しました。 また、各種計画等策定過程におけるパブリックコメントや、施策目標に関する市民意識調査等の実施により、政策の企画・立案・評価等の各段階において、市民意見の提出・集約の機会の確保に取り組みました。							
(1)市政に関する情報の公開の推進							
①	多様なメディアの活用による市政情報の発信	市民に対してタイムリーでわかりやすい市政情報を伝えるため、市政だよりや市ホームページのほか、FacebookやLINE、YouTubeなどのソーシャルメディアを活用した情報発信を行う。また、効果的な広報を行うため、職員を対象とした研修を実施する。	ホームページの新規公開数と更新数合算を毎年度23,000件以上とする。(参考:令和元年度実績22,721件)	令和5年度実績　:29,560件(新規公開数:4,160件、更新件数:25,400件) 【その他】 市政だよりや市ホームページ、SNSなど多様なメディアを活用した情報発信を行った。 職員向けに、ホームページのCMS操作研修、ウェブアクセシビリティ研修、しっかりと伝わる広報研修、動画制作研修、動画制作個別相談会、政策広報をテーマとした階層別研修(課長Ⅱ部、係長Ⅱ部、5年目職員)を実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き市ホームページやソーシャルメディアを活用した情報発信及び各種研修による効率的な広報の推進に取り組んでいく。	総務局広報課
②	公文書館整備	保存期間が経過した公文書から歴史資料として重要な公文書を選別・保存し、広く市民に公開するため、旧貝森小学校校舎を公文書館に改修するとともに、収蔵資料を検索するためのシステムを構築し、開館と同時に供用できるよう整備する。また、公文書館事業を周知啓発するため、展示企画の検討を行う。	令和3年度　旧貝森小学校校舎改修工事竣工、収蔵資料検索システム構築 令和4年度　開館	3月:仙台市公文書等の管理に関する条例公布 7月:開館	A 着実に進捗した。	展示企画の定期的な入れ替えや広報活動の展開により、利用促進を図る。	総務局 文書法制課
③	オープンデータの利活用推進	「仙台市オープンデータ推進に関する方針」に基づき、各課が保有する行政情報のさらなるオープンデータ化を進める。また、オープンデータの利活用を推進するため、市ホームページ等を通じて普及・啓発を行っていく。	―	仙台市DX推進計画2024-2026の策定に併せ、仙台市オープンデータ推進に関する方針を改正した。 本市オープンデータカタログサイトのほか、宮城県オープンデータポータルサイトを通じた本市オープンデータの公開を推進した。 【その他】仙台市オープンデータ登録件数:335件(令和6年3月)(対前年比+44件)	― 予定通り取り組みを進めた。	庁内への周知啓発や参考資料等の整備を進め、オープンデータ公開を全庁的な取組みとしていく。	まちづくり政策局 まちのデジタル推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
④	地域情報ファイルの活用推進	人口・地域団体・施設等の情報を小学校区単位で「地域情報ファイル」としてまとめ、市ホームページ等で公表することにより地域情報の提供を行う。	―	「地域情報ファイル」を市のホームページ等で公表した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も必要に応じて情報の更新を検討する。	市民局 地域政策課
（2）政策の企画、立案等における市民の意見の提出の機会の確保							
①	定禅寺通活性化推進事業	定禅寺通において、道路空間の再構成やエリアマネジメントの導入なども視野に入れた魅力ある空間を創出し、それをきっかけとして街中の人の回遊性を高め、本市がより一層多くの人々を魅了する活力ある都市となることを目指す。「定禅寺通活性化検討会」（地元関係者を中心に構成）において、具体的な取り組みの検討を進める。	―	定禅寺通再整備方針に基づき測量・調査・設計を進めた。 エリアマネジメントの継続的実施のための体制構築や事業実施等（ストリートショップ社会実験、ストリートアライアンス社会実験、エリアマネジメント広告、クリーンアップなど）を支援した。 地域活動主体が自立的かつ持続的に活動していけるようイベント実施や仕組み構築等（リビングストリートプロジェクト、イナトラほろ酔い縁日など）を支援した。 定禅寺通活性化推進事業や定禅寺通エリアのまちづくりについてお知らせするニュースレターを2回発行した。	― 予定通り取り組みを進めた。	基本構想や再整備方針を踏まえながら、再整備工事及びエリアマネジメントによるまちづくりの支援を継続していく。	都市整備局 都心まちづくり課 建設局 道路計画課 北道路建設課 公園整備課 （都市整備局 都心まちづくり課 建設局 道路計画課 公園管理課）
②	市役所本庁舎建替事業	市役所本庁舎の建替に伴い、市民広場との一体的利活用に向け、新庁舎低層部の事業可能性調査を実施するとともに、新本庁舎低層部検討の進捗に合わせ、公開型のシンポジウムを開催するほか、本体設計・施工の進捗に合わせ、市民向け説明会を開催する。	―	新本庁舎低層部と市民広場等との一体的利活用に向け、協議組織（周辺町内会や地元商店街、低層部の運営事業者、行政などによる協議体）の構築を進めるため、地域関係者と有識者で構成される本庁舎低層部等一体的利活用検討会を3回開催した。	― 予定通り取り組みを進めた。	本庁舎低層部等一体的利活用検討会での検討状況の市民への周知や機運醸成のためのシンポジウムを開催する。	財政局 本庁舎整備室
③	パブリックコメントの実施	基本的な計画等の策定過程において、広く市民から意見を求め、提出された意見に対する市の考え方を明らかにするとともに、提出された意見を考慮して適切に計画等に反映させていく。	―	パブリックコメント実施件数：26件 （1件当たりの平均意見数：97件）	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も幅広く意見を聴取するため、効果的かつわかりやすい周知方法の工夫に努める。	市民局 広聴課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※( )内は 令和5年度担当課
④	市政モニターによる意見募集	市政に関する市民の意見を収集するため、公募による市民を市政モニターとして委嘱し、アンケート調査に回答いただき、施策の企画や行政運営上の基礎資料として活用する。	モニター公募の周知手段を工夫し、幅広い属性の市民を毎年度200人委嘱する。	市政モニター委嘱数：400人 市政だよりやホームページ、市政ラジオなどさまざまな手段を活用したことにより、幅広い市民の方に応募していただいた。 アンケート調査の実施数：4回 平均回答率：88.9%	A 着実に進捗した。	今後も市民からの意見の市政への反映を図るため、引き続き適正な進捗管理に努める。	市民局 広聴課
⑤	市民の声制度	市民の市政に対する提言、要望等を、「市長への手紙」「インターネット」「要望・陳情書」「電話・来庁」等で受け付け、市政への適切な反映に努める。	―	市長への手紙　　：701件 インターネット広聴等　：1,605件 要望・陳情書　　：1,081件 電話・来庁（市政相談）：815件 （一般相談）：2,144件	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も市民からの意見の市政への反映を図るため、引き続き適正な進捗管理に努める。	市民局 広聴課
⑥	障害者への適切な情報提供および障害者からの意見聴取の推進	施策の企画・立案等の段階において、障害者に対する適切な情報提供や障害者からの意見聴取に努め、政策形成過程における障害者の参画を推進する。					
		①「ココロン・カフェ」、「ココロン・スクール」の実施 障害の有無に関わらず暮らしやすい共生社会を目指して、障害のある人もない人も暮らしやすいまちづくりを考えるワークショップ「ココロン・カフェ」では、障害者も含めた幅広い市民に参加を募り、学生向けワークショップ「ココロン・スクール」では、中高生を対象として、グループワーク等の形式で意見交換を行う。	ココロン・スクールを毎年度6回実施する。	「ココロン・スクール」 実施回数：4回 参加者：419人 【その他】 「ココロン・カフェ」 実施回数：2回 参加者：46人（通訳、介助者、事務局職員を除く）	B 概ね進捗した。	「ココロン・スクール」は令和5年度で廃止し、令和6年度以降は障害理解サポーター事業へ統合。	健康福祉局障害企画課
		②「仙台市職員対応要領」の周知・浸透による適切な情報提供・意見聴取の推進 「仙台市職員対応要領」について、研修や庁内広報を通じた周知・浸透を図ることで、手話通訳・要約筆記・点字資料などの障害特性に合わせた適切な情報提供および関係団体など障害者からの意見聴取を推進していく。	毎年度、新規採用職員研修、管理職向け研修、窓口等職員向け研修を実施する。	「新規採用職員研修」 実施期間：4月10日～13日（集合研修） 参加者数：292人 「管理職向け・窓口等職員向け研修」 実施期間：3月1日～29日（書面研修） ※全職員を対象として実施	A 着実に進捗した。	今後も書面開催やeラーニングの活用を検討しつつ、継続的な研修により庁内への障害者差別解消の理解を推進していく。	健康福祉局障害企画課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑦	音楽ホール整備検討における市民との対話	楽都としての魅力をさらに高める中核施設としてふさわしい音楽ホールの整備に向け、検討を進める。また、音楽ホールを身近に感じてもらうため、市民向けシンポジウム等を開催し、整備に向けた機運醸成を行う。	―	「『みんなのための施設』を目指して」と題し、文化の力をより良い社会の実現を目指すことについて考えるシンポジウムを2月10日に開催した。当日は約100人が来場したほか、後日行ったオンライン配信も320回を超える視聴回数を記録している（4月15日時点）。	― 予定通り取り組みを進めた。	令和6年度はシンポジウムやプレ事業等の開催を通じて、施設整備に向けた機運醸成を図る予定。	文化観光局 青葉山エリア複合施設整備室
⑧	青葉山公園整備事業における仙臺緑彩館の利活用に関するワークショップの実施	公園センター地区の利活用について、青葉山地区をフィールドに活動する団体等にご協力いただきながら、何度も訪れたくなる場所にするためのプランづくりを目的に、ワークショップを開催する。	市民参加のワークショップを、年3回以上開催する。	市民参加ワークショップ開催数：年11回	A 着実に進捗した。	今後も青葉山公園の利活用を検討するため、市民参加のワークショップを開催していく。	建設局 公園管理課
（3）政策または事業の方針、内容、評価等についての市民の意見の集約の機会の確保							
①	仙台市市民意識調査	基本計画に掲げるまちづくりの理念のもと、目指す都市の姿の実現に向けて、施策の推進状況に関する市民の評価やニーズの変化を継続的に把握するために、市民意識調査を実施し、その結果を施策の進捗管理に生かすことにより、本市の施策の推進を図る。	―	仙台市基本計画に掲げるチャレンジプロジェクトに対する本市の現状や、仙台市実施計画上の施策に関する市民へのアンケート調査を実施し、総合的な分析を行った。調査の有効性を確保するため、前年度に引き続き、郵送回答とWEB回答の併用等を行い、回収率の維持に努めた。 調査対象：6,000人 有効回収率：48.3%	― 予定通り取り組みを進めた。	令和6年度も調査を実施し、評価の変化を分析する等、施策の推進に生かしていく。	まちづくり政策局 政策企画課
②	まちづくりフォーラム	現在取り組んでいる施策について市民参画による評価･点検を行うため、重点的な取り組みの中からテーマを設定し、今後の施策に向けた意見･提案をいただく。	―	市民参画による施策評価・点検とともに、市民意見を生かした施策の推進を図るため、参加者を公募したフォーラムを開催し、グループワークを行った。 参加者：21名 なお、仙台市実施計画進行管理の一環である企画趣旨を鑑み、これまでの事業内容を踏まえた新たな展開を検討中である事業を対象にグループワークのテーマ設定を行っている。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後は、実施計画進行管理の一つである仙台市市民意識調査によって、市民の評価やニーズの把握に努めていく。	まちづくり政策局 政策企画課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※( )内は 令和5年度担当課
③	市政モニターによる意見募集 【再掲】	市政に関する市民の意見を収集するため、公募による市民を市政モニターとして委嘱し、アンケート調査に回答いただき、施策の企画や行政運営上の基礎資料として活用する。	モニター公募の周知手段を工夫し、幅広い属性の市民を毎年度200人委嘱する。	市政モニター委嘱数：400人 市政だよりやホームページ、市政ラジオなどさまざまな手段を活用したことにより、幅広い市民の方に応募していただいた。 アンケート調査の実施数：4回 平均回答率：88.9%	A 着実に進捗した。	今後も市民からの意見の市政への反映を図るため、引き続き適正な進捗管理に努める。	市民局 広聴課
④	市民の声制度 【再掲】	市民の市政に対する提言、要望等を、「市長への手紙」「インターネット」「要望・陳情書」「電話・来庁」等で受け付け、市政への適切な反映に努める。	―	市長への手紙　　：701件 インターネット広聴等　：1,605件 要望・陳情書　　：1,081件 電話・来庁（市政相談）：815件 （一般相談）：2,144件	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も市民からの意見の市政への反映を図るため、引き続き適正な進捗管理に努める。	市民局 広聴課
⑤	市民との対話の機会の確保	市長や区長をはじめ職員が直接市民と対話・交流する機会や場として、市長と市民との懇談会（市長とふれあいトーク）、地域懇談会、市政出前講座などを実施する。	―	市長とふれあいトーク：6回 地域懇談会：48回 市政出前講座：108回	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も多様な団体との懇談を通して、直接市民との対話・交流する機会を確保することで、活動の現状や課題を認識し、市政運営への反映に努めていく。	市民局 広聴課
⑥	障害者への適切な情報提供および障害者からの意見聴取の推進 【再掲】	施策の企画・立案等の段階において、障害者に対する適切な情報提供や障害者からの意見聴取に努め、政策形成過程における障害者の参画を推進する。					
		①「ココロン・カフェ」、「ココロン・スクール」の実施 障害の有無に関わらず暮らしやすい共生社会を目指して、障害のある人もない人も暮らしやすいまちづくりを考えるワークショップ「ココロン・カフェ」では、障害者も含めた幅広い市民に参加を募り、学生向けワークショップ「ココロン・スクール」では、中高生を対象として、グループワーク等の形式で意見交換を行う。	ココロン・スクールを毎年度6回実施する。	「ココロン・スクール」 実施回数：4回 参加者：419人 【その他】 「ココロン・カフェ」 実施回数：2回 参加者：46人（通訳、介助者、事務局職員を除く）	B 概ね進捗した。	「ココロン・スクール」は令和5年度で廃止し、令和6年度以降は障害理解サポーター事業へ統合。	健康福祉局障害企画課
		②「仙台市職員対応要領」の周知・浸透による適切な情報提供・意見聴取の推進 「仙台市職員対応要領」について、研修や庁内広報を通じた周知・浸透を図ることで、手話通訳・要約筆記・点字資料などの障害特性に合わせた適切な情報提供および関係団体など障害者からの意見聴取を推進していく。	毎年度、新規採用職員研修、管理職向け研修、窓口等職員向け研修を実施する。	「新規採用職員研修」 実施期間：4月10日～13日（集合研修） 参加者数：292人 「管理職向け・窓口等職員向け研修」 実施期間：3月1日～29日（書面研修） ※全職員を対象として実施	A 着実に進捗した。	今後も書面開催やeラーニングの活用を検討しつつ、継続的な研修により庁内への障害者差別解消の理解を推進していく。	健康福祉局障害企画課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
（4）附属機関等の委員の選任における人材の多様化と公募の実施							
①	附属機関等の委員の選任における人材の多様化	附属機関等の役割や性格に応じて適切な人材を確保し、幅広い意見の反映を図るため、情報の一元管理を行い、長期にわたる委嘱および他の附属機関等と重複する委嘱を避けるように努める。	―	情報の一元管理を行い、長期にわたる委嘱および他の附属機関等と重複する委嘱を避けるように努めた。	― 予定通り取り組みを進めた。	長期および重複委嘱を避ける取り組みを継続する。	総務局 行政経営課
②	附属機関等の委員の公募の推進	附属機関等の役割や性格に応じて委員を公募することにより、公募委員のいる附属機関等の増加に努め、幅広い意見の反映を図る。	―	公募委員のいる附属機関等の増加に努め、幅広い意見の反映を図った。 公募委員のいる附属機関等の数：10機関	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き公募委員のいる附属機関等の増加に努める。	総務局 行政経営課
③	附属機関等における女性委員の登用率の向上	市政に重要な役割を果たす審議会等の委員に女性を積極的に登用し、政策形成、意思決定の場における女性の参画を促進する。	すべての附属機関等に女性委員が就任している状態にする。また、令和5年度末までに、女性委員の割合を40％以上とし、さらに向上を図る。	令和5年度末女性委員登用率：37.2％ 女性委員の全くいない審議会（ゼロ審議会）数：1件 審議会等の委員選考にあたっては、男女共同参画課への事前協議をより早い段階で行うよう運用を見直すなど、女性の積極的な登用促進に関する取組を強化した。登用率は前年度比0.9％増、ゼロ審議会は前年度から1件減となった。	B 概ね進捗した。	女性委員の割合が40％以上となるよう、引き続き、事前協議の徹底に努めていく。	市民局 男女共同参画課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
3　多様な主体による活動の促進に関する事項							
それぞれの地域の特色に合わせた若者のまちづくりへの参加を促進し、次の世代のまちづくりの担い手の育成を推進するとともに、区民協働まちづくり事業などを通して、町内会をはじめとした地域で活動する団体による地域活性化のための活動の促進を図りました。 　また、事業者による社会貢献活動の促進や、市民活動サポートセンターなどにおける各種イベントを通して、多様な主体の交流促進を図りました。 　さらに、市民活動サポートセンターのウェブサイトや協働ナビゲーションサイトの運用を通して、協働に関する理解を深める動画コンテンツを公開するなど、多様な主体の活動等に関する情報の収集・発信に取り組みました。							
（1）次の世代のまちづくりの担い手となる若者の育成							
①	若者が活躍するまちづくり事業	①ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）【再掲】 　若者にとって身近なまちづくりについて、若者団体から事業提案を募集し、市と協働で取り組むことにより、若者のアイデアを市の施策に取り入れ若者の発想を生かしたまちづくりを推進する。	毎年度3件の協働事業を実施する。	実施事業件数：8件 若者団体から身近なまちづくりに取り組む事業の提案を募集・採択し、若者団体と協働で若者の視点・アイデアを活かした事業に取り組んだ。	A 着実に進捗した。	引き続き、若者への周知広報に工夫を図りながら、若者の発想を活かしたまちづくりを推進していく。	市民局 市民協働推進課
		②仙台まちづくり若者ラボ 　若者が「自分ごと」として参加する実践的プログラムを実施し、若者のアイデアを地域の課題解決や活性化に生かすとともに、主体的に動く若者や将来のまちづくりの担い手の発掘・育成を目指す。	参加者数を毎年度30人以上とする。	参加人数：41人 まちづくりに興味のある若者を募集し、参加者自らが設定する「自分ごと」として関われるまちづくりのテーマに沿って、ワークショップやフィールドワークを重ねてまちづくりへの関わり方を探求するとともに、その成果を発信・共有する実践的なプログラムを実施した。	A 着実に進捗した。	引き続き、本事業を通して、まちづくりに対する若者の関心をさらに喚起し、まちづくりに主体的に取り組む若者の発掘・育成に取り組んでいく。	市民局 市民協働推進課
		③仙台若者SDGsアワード 　若者団体の社会貢献活動を表彰するとともに、若者と企業などの多様な主体との連携によるSDGs達成への取り組みを促すなど、若者の社会参加の促進を図る。	―	企業および若者の育成事業等を行う団体と実行委員会を組織し、社会・地域の課題解決やSDGsの達成に寄与する活動を行う若者団体を表彰するとともに、若者団体と地域企業との協働を生み出し、その活動を伴走支援する取り組みを実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、若者の社会参画の促進に向けて、本事業の周知・広報に力を入れて取り組み、若者のモチベーションを高め、活躍を後押ししていく。	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
②	市民活動サポートセンターにおける若者の育成支援	市民活動サポートセンターにおいて、若者団体の拠点として活動の場を提供するほか、関係各機関と連携し、若者の地域づくり活動への参画支援を行う。 また、現に市民活動サポートセンターを利用している若者だけではなく、より多くの若者の市民活動や協働に関する理解を深め、自発的・主体的な行動につなげられるよう、若者への訴求性が見込まれる動画コンテンツを活用した情報発信を重点的に行うなど、効果的な取り組みを進める。	若者の人材育成に資する事業を、関係機関等とも連携しながら、毎年度2事業以上実施する。	関係機関と連携した実施事業：3事業 若者を対象とした人材育成事業を関係機関と連携しながら実施したほか、学生団体等の自主的な活動の拠点として、貸室やフリースペースを提供することで、若者の地域づくり活動への参画支援を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、関係機関と連携しながら若者の地域づくり活動への参加を促進する取り組みを実施していく。	市民局 市民協働推進課
③	学生の参加による地域づくり推進事業	大学や専門学校が多く立地する青葉区において、より多くの地域と学生を結び付け、学生の地域コミュニティ活動への参加を促進することにより、地域コミュニティの活性化につなげる。 また、大学や専門学校への働きかけを継続し、様々な機会を捉えて若者や関係団体との接点を多く持つことにより、地域のニーズに応じたマッチングを行えるようネットワークを拡げる。	青葉区における学生団体と地域活動の延べマッチング数を、令和5年度までに5件とする。	[令和3年度からの累計値] マッチング数：21件 （全体の依頼件数：27件） 新規登録団体：11団体 地域での活動を希望する学生団体と地域団体とをマッチングし、学生団体の地域イベントへの参加を促した。 [令和5年度の実績] マッチング数：15件 （全体の依頼件数：18件） 新規登録団体数：5団体	A 着実に進捗した。	引き続き、地域コミュニティ活動への学生の参加を促すとともに幅広い分野でマッチングができるように努める。	青葉区 まちづくり推進課
④	みやぎの・まちづくり若手人材育成支援事業	宮城野区において、地域を担う次世代の育成を図るため、若い世代を対象に、実際にまちづくり活動を行っている団体によるセミナーやワークショップを開催し、まちづくりの知識やノウハウの蓄積を図るとともに、地域の若手同士の交流の機会を創出し、ネットワークづくりを促進する。	みやぎの・まちづくり若手人材育成セミナー受講生が取り組む地域活動を令和5年度までに2件実施する。	セミナー受講生が取り組む地域活動を、単年度実績で1件、事業開始時（令和3年度）からの延べ実績で2件実施した。	A 着実に進捗した。	ディスカッションを通じて、受講生が実践したいことのイメージを具体化できるようサポートしていく。	宮城野区まちづくり推進課
⑤	わかばやし地学連携推進事業	地域の課題解決や活性化の推進および将来のまちづくりの担い手の育成を目的として東北学院大学と若林区が結んだ連携協力協定により、地域と連携・協働した取り組みを区内で推進するもの。	令和5年度までに、大学と若林区の連携事業を4件、若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動を2件実施する。	大学と若林区の連携事業を単年度実績：2件（累計：6件）、若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動を単年度実績：2件（累計：4件）実施した。 東北学院大学の学生による地域の魅力を伝える動画制作（本数：10本）の実施や若林まちづくり協議会の各事業への学生の参画（参画者：7名）、若者のまちづくり活動への助成支援（交付決定数：2件）を行った。 【その他】地域（町内会、商店街）と協働で新入生を歓迎するフラッグ等の掲出を行った。	A 着実に進捗した。	地域総合学部との連携協働を推進し、学生の視点と感性を持った政策アイデアを区の政策に反映させていく。	若林区地域力推進担当

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑥	たいはく若者まちづくりフォーラム事業	次世代のまちづくりの担い手となる人材の育成を図り、地域のまちづくり活動を推進するため、地域と大学研究室とのマッチングによる活動支援や、東北工業大学と共同で学生を対象にまちづくりをテーマとした講座を実施する。	マッチングした地域と大学の支援および東北工業大学との共同講座を毎年度実施する。	地域と大学のマッチングによる支援団体数：1団体 共同講座数：1件 《マッチング》 太白区が行った東北工業大学と一般社団法人ながまちマチキチとのマッチングによる覚書に基づき、3ヵ年計画のうち、2年目である令和5年度は、前年度に引き続き、旧宿場町や住宅地開発による新旧街並み調査のほか、旧宿場町の魅力を調査し、成果をマップや冊子にまとめて情報共有を行った。 《共同講座》 太白区が東北工業大学と連携して全学部の1,2年生と一部の学部の3,4年生を対象とした共同講座（単位取得可能）を開催した。	A 着実に進捗した。	引き続き、長町地区及び東北工業大学との連携に努めていくほか、他地域・大学とも同様の取組みの可能性を探る。	太白区まちづくり推進課
⑦	大学連携地域づくり事業	6大学、泉区まちづくり推進協議会および泉区で締結している「仙台市泉区における大学と地域との連携協力に関する協定書」に基づき、地域と大学が連携し、地域課題の解決や活力ある地域づくりを進める。					
		①いずみ絆プロジェクト支援事業 地元6大学の学生等が行う地域課題解決や地域活性化事業、特色ある地域づくり活動に要する経費を助成する。	6大学がそれぞれ1事業以上実施する。	助成金交付事業：10事業（5大学）	B 概ね進捗した。	6大学全てから事業を引き出すとともに、引き続き、学生による様々な地域づくり活動が展開されるよう支援を行っていく。	泉区 地域力推進担当
		②活動発表会の開催等 いずみ絆プロジェクトに取り組む団体等による活動発表などを行い、事業の成果を広く市民に周知する。	6大学の発表の場として毎年1回以上開催する。	活動発表会の開催等：2回 活動発表会：2月6日 活動展示会：2月26日～3月8日	A 着実に進捗した。	引き続き、事業の成果の周知等を図っていく。	泉区 地域力推進担当
		③大学間の交流促進事業 地域づくり活動を行う学生団体同士の交流事業を実施することにより、団体間のネットワークを広げ、互いの活動を高めあう関係づくりを促進する。	団体間の交流促進事業における交流会を年3回以上開催する。	実施回数：7回 泉6大学の学生が泉西部地区の体験型観光施設等を取材し、情報発信を行った。当該取材活動の実施およびその準備として7回の交流会を開催した。	A 着実に進捗した。	引き続き、6大学の学生による体験取材を行い、当該地区の魅力の発信を進めていく。	泉区 地域力推進担当

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑧	市民センターにおける若者の支援	①若者社会参画型学習推進事業【再掲】 若者が地域づくり活動への参加やさまざまな人々との学び合いを通じて、身近な地域をより良くすることへの意識を高め、自発的・主体的に行動することを学ぶ事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上、ジュニアリーダー育成支援に関しては、活動率を75%以上とする。	新規参加者の割合：5.5割	A 着実に進捗した。	地域の特性に合わせた多様な活動を今後も継続していく。受講者獲得のため本事業の魅力や利点を伝えられるようなPRに努める。	教育局 生涯学習支援センター
		②子ども参画型社会創造支援事業【再掲】 小学校中学年の児童から中学校・高等学校の生徒まで、子どもたちがそれぞれに地域社会の構成員としての意識を育みながら成長していくことを目指し、子どもたち自身が主体的に参画し、子どもならではの役割と可能性を自由に発揮できる事業を実施する。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上、ジュニアリーダー育成支援に関しては、活動率を75%以上とする。	新規参加者の割合：6.2割	A 着実に進捗した。	子どもたちが、自分の住んでいる地域社会に対して、主体的に参画し、自らの視点で自由に考え、活動できるような事業について今後も取り組んでいく。	教育局 生涯学習支援センター
		③ジュニアリーダー育成支援 ジュニアリーダーの活動に必要な知識、技術の習得を目的とした各種研修会の開催や、さまざまな社会的な活動への参加支援など、中高生のボランティア団体であるジュニアリーダーへの育成・支援を行う。	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上、ジュニアリーダー育成支援に関しては、活動率を75%以上とする。	ジュニアリーダー活動率：81%	A 着実に進捗した。	活動に必要な知識、技術の習得を目的とした研修会の実施、新たな人材獲得のため、各地域にリーフレットを配布し活動を周知するなど、さらなるジュニアリーダーの育成・支援に取り組んでいく。	教育局 生涯学習支援センター
（2）町内会等の地縁団体その他地域で活動する団体による地域を活性化する活動の促進							
①	地域防災リーダー養成・支援事業	地域における自助・共助の取り組みの推進を図るため、仙台市地域防災リーダー（SBL）の養成と活動支援を行うとともに、知名度向上のための広報活動を展開する。	毎年度新規養成を行い、600人程度を維持していく。	活動中のSBL数　899人 SBL新規養成講習会を実施し、各区の連合町内会長協議会からの推薦及び一般公募による受講者を新たに認定した。 また、活動継続中のSBLを対象としたバックアップ講習会を開催し、自主防災活動の活性化に向けたSBL相互の情報共有やスキルアップ等を図った。	A 着実に進捗した。	仙台市地域防災リーダー（SBL）の新規養成を継続するとともに、認知度向上のために様々な手法で広報活動を展開していく。	危機管理局 減災推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
②	町内会等住民自治組織･体力強化	①町内会等住民自治組織育成事業 町内会等住民自治組織の活性化を図るため、財政的支援を行うとともに、町内会の運営に資する研修や町内会等役員永年勤続表彰式等を実施する。	―	①町内会運営経費の一部援助を目的とした町内会等育成奨励金等の財政的支援を実施した。また、町内会役員等を永年務めた市民に対し表彰を行う、町内会永年勤続表彰式を実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も継続的に町内会の支援を行う。	市民局 地域政策課
		②地域コミュニティ体力強化事業 町内会加入や活動への参加を促進するため、加入率の低いマンション等居住者や、活動の担い手として期待される定年退職者をはじめ、幅広い市民を対象として町内会活動に関する啓発を行うとともに、町内会の担い手の発掘･育成と円滑な組織運営を支援するため、町内会役員等に対する講座などを開催する。	―	②マンション建築主や不動産会社･管理会社等に向けて、町内会加入に関するチラシを配布した。また、市内企業等を中心に、町内会活動等の情報を掲載した退職者向けリーフレットの配布協力依頼を行った。さらに、町内会役員等に対する講座を計9回実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、地域の現状と課題の把握に努め、柔軟な支援を行う。	市民局 地域政策課
③	町内会相談窓口機能強化	地域コミュニティの中核を担う町内会を対象に、テーマ別に専門家等による相談会やフォローアップを実施するとともに、お問い合わせが多い質問をまとめたFAQ（質問･回答集）を作成し、活動の支援を図る。	―	令和4年度で事業終了	―	令和4年度で本事業は終了したが、引き続き、町内会の相談窓口である各･区総合支所および地域政策課が地域の現状と課題の把握に努め、持続可能な運営に向けて適切な支援を行う。	（市民局 地域政策課）
④	地域団体連携促進	市民センターにおいて、地域づくりに係る団体間のネットワーク形成等を図る事業や取り組みを実施することにより、地域主体で地域課題を解決するための基盤形成を行う。	―	地域づくりにおける担い手育成やコミュニティ形成等をテーマに据え、地域課題の発掘と解決を図るためのネットワーク支援事業として、11地区において取り組みを実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も身近な地域の拠点である市民センターのコーディネート機能を生かし、地域の連携強化等に資する事業の展開を図る。	市民局 地域政策課 各区 中央市民センター
⑤	地域安全対策事業	①仙台市防犯団体に対する補助金交付事業 犯罪のない安全な地域づくりのため、地域の防犯活動を実施する防犯協会等の運営に要する経費に対し、補助金を交付する。	―	補助金交付件数：80件	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、地域の防犯活動を支援するため、同様の取り組みを行っていく。	市民局 市民生活課
		②仙台市地域安全安心まちづくり事業 地域ぐるみの安全なまちづくりを促進し、もって市民が安全に暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、地域において自主的な防犯活動を行う団体の活動に要する経費に対し、補助金を交付する。	補助金の交付件数を、毎年度、新規、継続を含め15団体以上とする。	補助金交付件数：11件 安全安心まちづくりに自主的に取り組む地域の防犯ボランティア団体の活動への支援を実施した。	B 概ね進捗した。	目標には届かなかったが、今後も地域において自主的な防犯活動を行う団体に対し、制度の周知を図る。	市民局 市民生活課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑥	交通安全事業	①地域等と取り組む交通安全運動の実施 区役所・総合支所の担当部署において、町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、交通ルールと正しい交通マナーの実践に向けて地域での交通安全啓発活動を実施する。	―	町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、春と秋の交通安全運動をはじめとした各種街頭キャンペーンや定期的な交通指導、学校等において交通安全教室を実施した。	― 予定通り取り組みを進めた。	各種街頭キャンペーンや定期的な交通指導、学校等における交通安全教室等を通した交通安全の啓発を引き続き実施する。	市民局 自転車交通安全課
		②仙台市交通安全指導団体への支援 地域における交通安全活動を実施するボランティア団体の運営および活動費の一部を支援する。 また、各区等において各地区等交通安全協会の活動に対し補助金を交付する。	―	仙台市交通安全母の会連合会の事務局として連合会の運営を支援した。 また、仙台市交通安全母の会連合会および各地区交通安全協会等の活動に対し補助金を交付した。 補助金交付件数：9件	― 予定通り取り組みを進めた。	事務局として連合会を支援するとともに、活動に必要となる補助金の交付を行う。	市民局 自転車交通安全課
		③PTAによる交通安全誘導活動への支援 市内小学校の通学路等における交通安全誘導活動および啓発活動に使用するブルゾンやベスト等の用品を提供する。	―	仙台市PTA協議会を通じ、市内小学校95校にブルゾンやベスト等の用品を提供した。	― 予定通り取り組みを進めた。	原材料や物価の高騰を考慮し、当該事業の予算拡充や配付物品の数量見直し等を検討のうえ、実施していく必要がある。	市民局 自転車交通安全課
⑦	小地域福祉ネットワーク活動推進事業	地域における支えあい・助けあい活動を推進するため、地区社会福祉協議会を主体に、町内会や民生委員児童委員、ボランティア団体等の福祉団体の連携により実施される地域福祉活動の費用の一部を、社会福祉法人仙台市社会福祉協議会を通じて助成する。 また、担い手の育成やスキルアップのための研修会を開催する。	地域福祉活動従事者への研修会を各区・支部事務所において年1回以上開催する。	担い手の育成やスキルアップのための研修会を各区・支部事務所にて年1回以上開催した。 研修会開催数：7回 【その他】 助成件数：104件 市内104の地区社会福祉協議会が実施する小地域福祉ネットワーク活動に係る費用の一部を社会福祉法人仙台市社会福祉協議会を通じて助成した。	A 着実に進捗した。	今後とも市全体の福祉力を向上させるために、関係機関と連携して支援を進めていく。	健康福祉局 社会課
⑧	老人クラブ活動への支援	助成金の交付や研修等を通して、老人クラブ活動等の一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進するとともに、地域での支えあい活動の充実を図る。	毎年度各区で研修を実施することにより、地域社会福祉活動を行う老人クラブ数の割合を令和7年度までに50％以上に増加させる。	地域社会福祉活動を行う老人クラブの割合：84% 老人クラブに対し、地域社会福祉活動に関する助成金を交付し、花壇花植えや町内清掃などの環境美化活動や高齢者見回り等の友愛活動を実施した。	A 着実に進捗した。	各老人クラブによる環境美化活動や友愛活動を通し、地域活性化につなげていくため、引き続き老人クラブ活動を支援していく。	健康福祉局 高齢企画課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑨	地域での子育て支援団体に対する活動支援	育児サークルや子育てサロン、託児ボランティアなどの地域における子育て支援活動の活性化を図るとともに、地域でのネットワーク活動を推進し、研修や交流会を開催するほか、子育て支援活動団体の登録による広報等の支援を行う。	毎年度の登録団体数140団体程度を維持していく。	登録団体数：119団体 〈内訳〉 育児サークル、子育てサロン：82団体　託児ボランティア　：2団体 さまざまな子育て支援団体　：35団体 育児サークルや子育てサロン、託児ボランティア等さまざまな子育て支援団体を登録し、本市のホームページで詳細を公表することなどにより、活動の活性化につなげている。	B 概ね進捗した。	登録団体数を増やすことができるように広報等の支援を行う。	こども若者局子育て応援都市推進課（こども若者局総務課）
⑩	子どもの居場所づくり支援事業	食事の提供や学習支援などを通じて、子どもが安心して過ごせる居場所を提供する「子ども食堂」の運営団体に対して、開設・運営費の助成を行うとともに、ネットワーク会議の開催により運営ノウハウの共有などの支援を行う。	―	令和5年度助成団体数：29件 子ども食堂を運営する団体に助成金を交付するとともに、年2回子ども食堂関係機関ネットワーク会議を開催し、意見交換等を行った。	― 予定通り取り組みを進めた。	月1回以上開催の団体も令和5年度に限り助成対象とした激変緩和措置を令和6年度以降は恒常化した。	こども若者局こども支援給付課
⑪	地域子育て支援クラブ等各種団体への支援事業	児童福祉の推進と青少年の健全な育成を図るため、地域子育て支援クラブや青少年健全育成団体等へ助成金を交付する。	―	助成金交付団体数：86団体 （内訳） 地域子育て支援クラブおよび同協議会：76団体 青少年健全育成団体：10団体	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、青少年の健全育成を推進するため、各種団体の活動を支援していく。	こども若者局 こども若者相談支援センター
⑫	多様な主体との連携によるごみ減量・リサイクル推進	①地域でのごみ減量・リサイクル推進 町内会やクリーン仙台推進員、環境団体、学生、事業者等と行政との連携により、地域でのごみ減量・リサイクル推進に向けた課題を共有しながら、排出実態調査の実施やごみ分別講座、アレマキャンペーンなど、効果的な啓発活動や環境美化活動を推進する。	―	クリーン仙台推進員ごみ集積所排出実態調査 実施団体数：365団体 環境施設を見る会 参加団体数：53団体 ごみ分別出前講座の実施：37回 みんなでまちをきれいにしようキャンペーン 令和5年4月19日～6月18日実施 秋のアレマキャンペーン 令和5年10月10日～11月5日実施	― 予定通り取り組みを進めた。	引き続き、多様な主体と連携しながら、取り組みを進めていく。	環境局 家庭ごみ減量課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑫	多様な主体との連携によるごみ減量･リサイクル推進	②集団資源回収事業 資源物（紙類･布類･アルミ缶等）の有効利用を図るとともに地域コミュニティづくり等に資するため、地域で集団資源回収を実施する団体の活動を支援する。	―	実施団体に対して、奨励金を交付し、広報物として集団資源回収のてびき･リーフレットを配付した。 実施団体数：1,193団体	― 予定通り取り組みを進めた。	少子化に伴い、実施団体の減少が課題である。実施団体数維持のため、今後も引き続き活動支援を進めていく。	環境局 家庭ごみ減量課
		③クリーン仙台推進員制度 ごみの適正排出、減量･リサイクルの促進、生活環境の保全のため、地域で取り組むリーダーを育成するとともに、その活動を支援する。	令和7年度までに、クリーン仙台推進員を推薦する町内会の割合を60％以上、排出実態調査を実施するクリーン仙台推進員の割合を40％以上とすることを目指す。	推薦町内会の割合：54％ （クリーン仙台推進員制度委嘱者：2,299人） 排出実態調査参加推進員割合：35％ （排出実態調査実施推進員数：811人）	B 概ね進捗した。	高齢化等に伴い、委嘱数の減少が課題である。委嘱者数の増加に向けた取り組みについて検討を行う。	環境局 家庭ごみ減量課
		④ごみ集積所維持管理の支援 地域住民によるごみ集積所の清潔保持や環境美化の取り組みを支援するため、集積所の維持管理に関する助言や、啓発ポスターおよび飛散防止用ネットの配布を行う。 また、町内会等の申請に基づき、市が集積所の管理状況等を診断し、排出状況等が優秀な場合に、「五つ星集積所」として顕彰し、適正排出･適正管理を促進する。	―	飛散防止用ネット配布数：2,163枚 五つ星集積所診断事業：10団体･28集積所実施（うち五つ星集積所28カ所）	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も引き続き助言や啓発、飛散防止用ネット配布を継続していく。 五つ星集積所の診断件数について、今後も参加の声掛けを継続していく。	環境局 家庭ごみ減量課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑬	農あるふるさとづくり支援事業	農業を基軸とした地域における特性と資源等を活かした住民主体の地域づくり活動の推進を図るため、地域団体が自主的に取り組む事業に対して助成金を交付する。	毎年度の交付件数を3件程度とする。	2件の事業に助成金を交付した。 数値目標とした3件には届かない結果であったが、概ね進捗した。	B 概ね進捗した。	令和6年度をもって事業を終了する予定だが、令和6年度は、地場農産物を活かした地域活性に取り組む2団体に対し、補助金を交付する。	経済局 農林企画課 （経済局　農政企画課）
⑭	スポーツ推進に係る支援事業	①仙台市スポーツ推進委員協議会 仙台市スポーツ推進委員により、本市が行う体育・スポーツ振興事業への参画および推進や、地域スポーツ振興のための啓発や調査・研究、地域団体との連絡調整、地域住民へのスポーツ等の技術指導を行う。	―	仙台市スポーツ推進委員協議会が行うスポーツ振興事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後もスポーツ振興事業の推進、地域スポーツ振興や地域スポーツ活動を通じた健康増進・地域づくりを進めるとともに、市民の体力・競技力の向上に向けて、引き続き団体への支援を行う。	文化観光局 スポーツ振興課
		②仙台市学区民体育振興会連合会育成補助 地域住民すべてがスポーツ・レクリエーションに親しみながら健康増進を図り、その活動を通して地域づくりを進めている仙台市学区民体育振興会連合会に助成する。	―	仙台市学区民体育振興会連合会が行う地域住民を対象としたスポーツ振興に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後もスポーツ振興事業の推進、地域スポーツ振興や地域スポーツ活動を通じた健康増進・地域づくりを進めるとともに、市民の体力・競技力の向上に向けて、引き続き団体への支援を行う。	文化観光局 スポーツ振興課
		③仙台市スポーツ協会育成補助 種目別競技団体により市民の体育を振興し、健全なスポーツ精神を養成している仙台市スポーツ協会に助成する。	―	仙台市スポーツ協会が行う各種競技会、体力・競技力向上等に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	― 予定通り取り組みを進めた。	今後もスポーツ振興事業の推進、地域スポーツ振興や地域スポーツ活動を通じた健康増進・地域づくりを進めるとともに、市民の体力・競技力の向上に向けて、引き続き団体への支援を行う。	文化観光局 スポーツ振興課
⑮	みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	日常生活に必要な移動手段が課題となっている地域において、乗合タクシーの運行など地域の足の確保に向けた地域団体の主体的な取り組みに対し、運行計画検討における助言や技術的な支援を行う交通の専門家の派遣、運行に係る経費の一部補助、高齢者等割引運賃への補助を行う。	―	市民協働による地域の足の確保へ向け、青葉区新川地区、宮城野区燕沢地区、太白区坪沼地区、同秋保地区、同生出地区において、下記支援を行った。 ・地域主体の乗合タクシー試験運行等の実施に対する運行経費等の一部補助：青葉区新川地区、宮城野区燕沢地区、太白区坪沼地区、同秋保地区、同生出地区 ・試験運行や実証運行計画策定等における専門家（コンサルタント）の派遣：太白区秋保地区、同生出地区	― 予定通り取り組みを進めた。	検討組織立上げに向け合意形成に時間を要している地区との丁寧な話し合いおよび本格運行地区の自立した組織運営に向けた支援を行う。	都市整備局 地域交通推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑯	各種緑化支援事業	①花壇づくり助成事業 　地域の公有地（学校除く）に10㎡以上の花壇をつくる町内会や老人クラブ、子ども会など地域の団体を対象に、材料や管理に係る費用の一部を支援する。	―	①花壇づくり助成事業：275件	― 予定通り取り組みを進めた。	パンフレット配布や市HPによる広報を行い、緑化意識の啓発を継続する。	建設局 百年の杜推進課
		②花いっぱいまちづくり助成事業 　道路や広場等公共の空き地や道路に面するショーウィンドウ等にプランターや花壇を設置し管理する商店街に対し、材料や管理に係る費用の一部を支援する。	―	②花いっぱいまちづくり助成事業：5件	― 予定通り取り組みを進めた。	パンフレット配布や市HPによる広報を行い、緑化意識の啓発を継続する。	建設局 百年の杜推進課
		③緑化木植栽助成事業 　緑豊かな街並み形成を目的に、樹木を植栽しようとする町内会や老人クラブ、市民活動団体などを対象に、植栽に要する資材の費用の一部を支援する。	―	③緑化木植栽助成金交付実績：2件	― 予定通り取り組みを進めた。	緑豊かな街並み形成を目的に引き続き支援を継続する。	建設局 百年の杜推進課
⑰	市民参加によるみどりのまちづくり事業	①緑の活動団体 　緑豊かな杜の都づくりを行うため、本市内における緑の保全・創出・普及に係る活動を自主的に行う団体を「緑の活動団体」として認定し、交流会の開催や緑の活動体験事業の共催などを通して支援する。	団体相互の情報交換や共有を図るため、交流会を開催するとともに、緑の活動のさらなる普及・啓発に取り組むため、体験事業を年3回以上実施する。	交流会開催数：1回 体験事業実施数：3回 【その他】 認定団体数：27団体 助成件数　：0団体	A 着実に進捗した。	緑の活動のさらなる普及・啓発に取り組むため、今後も交流会や体験事業を実施していく。	建設局 百年の杜推進課
		②公園愛護協力会 　公園の除草清掃、花壇の管理、遊具等の点検などを自主的に行う団体である公園愛護協力会への活動支援として刈払機の貸出、報償金の支給や、功労者としての表彰・推薦等を行う。	新規結成を毎年度10団体以上とする。	新規結成：34団体 各団体へ報償金の支給や刈払機の貸出等の活動支援を行うとともに、功労者の表彰、推薦を行った。	A 着実に進捗した。	今後も公園愛護協力会の普及に努め、既存団体への支援を継続していく。	建設局 公園管理課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑱	区民協働まちづくり事業	各区において、区民との協働により、区民まつりなど地域の活性化や課題解決などにつながるさまざまな事業を企画・実施するとともに、市民団体が行うまちづくり活動に対して助成を行う。 ～令和5年度各区の主な企画事業～ （青葉区） ・仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演事業 ・大倉ダム魅力発信事業 （宮城野区） ・地域はっぴい子育て支援事業 ・すずむしの里づくり事業 （若林区） ・若林区合唱のつどい ・ラヂオはいらいん若林 （太白区） ・たいはくっこくらぶ ・秋保ミュージアム環境整備支援事業 （泉区） ・泉ケ岳悠・遊フェスティバル ・七北田川クリーン運動	―	企画事業数 青葉区：8事業 宮城総合支所：3事業 宮城野区：12事業 若林区：8事業 太白区：8事業 秋保総合支所：3事業 泉区：14事業 助成件数 青葉区：11件 宮城野区：5件 若林区：4件 太白区：6件 泉区：8件	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も地域課題解決や地域の活性化に向けた取り組みを推進する。	各区・宮城総合支所・秋保総合支所まちづくり推進課、宮城野区家庭健康課、宮城野区中央市民センター、宮城野区公園課、宮城野区区民生活課、若林区家庭健康課、若林区区民生活課、太白区中央市民センター、泉区地域力推進担当、泉区家庭健康課
⑲	地域づくりパートナーシップ推進	地域によって異なる課題にきめ細かく対応するため、地域団体やNPO、事業者等の多様な主体が持つ力を、地域の課題解決やにぎわいづくりなどに生かす仕組みづくりを行う。 ～令和5年度事業～ 【青葉区】 (1)出前まちづくりサポートセンター運営 (2)マンションコミュニティ強化 (3) Fun, Fan, Find 青葉 【宮城総合支所】 (4)宮城地区西部活性化 (5)先端技術等を活用した宮城地区の地域課題解決 (6) 大倉小学校跡施設利活用 【宮城野区】 (7)みやぎの地域づくり支援 (8)海浜エリア活性化 【若林区】 (9)若林まちみがき推進 (10)海浜エリア活性化 【太白区】 (10)南部拠点・長町「賑わいの交流拠点」形成促進 (11)生出地区活性化 (12)太白区における地域力支援 (13)「太白区『食』deぐるっとまち巡り」魅力発信 【秋保総合支所】 (14)秋保地区活性化 (15)秋保地区交流人口拡大 【泉区】 (17)泉区西部活性化 (18)泉中央地区活性化 (19)協働による郊外居住地課題対応	―	青葉区：3事業 宮城総合支所：3事業 宮城野区：2事業 若林区：2事業 太白区：4事業 秋保総合支所：2事業 泉区：3事業	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も多様な主体と連携した地域課題解決に向けた取り組みを推進する。	各区 まちづくり推進課 各区 地域力推進担当 宮城総合支所 地域活性化推進室 教育局 学校規模適正化推進室 宮城野区 海浜エリア活性化担当 若林区 海浜エリア活性化企画室 太白区 長町地域活性化推進室 泉区 泉中央地区活性化推進室 市民局 地域政策課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※( )内は 令和5年度担当課
⑳	女性防火クラブ活動支援事業	女性防火クラブ員に対して、火災予防に関する知識や災害への備えを学ぶ研修を実施するなど、意識高揚に向けた取り組みと活動しやすい環境づくりを推進する。	女性防火クラブ訓練・研修などの参加人数を毎年度9,000人以上とする。	参加人数：6,074人 火災の予防や応急手当の研修会を開催し、住宅防火や大規模災害発生時の対応等を通して防火防災意識の向上に取り組んだほか、書面会議の導入による活動負担の軽減や、備品の更新を行うことにより、活動環境整備を図った。　数値目標は平成28年度から令和2年度の実績により9,000人としており、現状、コロナ禍の影響で目標値に届いていないが、令和3年度の2,970人の参加人員から、令和4年度は5,491人、令和5年度は6,074人と増加している。 延べ活動回数：346回	C 進捗が遅れている。	住宅火災のさらなる減少と、火災による死傷者の低減に向け、引き続き火災予防に必要な知識の習得と、災害の備えを学ぶ機会を設けるとともに、クラブ員が活き活きと活動できる環境整備に取り組む。	消防局予防課
㉑	学校・地域・家庭の協働による学びの環境づくり推進	①コミュニティ・スクール推進事業 学校と家庭、地域が力を合わせて学校の運営に取り組み、子どもたちを取り囲むように豊かな学びの環境を構築するため、学校支援地域本部と連携しながら、コミュニティ・スクールの導入を推進し、令和5年4月までにすべての市立学校・園での導入を目指す。 コミュニティ・スクールの理解促進と周知を図るため、市立学校・園に対する研修会を開催するとともに、学校・保護者・地域の要請に基づき説明会を開催する。また、学校に対する説明や、広く市民に周知や広報を行うため、リーフレットなどを作成する。	令和5年度までに、コミュニティ・スクールを導入し、年3回以上学校運営協議会を開催した学校を190校とする。	令和5年3月までにすべての市立学校・園がコミュニティ・スクールを導入し、うち186校が年3回以上学校運営協議会を開催した。 【その他】 協議会委員対象の連絡協議会を2回、教職員対象の研修会を1回実施し、コミュニティ・スクール（CS）の理解促進とCS相互の情報交換を図った。 CSアドバイザーが全151協議会を訪問し、各CSの現状把握・助言・支援を行った。	B 概ね進捗した。	コミュニティ・スクールを生かして地域総ぐるみでの教育を推進するため、CSアドバイザーが学校を訪問して各協議会の実状を把握し、ニーズに応じた指導・助言をしながら引き続き伴走支援を行っていく。 各協議会相互の情報交換を活発に行うことができるようにするため、連絡協議会を区ごとに実施する。 学校や地域の理解をより深めるためチラシやサイトを作成し、広く周知・広報を行う。	教育局 学びの連携推進室
		②学校支援地域本部事業 市民が学校を支援する活動を通して、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育成する体制を構築することにより、子どもたちに豊かな体験活動の機会を提供する。	令和5年度までに学校支援ボランティアの延べ人数を120,000人とする。	112,426人 令和5年度現在、学校支援地域本部設置対象校は、180校となっている。 各校でボランティアによる支援を受ける仕組みが整備され、児童生徒の学びの充実につながっている。	B 概ね進捗した。	仙台版コミュニティ・スクールとの連携・協働のための環境整備と体制づくりを進めていく。児童生徒が地域差や学校規模にかかわらず、豊かな学びにつながる学校支援の効果を等しく受けることができる環境を整えていく。	教育局 学びの連携推進室

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※( )内は 令和5年度担当課
㉑	学校・地域・家庭の協働による学びの環境づくり推進	③地域学校協働活動推進事業 統括的な地域学校協働活動推進員を5人程度委嘱し、地域学校協働活動の方向性の検討や、学校と地域向けの研修を実施するとともに、学校教育や社会教育における各研修を周知し参加を促すことにより、地域学校協働活動への理解を推進する。 また、コミュニティ・スクールの実施校区から仙台版地域学校協働活動パイロット地区を選定し、地域学校協働活動推進員がコミュニティ・スクール運営協議会に参加する仕組みづくりを行う。	令和5年度までに、統括的な地域学校協働活動推進員を5人配置する。また、地域学校協働活動に係る研修への参加人数を150人とする。	統括的な地域学校協働活動推進員の委嘱なし。(令和3年度4名、令和4年度4名委嘱) 地域学校協働活動に係る研修に645人が参加した。 令和4年度までの統括的な地域学校協働活動推進員による地域学校協働活動の方向性の検討等を受け、令和5年度は地域学校協働活動推進モデル事業として、統括的な地域学校協働活動推進員ではなく、仙台版コミュニティ・スクール10校区に地域学校協働活動推進員を15名配置し、各校区において活動を試みた。	B 概ね進捗した。	令和6年度は、令和5年度開始のモデル事業を拡充し、仙台版コミュニティ・スクール15校区に地域学校協働活動推進員を20名を配置して活動を展開する予定である。	教育局 生涯学習課
㉒	PTA活動振興事業	学校・家庭・地域社会が連携し、心豊かにたくましく生きる子どもの育成に取り組むことを目的として、PTA活動を支援する。	仙台市PTA協議会との共催事業を毎年度3件以上実施する。	令和5年度は、仙台市PTA協議会と6件の共催事業を実施した。 実施した事業は、夏季プール開放事業、PTA指導者研修会、校長・PTA会長教育研修会、PTAフェスティバル、教育懇談会、篤行・善行児童生徒表彰式である。	A 着実に進捗した。	PTAへの任意加入、PTA会員・役員の負担軽減、個人情報保護等、PTAに係る課題を仙台市PTA協議会と共有しながら、PTA活動の充実に向けて支援を継続する。	教育局 生涯学習課
(3)地域社会の一員である事業者による社会貢献活動の促進							
①	市民活動サポートセンターにおける事業者の社会貢献活動の促進	市民活動サポートセンターにおいて、事業者の社会貢献活動事例の情報発信支援や、事業者への市民活動団体等に関する情報提供、他の主体との意見交換の場の創出などを行い、地域を支える事業者による社会貢献活動を促進する。	事業者の社会貢献活動事例や協働事例について、市民活動サポートセンターのブログなどで年間5件以上紹介する。 事業者が他の主体と意見交換できる事業を毎年度実施する。	「ぱれっと」およびブログの掲載件数:25件 実施事業数:1事業(オンライン情報交換会・定期交流会) NPOや事業者など多様な主体が意見交換できる事業として、オンライン情報交換会および定期交流会を実施した。また、機関誌「ぱれっと」や市民活動サポートセンターのブログにおいて、事業者による社会貢献活動や協働事例を紹介した。	A 着実に進捗した。	引き続き、情報発信支援等を通じて、地域を支える事業者による社会貢献活動を促進していく。	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※( )内は 令和5年度担当課
②	地元企業等の環境活動の促進	①せんだいE-Action推進事業 市民・事業者等の協働により、省エネ・創エネ・蓄エネの3Eの普及啓発を行い、環境配慮行動の輪を広げ、脱炭素都市づくりにつなげる。	―	・TBC夏祭りへの参加や打ち水イベント、Instagram等を活用した環境配慮行動を促すキャンペーンを実施。(参加者数4,285人) ・Webを活用した取り組みとして、省エネ啓発動画の配信等を実施。(動画配信:3本) ・緑のカーテンの普及(小学校1校)	― 予定通り取り組みを進めた。	環境局公式Instagramアカウントを活用した情報発信などに引き続き取り組んでいく。	環境局 環境共生課
		②環境配慮事業者認定制度 環境に配慮しごみの減量やリサイクルの推進等に積極的に取り組んでいる事業者を「エコにこマイスター」として認定し、環境保全に関する取り組みを推進する。また、認定事業者の優れた環境配慮の取り組みを市民や事業者に情報発信する。	環境配慮事業者認定制度の認定事業者数を増やし、令和7年度までに認定事業所・店舗等を500以上とする。	環境配慮事業者認定制度の認定店舗・事業所等の数:505(令和6年3月末時点) 環境に配慮しごみの減量やリサイクルの推進等に積極的に取り組んでいる事業者を「エコにこマイスター」、「エコにこゴールドマイスター」として認定し、ゴールドマイスターの優れた取り組みについて「エコにこゴールドマイスター環境配慮事例集vol.2」を作成し報告した。	A 着実に進捗した。	引き続き当制度の周知に努め、優れた取り組みについては市民や事業者に対し情報発信を行う。	環境局 資源循環企画課 (廃棄物企画課) ※組織改正に伴い課名変更
		③アメニティ・せんだい推進協議会 市民活動団体、事業者、行政で構成する「アメニティ・せんだい推進協議会」を設置し、エコフェスタの開催や講師派遣等を行い、ごみ減量・リサイクルや環境美化について広く市民に周知する。	―	エコフェスタ来場者数:6,186人 3R講師派遣事業実施回数:4回 3Rわかる本発行:27,500部	― 予定通り取り組みを進めた。	3R講師派遣事業等について、引き続き事業実施について広く周知広報を行っていく。	環境局 家庭ごみ減量課
		④仙台まち美化サポートプログラム 市民グループ、企業、学校等が道路や公園等の清掃活動を継続して行い、ごみの散乱のない快適なまちづくりを進める。	まち美化サポートプログラム登録団体数を300団体以上とする。	参加団体:296団体 (令和6年3月末現在)	B 概ね進捗した。	登録団体数をさらに増やすため、今後も引き続きプログラムの広報に取り組む。	環境局 家庭ごみ減量課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
③	地元企業の地域活性化活動等の促進	社会的課題解決や魅力的な職場環境づくりに取り組む市内中小企業を表彰・紹介し、その取り組みを後押しするとともに、優れた事例を幅広く発信することにより、地域経済の活性化と、若者の地元定着等を促進する「仙台『四方よし』企業大賞制度」を実施する。 ※令和6年度より制度名が変更となっている。	「仙台『四方よし』企業大賞制度」における宣言企業の新規申込件数を、毎年度5社以上確保する。	宣言企業の新規申込件数：2社 SNSや仙台市HP等により、本制度や受賞企業等の取組みを紹介することで、宣言企業の新規獲得を図った。	C 進捗が遅れている。	受賞企業のPRと制度自体の認知度向上に向けた取組みをさらに強化するため、制度の内容や周知広報の見直しを行う予定。 なお、令和6年度より制度名称が変更となり、「仙台『四方よし』企業大賞制度」から「仙台『四方よし』制度」へ変更された。	経済局　中小企業支援課 （経済局　経済企画課）
④	協力事業所表示制度	①消防団協力事業所表示制度 従業員が2人以上消防団員であるなど、消防団活動に協力していると認められる事業所を協力事業所として認定し、企業の社会貢献を広く周知するとともに、消防団員がより活動しやすい環境づくりを促進する。	毎年度、新規の認定事業所を5事業所程度増加させる。	新規認定事業所数：9事業所 （認定事業所数：99事業所、増減数：＋4事業所）	A 着実に進捗した。	引き続き制度理解の向上と当該事業所の認知度を高めるため、広報・PR活動を推進し、認定事業所の拡充に努めていく。	消防局総務課
		②応急手当協力事業所表示制度（杜の都ハートエイド） 自動体外式除細動器（AED）を設置し、かつ応急手当に関する講習を修了した従業員等が勤務している事業所を協力事業所として登録し、事業所近隣で発生した心肺停止傷病者の対応を行ってもらうなど、企業の社会貢献により応急手当を推進する。	毎年度50事業所程度増加させる。 登録事業所へのAED等の維持管理状況の定期的な確認および救命講習受講を促し、応急手当能力の向上を図る。	新規登録数 （民間施設及び市有施設）:65施設 登録施設総数:1,541施設 消防職員が登録事業所を訪問（309事業所）し、AED設置状況及び登録内容の確認を行った。	A 着実に進捗した。	令和6年度もさらに制度の普及啓発に努め、新規登録事業所数を増やしつつ、応急手当能力の向上を図る。	消防局救急指導課（救急課）
（4）多様な主体の交流の促進							
①	せんだい3.11メモリアル交流館における協力事業	地域団体、教育機関等による震災メモリアルや地域の魅力発信にかかる展示や催しに対し、せんだい3.11メモリアル交流館として場の提供や情報発信などの協力を通して、多様な主体の交流の促進を図る。	せんだい3.11メモリアル交流館の協力事業として、地域団体等による催し等を令和5年度に30件開催する。	開催数：66件 せんだい3.11メモリアル交流館の協力事業（広報・企画・運営・会場使用等に関する協力）として、地域団体等の催し等を上記のとおり開催した。	A 着実に進捗した。	今後も地域団体等による継承の取り組みが継続的に展開されるよう、より一層の連携・協力を図っていく。	まちづくり政策局　防災環境都市推進室

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
②	防災フォーラム等の実施	「仙台防災枠組」の採択都市としての役割を踏まえ、市民参加型の防災フォーラムの継続的な開催などを通じて、ステークホルダーの育成に努める。	来場者数を令和5年度に3,500人とする。	延べ来場者数：約4,100人 令和6年3月9日に、仙台国際センターで「仙台防災未来フォーラム2024」を開催。発表やブース展示、体験型イベントなどを通じて市民が防災を学び、日頃の活動を発信できる機会を提供した。	A 着実に進捗した。	多様な市民が防災等に関する発信や共有を行う場を確保するため、今後も引き続き「仙台防災未来フォーラム」の開催に取り組む。	まちづくり政策局 防災環境都市推進室
③	学都推進事業	地域や市民に大学などの高等教育機関の知的資源を還元する学都を目指すため、大学、市民、企業、行政など幅広い領域での連携の推進や学都の魅力の発信を図るとともに、学都仙台コンソーシアムに運営補助金を交付することで活動を支援する。	各年度において、サテライトキャンパス公開講座の定員合計の6割の受講者数を確保する。	定員合計の4.3割（受講者数合計：731人、定員合計1690人） オンラインを併用した講座の開設や、公共施設にチラシやポスターを設置し公開講座の広報に努めたことにより、受講者数は昨年度よりも増加し、各大学が有する知的財産の活用および還元に取り組んだ。	B 概ね進捗した。	令和6年度以降も継続して講座を設定し、引き続き受講者数の確保に取り組む。	まちづくり政策局 プロジェクト推進課
④	市民活動サポートセンターにおける多様な主体の交流促進	市民活動サポートセンターにおいて、NPOや事業者、教育機関など多様な主体が意見を交わし交流することで相互理解を深める機会を、オンラインなども活用しながら創出する。	年間の延べ参加者数を100人以上とする。	情報交換会参加者数：250人 情報交換会実施回数：11回 さまざまな立場の人が自由に参加できる情報交換の場として、会場・オンラインでの情報交換会を開催した。	A 着実に進捗した。	引き続き、オンラインも活用しながら情報交換会や交流の機会の創出に取り組み、多様な主体の交流促進を図っていく。	市民局 市民協働推進課
⑤	文化活動団体への支援による交流促進	新たな文化交流・創造・発信の促進を図るため、公益財団法人仙台市市民文化事業団を通して市民の自主的な文化活動に対し以下の支援を行う。					
		①市内の文化団体等が実施する文化芸術の振興および郷土の歴史継承を目的とする事業などに対し、経費の一部を助成する。	文化活動団体に対し、毎年度130件程度助成を行う。	助成件数(採択)：164件 仙台市内の個人・団体が仙台市内で行う、公演・展示・上映会・屋外イベントを対象とし、経費の一部を助成した。	A 着実に進捗した。	引き続き、公演や展示等の幅広い文化芸術活動を支援していく。	文化観光局 文化振興課
		②イベント等の制作面での協力を行う。	毎年度50件程度、文化活動団体との協力事業を実施する。	協力件数：100件 特に公益性の高い事業について、事業団友の会への入場券の販売斡旋、資料貸出、人材の紹介、企画協力や事務局への参画等を行った。	A 着実に進捗した。	今後も引き続き文化活動団体への協力を行うとともに当該事業の周知をはかる。	文化観光局 文化振興課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
⑤	文化活動団体への支援による交流促進	③季刊誌「まちりょく」に情報を掲載し広報支援を行う。	―	支援件数：220件 市民が企画する文化イベント情報を掲載することで広報支援を行った。 ※季刊誌「まちりょく」は、令和4年度より掲載媒体を冊子からウェブに移行。	― 予定通り取り組みを進めた。	「まちりょく」のウェブサイトにおいて引き続き、市民発意の文化イベントの広報支援を行っていく。	文化観光局 文化振興課
⑥	広瀬川創生・清流保全事業	広瀬川での市民活動団体のイベント情報などを集約し発信するとともに、活動団体同士の連携を促進する。また、事業負担金の交付や広瀬川魅力創生サポーターの認定を行う。	広瀬川魅力創生サポーター制度における「ゴールドサポーター」の認定数を令和5年度までに3件とする。	広瀬川ゴールドサポーター認定団体数：4団体（令和5年度末） 広瀬川グリーンサポーター認定団体数：7団体（令和5年度末） 【その他】 「広瀬川自然体験学習」および「広瀬川スマホ写真教室」（共に主催：仙台市）、「広瀬川ミズベリング」（主催：広瀬川ミズベリング実行委員会）の広報や、広瀬川で活動する各団体の情報発信を「広瀬川ホームページ」や「広瀬川Instagram」で行った。	A 着実に進捗した。	今後とも「広瀬川ホームページ」や「広瀬川Instagram」を活用した活動団体の情報発信を行うとともに、広瀬川魅力創生サポーター認定制度の周知に努め、より多くの市民が広瀬川に親しめるよう支援を継続していく。	建設局 百年の杜推進課
⑦	学びのコミュニティづくり推進事業	子どもの健やかな育ちを支援するため、地域のさまざまな団体が連携し、地域の児童、保護者、住民などを対象とし、子どもと大人の交流や自然体験などを地域団体への委託等により実施する。	委託団体を毎年度7団体以上とする。	7団体が実施した。	A 着実に進捗した。	令和6年度は、計8団体での実施を予定している。	教育局 生涯学習支援センター

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※（ ）内は 令和5年度担当課
(5)多様な主体の活動等に関する情報の収集および発信の促進							
①	「BOSAI未来プロジェクト」プロモーション事業	宮城教育大学や教育委員会、地域団体、NPO等、多様なステークホルダーの協力を得ながら、東日本大震災の経験や教訓のほか、復旧・復興に係る様々な活動の歩みを振り返るウェブサイトの立ち上げや、次世代の防災や伝承の担い手となる児童生徒向け事業等を通じたプロモーションを展開する。	―	段ボールジオラマ防災授業や、職員による復興・防災環境都市づくりをテーマにした出前授業を市内小中学校で実施した。 【その他】 段ボールジオラマ防災授業実施：6校 出前授業実施：2校	― 予定通り取り組みを進めた。	児童生徒向けに今後も継続して出前授業等を行う事で、次世代の防災や伝承の担い手づくりに取り組む。	まちづくり政策局 防災環境都市推進室
②	まちづくり活動事例集等の作成	本市における地域課題解決の取り組みを事例集等にまとめ、そのノウハウなど地域づくりに関する情報を他地域にも広く展開する。	―	担い手発掘・育成やデジタル技術活用などに取り組む町内会の事例を冊子にまとめ、市内全町内会に配布した	― 予定通り取り組みを進めた。	今後も地域が置かれた状況や課題の性格を踏まえた地域課題解決の取り組み等の紹介により、ノウハウの横展開を行う。	市民局 地域政策課
③	各種広報ツールによる情報発信	仙台市協働ナビゲーションサイト「できるよ！仙台」や協働の手引き・事例集等の活用により、積極的な情報発信を図る。 また、市ホームページや内閣府ポータルサイトの活用によるNPO法人の情報公開を行う。	仙台市協働ナビゲーションサイト「できるよ！仙台」のアクセス件数を毎年度10,000件以上とする。	アクセス件数：15,515件 協働の取り組み事例や各種支援制度、相談窓口等の紹介を行い、情報発信に取り組んだ。 【その他】 協働の手引き・事例集を各種イベントにて配布・展示するよう努めた。また、仙台市ホームページや内閣府ポータルサイトを活用し、NPO法人の情報公開に努めた。	A 着実に進捗した。	引き続き、市民活動や協働による課題解決の取り組みなどの情報が活発に発信される環境づくりに努め、市民活動の促進と多様な主体による協働の推進を図っていく。	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	数値目標等	令和5年度の実施状況	評価	今後の展望	令和6年度担当課 ※( )内は 令和5年度担当課
④	市民活動サポートセンターにおける情報の収集・発信に関する支援	市民活動サポートセンターにおいて、市民活動や協働に関する情報収集・提供を行い、多岐にわたる市民活動がさらに活発になるよう支援を行う。 また、NPOのほか、事業者や教育機関など多様な主体が相互理解を深め、協働の取り組みにつなげられるよう、情報発信支援を行う。	市民活動サポートセンターのブログの訪問者数を毎年度40,000件以上、投稿数を毎年度250件以上とする。	ブログ訪問者数：62,784件 ブログ投稿数：384件 市民活動サポートセンターにおいて、収集した市民活動や協働に関する資料の提供や、SNS、動画コンテンツなどを活用した発信を行うとともに、同センターのブログ上やメールマガジンによって、市民活動を支援する助成金情報や、気軽に参加できるボランティア情報など、市民のニーズに沿う幅広い情報を発信した。また、市民活動団体等のイベントチラシのホームページへの掲載や、広報担当者向けの講座の開催など、多様な主体間の相互理解や協働につなげる情報発信支援を行った。	A 着実に進捗した。	引き続き、市民活動や協働による課題解決の取り組みなどの情報が活発に受発信される環境づくりに努め、市民活動の促進と多様な主体による協働の推進を図っていく。	市民局 市民協働推進課
⑤	ボランティアセンターにおける各種支援等 【再掲】	市民を対象に、ボランティアの基礎的な知識や心構え、援助技術の習得などを目的として、テーマ別のボランティア講座や研修を開催する。また、ボランティアに関する各種の情報提供や相談対応を行い、活動の機運醸成を図る。	ボランティアセンターへの登録団体数を、令和7年度までに既存登録団体数754団体（令和2年12月1日時点）の20%増とする。	ボランティア登録団体数：795団体（新規登録179団体、前年度（616団体）より約30%増） 地域ニーズに応じたボランティア団体の育成に向け、ボランティア登録団体等への情報提供、相談・調整や研修を行った。 【その他】 ボランティア育成講座数:6講座（延べ141人）	B 概ね進捗した。	ボランティアに関する情報提供や相談対応を行い、地域課題解決につながるよう、引き続き取り組んでいく。	健康福祉局 社会課

Ⅲ　市民協働事業

仙台市と多様な主体による市民協働事業について、実施状況を掲載しています。

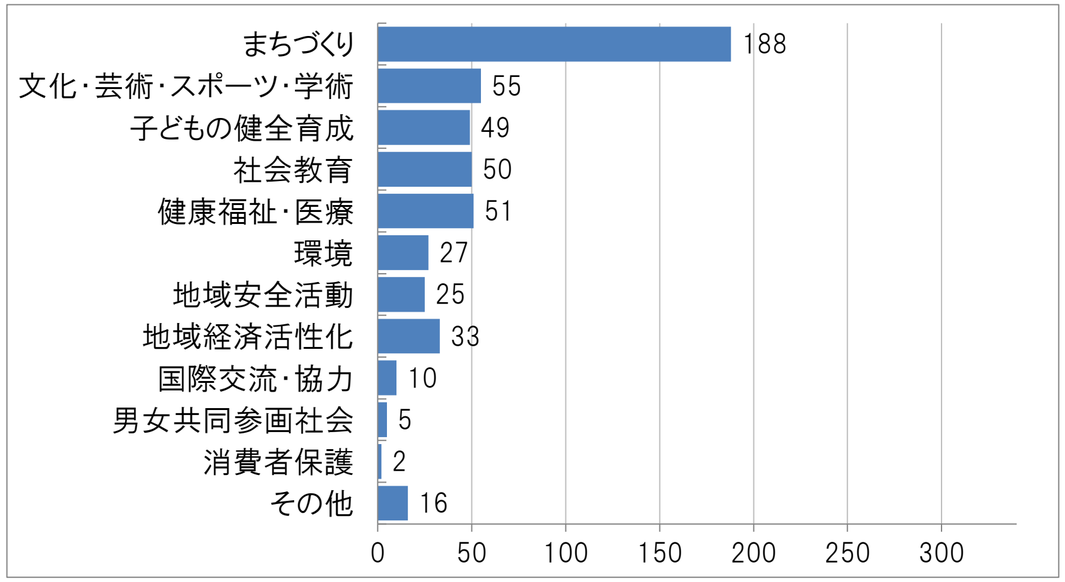
市民協働事業
次の２つの要件を満たす事業
①　市が町内会等の地域団体、市民活動団体、教育機関、企業等と、互いに主体性・当事者性を持って連携している事業であること
②　営利を主たる目的とせず、地域課題の解決やまちの魅力の向上を図るための事業であること

市民協働事業の総数 316事業

「事業分野」･･･　事業の分野は、「まちづくり」が188事業（60.6%）であり、次いで「文化･芸術･スポーツ･学術」が55事業（17.7%）、「健康福祉･医療」がそれぞれ51事業（16.5%）と続きます。

「協働の相手方」･･･　協働の相手方は、「市民活動団体」が193事業(62.3%)であり、次いで「地域団体」が156事業（50.3%）、「教育機関等」が75事業(24.2%)と続きます。

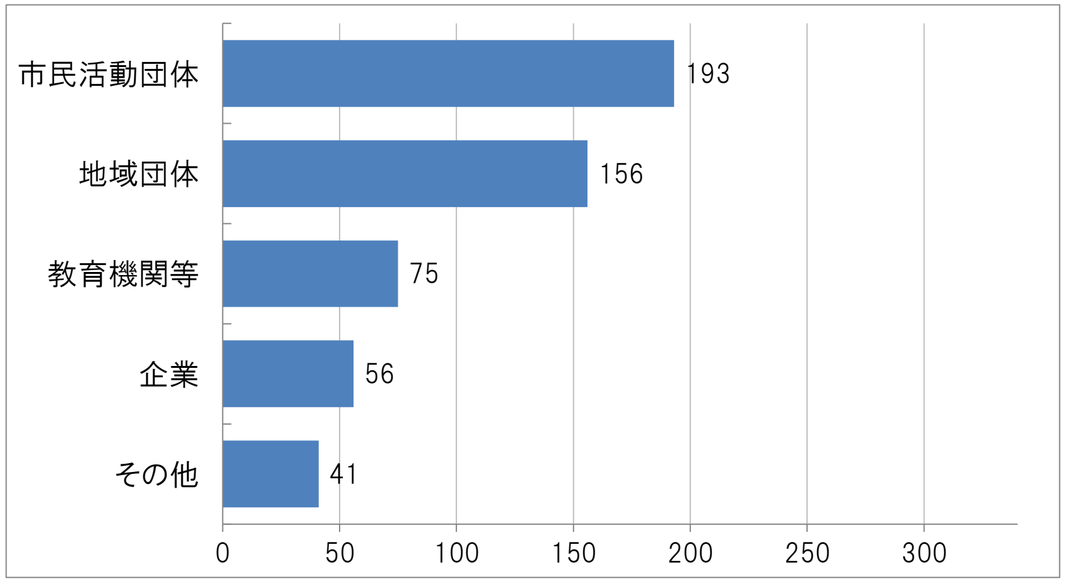
事業分野



※複数の分野に該当する事業があります

（単位：事業）

協働の相手方



※協働の相手方が複数に該当する事業があります

（単位：事業）

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（ ）内は令和5年度担当課
1	民間企業と連携した災害時における支援体制整備	災害時に不足することが見込まれる資源を充足するため、民間企業や関係団体と応援協定を締結し、災害時における支援体制を構築する。	健康福祉・医療，地域安全活動，その他	企業、各種団体等	企業や各種団体等との協定締結：255件（うち、13件を令和5年度に締結）	—	危機管理局防災計画課、 各協定所管課
2	広報紙等配布謝礼金	「仙台市政だより」等の配布に対する謝礼として、町内会等の配布団体に年1回謝礼金を交付する。	その他	市政だより等の配布を行っている団体	謝礼金交付実績：1,414件	76,161	総務局広報課、 健康福祉局健康政策課、 各区総務課、 議会事務局調査課、 水道局営業課
3	地域の子育て支援機関/教育施設と共におやこにやさしいまちづくりを目指す事業 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	保護者自身が子どもとの課題やストレスに対し罰等によらずに解決できる子育てを推進するポジティブ・ディシプリン®プログラムを、市内の子育て支援機関と共同で実施していくことを目的に、当該機関へのアンケートやヒアリングのほか、当該機関からポジティブ・ディシプリン®プログラムの実施を受託するアウトソーシング型モデルを試行する。	子どもの健全育成	KOSODATEOUENKAI、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	保育施設・支援センター等を対象としたアンケートを実施し、ポジティブ・ディシプリン®プログラムのニーズがある子育て支援機関とつながった。また、榴岡児童館との共催でポジティブ・ディシプリン®プログラム（全9回）を実施。 参加者数：14人	300	市民局 市民協働推進課
4	少数派・マイノリティの居場所づくり・青葉通地下道利活用PJ『地下道-3150』 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	マイノリティを強みにした事業者のネットワーク造成および活躍機会の創出、仙台駅以外のエリアへ足を運ぶ目的ときっかけの造成、「不便な場所」から「滞在目的地」としての地下道のイメージアップを目的に、青葉通地下道を利活用したイベントを開催。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	Studio Soda Sendai、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	10月7日、8日　令和4年度に引き続き2回目となるマルシェイベント「地下道-3150」を青葉通地下道で開催。 来場者数：延べ5,530人	300	市民局 市民協働推進課 都市整備局 都心まちづくり課
5	仙台の教員志望の大学生の不安や悩み等を軽減し、自主性・主体性の発揮を促進するプログラム『IJAN』 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	教員を志望する大学生の不安・悩み・困難・課題を軽減し、学生の自主性・主体性の発揮を促進することを目的に、令和4年度に実施した教員志望学生へのアンケート・ヒアリング結果をもとにした企画やプログラムを行う。	子どもの健全育成	manaco、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	11月26日　現役教員と教員志望大学生の交流会イベント「学校の先生の話を聞いて、もやもやを減らしませんか？？」を開催。 参加人数：13人 12月～令和6年3月　学生の自主性・主体性の発揮を促進する伴走型プログラム「IJAN」を実施。 参加人数：3人	300	市民局 市民協働推進課 教育局 教職員課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
6	課題解決型ビジコン　IDEATHON 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	宮城県内の中小企業に対する若者からの認知度向上を目的に、学生と企業関係者の交流のきっかけを作るビジネスアイデアコンテストを実施する。当該コンテストの参加促進のため、社会人と学生の運動会も開催する。	地域経済活性化	AIR FIELD、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	6月3日　学生と社会人が参加する運動会を開催。 参加者数：約20人 8月6日～9月16日　地元企業が抱える課題の解決策を大学生が考案し、プレゼンテーションを行うビジネスコンテスト「SENDAIアイデアソン」を実施。 参加企業：8社、参加学生：22人	288	市民局 市民協働推進課 経済局 商業・人材支援課 （商業・雇用支援課）
7	学生と地域の連携による地域防犯体制の構築 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	学生と地域が連携して地域防犯活動を推進するための体制構築に取り組み、東北学院大学五橋キャンパス近隣地域（荒町、連坊）を対象とした地域防犯活動を実施することを目的に、当該キャンパス近隣地域での「ながら見守り活動」や特殊詐欺被害防止に向けた啓発活動等を行う。	まちづくり，地域安全活動	東北学院大学防犯ボランティアING、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	東北学院大学五橋キャンパス周辺地域で清掃活動を行いながら「ながら見守り活動」を月1回程度実施。 近隣の警察署や防犯協会と連携し、特殊詐欺被害防止に向けたチラシを近隣の金融機関前で計4回配布。 その他、近隣の防犯協会と、地域防犯や自転車交通マナーについての研修会を実施。 12月5日、国分町安全安心街づくり推進協議会が主催する「国分町地区安全安心パレード」へ参加し、国分町地区の環境浄化等をアピールした。	238	市民局 市民協働推進課 市民局 市民生活課
8	街と川と海をつなぐ　―ゴミの道をしる啓発アート― 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	環境保全に関する啓発活動や街中の清掃企画と、川・海の清掃団体をアート作品で繋ぐことで、日常生活が地球環境に与える影響やライフスタイルの見直しの必要性について発信することを目的に、環境啓発イベント「せんだいリブート」へ出展するほか、環境保全・啓発活動を行う。	環境	海辺のたからもの、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	8月5日　「せんだいリブート」へ「海ごみ部」として出展。展示やワークショップを実施。 9月23日　清掃イベント「うみ・かわ同時クリーン」にて清掃活動を実施。	300	市民局 市民協働推進課 環境局 家庭ごみ減量課
9	仙台コズミックフェスタ　―杜から宙へ― 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	幅広い年齢層の市民からの宇宙に関する興味関心を喚起し、宇宙に関する知識を深く追求する場を設けることや宇宙を身近で気軽に楽しめる場所を作ることを目的に、「誰もがふらっと立ち寄れる」をコンセプトとした宇宙イベント「仙台コズミックフェスタ～杜から宙へ～」をせんだいメディアテークにて開催する。	文化・芸術・スポーツ・学術	杜宙実行委員会、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	3月20日「仙台コズミックフェスタ～杜から宙へ～」をせんだいメディアテークで開催。来場者数：約300人	300	市民局 市民協働推進課 教育局 生涯学習課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
10	ナガマチトレジャーウォーク 【ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）採択事業】	長町エリアで、謎解きイベントと地元のまちあるきを組み合わせて商店街店舗の協力のもとイベントを実施することで、長町地域の地域住民と店舗の交流のきっかけづくりを行い、地域住民と商店街店舗の利用促進につなげることを目的に、まちあるきイベント「ナガマチトレジャーウォーク」を開催する。	まちづくり，地域経済活性化	ながまちマチキチ　ユースチーム、特定非営利活動法人都市デザインワークス（サポート団体）	8月6日 「ナガマチトレジャーウォークⅡ～星に願いを～」を開催。参加者数：17人 12月23日 「ナガマチトレジャーウォークⅢ～サンタクロースの大秘宝～」を開催。参加者数：47人	300	市民局 市民協働推進課 太白区 長町地域活性化推進室 （太白区まちづくり推進課）
11	仙台まちづくり若者ラボ	若者が「自分ごと」として参加する実践的プログラムを実施し、若者のアイデアを地域の課題解決や活性化に生かすとともに、主体的に動く若者や将来のまちづくりの担い手の発掘・育成を目指す。	まちづくり，その他	株式会社JTB仙台支店、一般社団法人ONE TOHOKU HUB	まちづくりに興味のある若者を募集し、参加者自らが設定する「自分ごと」として関われるまちづくりのテーマに沿って、ワークショップやフィールドワークを重ねてまちづくりへの関わり方を探求するとともに、その成果を発信・共有する実践的なプログラムを実施した。 参加人数：41人	3,266	市民局 市民協働推進課
12	仙台若者SDGsアワード	若者団体の社会貢献活動を表彰するとともに、若者と企業などの多様な主体との連携によるSDGs達成への取り組みを促すなど、若者の社会参加の促進を図る。	まちづくり，その他	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、一般社団法人ワカツク	企業および若者の育成事業等を行う団体と実行委員会を組織し、社会・地域の課題解決やSDGsの達成に寄与する活動を行う若者団体を表彰するとともに、若者団体と地域企業との協働を生み出し、その活動を伴走支援する取り組みを実施した。	520	市民局 市民協働推進課
13	新しい地域の防災まちづくり推進～地域と学校がコラボするまちづくり手法の創造～ 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：課題調査検証助成】	コロナ禍の影響で町内会活動が低調となり、指定避難所収容人数が減り防災活動も進まない現状がある虹の丘地域において、隣接する東北生活文化大学高等学校と同地区内の地域避難所としての協力が可能となった。この防災面での連携を契機として、地域と学校が交流していく機会を創出し、まちづくりを学校と連携できるか検討する。	健康福祉・医療，社会教育，まちづくり，地域安全活動，子どもの健全育成	虹の丘連合町内会	東北生活文化大学での防災ポスターおよび防災標語・川柳・防災ポスターコンクール実施 応募作品数：64作品 スマートフォン講座 開催実施：3回 防災訓練の実施 虹の丘小学校での防災標語作成：77作品 健康づくり講座「災害時の食事」の実施：25人参加	275	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
14	鶴ケ谷活性化プロジェクト 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：課題調査検証助成】	多世代交流を目指して活動を続けている「まるっとつるがや」が、さまざまな世代や地元団体と相互にコミュニケーションができるミニマルシェを応用して多世代交流事業の拡大を図る。また、試験的に中規模のイベントを行い、データなどを取り、今後の可能性を確認するもの。	健康福祉・医療，まちづくり，地域経済活性化，文化・芸術・スポーツ・学術，子どもの健全育成	まるっとつるがや	鶴ケ谷2丁目「みんなの広場」を使ったイベントの開催　参加者数：1,000人以上 ミニマルシェの開催：計2回（1回目来場者数：300人程度、2回目来場者数300人程度） イベントごとにアンケート調査を実施	453	市民局 市民協働推進課
15	仙台市内の産前産後子育て支援のためのプラットフォーム構築事業 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	産前産後一貫型のコミュニティづくりの仕組みを構築するとともに、地域に暮らす子育て世帯自身が子育てを応援する支援者の役割を担い、循環したコミュニティづくりを形成することで、循環型の子育て支援を行う。協働団体とは、仙台市内各区における子育て世帯の現状把握、課題を追及する。その他、「子育て世帯」「子育て支援者」「地域企業」それぞれが「お互いが知る」ことができる「子育てフェスティバル」を開催する。	健康福祉・医療，社会教育，まちづくり，子どもの健全育成	一般社団法人子育てプラットフォームMaRU、はっぴーすまいるまま	マタニティクラスの開催：6回実施（参加人数計28人） マタニティBOXの制作：81人に配布 産後コミュニティづくりとして子育て支援者への講座を開催：147回実施（参加人数：延べ1,373人） 子育てフェスティバルの開催　参加人数：500人 はっぴーすまいるままおやこふれあいサロンの開催：67組参加（親子136人）	1,500	市民局 市民協働推進課
16	住民参加型の地域イベントの創造―音楽を軸とした新しい地域活動― 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	既存の地域団体の「動員」を前提としない地域イベントを、仙台市各地の町内会等がスタートさせることを目的とする。これを通じて、これまで地域活動に関わりの薄かった若年者や子育て世代が組織にとらわれない自由な参加や活動ができるような活動を各地で創造していく。	社会教育，まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	八木山地区まちづくり研究会、仙台ミュージックゴーラウンド	八木山エリアを中心とした音楽イベントの実施：計14回 地域の楽曲を作成、CDを制作	1,500	市民局 市民協働推進課
17	ふるさとを支える　―地域資源を活かした機会の創出による持続的な交流の場づくり― 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	「“地域資源×交流”を軸にしたふるさとに関わり続けるための仕組みの具体化」を目的に、集まる機会の定着化、地域資源の積極的活用および地区内外への情報発信を実践していく。この取り組みにより、井土地区における持続可能な地域づくりの体制を構築する。	まちづくり，地域経済活性化，環境	井土町内会、井土実行組合	井土プチマルシェ 実施回数：2回 井土クリーン作戦 実施回数：12回 井土自然環境学習会 実施回数：3回 井土の資源活用検討会 実施回数：5回 井土まちづくりレポート：5回発行	1,029	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は令和5年度担当課
18	「ございん八木山」プロジェクトによる地域課題解決・活性化事業 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	八木山地区において、ございん八木山の活動拠点の機能を拡張し、ソーシャルインクルージョンの理念に基づき互助の仕組みを作り上げる。なお、継続申請にあたって、子供たちの視点を新たに取り入れ、世代を超えた取り組みとする。	健康福祉・医療，まちづくり	一般社団法人ございん八木山、東北工業大学　地域のくらし共創デザイン研究所	無償譲渡会ただもん市　実施回数：4回 皆で談話室　実施回数：8回 スマホ教室　実施回数：4回 八木山保健室　実施回数：3回 終活教室　実施回数：3回 手わざ講習会　実施回数：6回 町の居場所としてウッドデッキを整備	1,170	市民局 市民協働推進課
19	宮城野区原町リノベ物件を活用した子育てひろば事業 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：協働実践助成】	長年空き店舗だった雑居ビルをリノベーションしたスタジオ空間を活用し、地域の子育て層の孤立・孤独防止を目的に様々な支援事業を行う。母親の趣味を小さな商いに発展させることでエンパワメントすることを目的に、空間、趣味の材料、子育てのシェアを促進する取り組みを、固定の場所というメリットを活かし促進する。また、市内の文化芸術の発展のため子育て世帯との橋渡し的な役割を果たす。	まちづくり，子どもの健全育成	NPO法人アートワークショップすんぷちょ、ママンココン運営委員会	子育てひろば 開催回数：13回 ひろば登録人数：7人	558	市民局 市民協働推進課
20	シェア型図書館を通じた多世代コミュニティの構築～社会的処方のできる地域丸ごとケアサポート～ 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：ソーシャルビジネス的手法による地域づくり促進助成】	私設シェア型図書館として、地域コミュニティのサードプレイスを設置する。福祉専門職が中心として関わり、子育て世代や小中高校生、そして高齢者を含めて無理のない形でゆるやかにつながり、それぞれの世代での役割づくりを行い、荒井地域での地域共生社会の実現に寄与する。	健康福祉・医療，社会教育，まちづくり，子どもの健全育成	特定非営利活動法人まちあす、Hugくみ	荒井まちのわ図書館を運営 子供の栄養教室の開催	2,460	市民局 市民協働推進課
21	荒井地区における地域企業の通勤バスを活用した荒井モビリティの持続化に向けた実証実験 【地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業：ソーシャルビジネス的手法による地域づくり促進助成】	地域住民の外出機会の増加や住民同士の交流、地域のお店等への経済効果などを目指し、地域企業が運行する通勤バスの非稼動時間帯を活用した日中の移動手段「荒井モビリティ」の事業性を検討するため、地域交通政策の専門家のアドバイスを受けながら、令和4年度の実証実験の検証結果等をふまえ、運行内容の充実やシステム改善を行い、持続化に向けた実証実験を行う。	まちづくり，地域経済活性化	一般社団法人荒井タウンマネジメント、産電工業株式会社	第2回実証実験の実施 （モニター数74人,9月5日～28日,週3回） 第3回実証実験の実施 （モニター数83人,11月15日～12月11日,週3回） 第2回、第3回ともに実証実験終了後にアンケートを実施 ※第1回実証実験は令和4年度に実施	3,000	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
22	地域協働サポートプログラム	まちづくり活動に関する専門的人材（コーディネーター）を派遣し、住民や多様な主体が行う地域課題解決の取り組みや、区役所・総合支所と地域が協働し進める事業への支援を行う。	まちづくり	各町内会（上杉連合町内会・通町連合町内会・桜ケ丘西町内会・石切町町内会）	4つの地域に対して、まちづくり活動に関する専門的人材（コーディネーター）を派遣し、地域の実情に合わせた伴走支援を行った。	500	市民局地域政策課
23	コミュニティまつり助成	町内会、連合町内会が主催または中心となり実施するコミュニティまつりの一層の振興を図るため、その経費の一部を補助する。	まちづくり	仙台市内の町内会または連合町内会（コミュニティまつりのために設けた実行委員会を含む）	公益財団法人仙台ひと・まち交流財団から、357件の助成金を交付した。	13,861	市民局地域政策課
24	町内会等育成奨励金	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会の運営経費の一部を援助することにより、町内会等の育成を図り、もって地域住民の福祉の向上を図るとともに、住民の市政参加を促進することを目的とする。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	町内会等育成奨励金交付世帯数：401,653世帯	212,877	市民局地域政策課
25	市連合町内会長会運営補助金	市内の連合町内会組織との連絡協調を目的として活動する仙台市連合町内会長会の自主的な運営および活動に要する経費に対し補助金を交付する。	まちづくり	仙台市連合町内会長会	補助金交付実績：1件	2,800	市民局地域政策課
26	区連合町内会長協議会運営補助金	区内の連合町内会組織との連携協調を目的として活動する区連合町内会長協議会の自主的な運営および活動に要する経費に対し補助金を交付する。	まちづくり	区連合町内会長協議会	補助金交付実績：5件	4,145	市民局地域政策課
27	地区連合町内会運営補助金	地域内の町内会等の連携協調を目的として活動する連合組織の自主的な運営および活動に要する経費の一部を補助することにより、市民生活の向上等を目的とする。	まちづくり	地区連合町内会	補助金交付実績：112件	11,905	市民局地域政策課
28	地区集会所建設等補助金	地域のコミュニティの形成を図るため、地域における住民活動の拠点となる集会施設を新築・増築・改築・修繕・建物区分購入しようとする者に対し、予算の範囲内においてその経費の一部を補助する。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	補助金交付実績：35件	48,672	市民局地域政策課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
29	地区集会所借上補助金	地域のコミュニティの形成を図るため、地域における住民活動の拠点となる集会施設を借上により確保しようとする者に対して、その経費の一部を補助する。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	補助金交付実績：8件	1,107	市民局地域政策課
30	屋外掲示板設置補助金	町内会等が屋外掲示板を設置しようとする場合において、経費の一部を補助する。	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	補助金交付実績：8件	427	市民局地域政策課
31	仙台市民間シェルター入所者支援等事業補助金	女性に対する暴力の根絶およびDV被害者に対する支援のため、特定非営利活動法人の運営する民間シェルター入所者に対する支援、DV被害者からの電話・面接相談等の実施に係る経費を補助する。	男女共同参画社会	（DV被害者の安全確保の観点から、非公開）	補助金交付実績：8件	2,400	市民局 男女共同参画課
32	多様な性のあり方に係る居場所づくり事業	性的少数者などが抱える孤独や不安の解消の一助および多様な性のあり方についての理解促進を図るため、安心して過ごせる居場所を設ける。 ※平成30年度から令和元年度にかけて行った市民協働事業提案制度採択事業「にじいろ協働事業」において行った事業の一部を市が引き継いで実施するもの。	男女共同参画社会	一般社団法人ブレスみやぎ	コミュニティースペース「にじのひろば」を4月からR6.3の間月1回設置した。 延べ参加者数：114人	533	市民局 男女共同参画課
33	父親の家事・育児参加推進事業	企業等で働く男性を対象とした男女共同参画意識醸成に向けた出前型講座を行う。 ※令和3年度市民協働事業提案制度採択事業	男女共同参画社会	特定非営利活動法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク	企業等で働く男性に向けて、男性が家事や育児等に参加することの必要性や効果、男性自身が得られるメリット等について伝える講座を行った。 参加団体数：2団体 参加者数：21人	135	市民局 男女共同参画課
34	困難を抱えた若年女性の居場所確保・自立支援事業 【市民協働事業提案制度採択事業】	困難を抱えた若年女性のシェアハウスを運営することで落ち着いた生活環境を整え、困りごとを整理して解決に導くための伴走支援を行う。	男女共同参画社会	特定非営利活動法人ほっぷすてっぷ	シェアハウス入居者に対し、行政窓口への同行支援や通院同行のほか、通学先との連絡調整等を行った。 新規入居者：14名	3,000	市民局 男女共同参画課
35	仙台市防犯団体に対する補助金交付事業	犯罪のない安全な地域づくりのため、地域の自主的な防犯活動を実施する防犯協会等の運営に要する経費に対し、補助金を交付する。	まちづくり, 地域安全活動	仙台市防犯協会連合会、各地区防犯協会連合会、各単位防犯協会	補助金交付実績：80件	23,001	市民局市民生活課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
36	仙台市地域安全安心まちづくり事業	地域ぐるみの安全なまちづくりを促進し、もって市民が安全に暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、地域において自主的な防犯活動を行う団体の活動に要する経費に対し、補助金を交付する。	まちづくり, 地域安全活動	概ね単位町内会の区域から小学校学区程度の範囲の地域において、自主的に結成された団体	安全安心まちづくりに自主的に取り組む地域の防犯ボランティア団体の活動への支援を実施した。 補助金交付実績：11件	860	市民局市民生活課
37	国分町地区安全安心街づくり推進	仙台市安全安心街づくり条例に基づき、安全安心街づくり活動重点推進地区に指定する国分町地区における犯罪防止等を目的とした安全安心街づくりを推進するとともに、市民および来訪者にとって安心して楽しめる街・健全で魅力ある街づくりの取り組みを推進する。	まちづくり, 環境, 地域安全活動	国分町地区安全安心街づくり推進協議会	国分町安全安心街づくり推進協議会等と連携し、下記の事業を行った。 夜間パトロール：11回 環境美化活動：1回 国分町安全安心パレード：1回	―	市民局市民生活課
38	各区安全安心街づくり活動推進モデル地区事業	仙台市安全安心街づくり条例に基づき、各区において指定する安全安心街づくり活動推進モデル地区において、町内会、防犯協会、学校、区役所等が連携し、先導的かつ模範的な安全安心街づくりを推進する。	まちづくり, 地域安全活動	町内会、防犯協会等の地域団体、学校、警察	各区モデル地区において、町内会等が連携して防犯啓発活動などの安全安心街づくりに向けた事業を実施した。	825	市民局市民生活課
39	山岳遭難防止活動団体に対する補助金	山岳遭難防止活動団体が行う山岳遭難防止事業に要する経費に対し、補助金を交付する。	地域安全活動	宮城県山岳遭難防止対策協議会各支部	補助金交付実績：3件	990	市民局市民生活課
40	地域版避難所運営マニュアル作成	指定避難所ごとに市の避難所担当課を割り当て、担当課と町内会をはじめとする地域団体、学校などの施設管理者等の3者で避難所運営に関する話し合いを行い、顔の見える関係を築きながら、「仙台市避難所運営マニュアル」を参考に、「地域版避難所運営マニュアル」を作成する。マニュアルに基づき、避難所運営訓練の実施を推進するとともに、訓練を通して検証し、必要に応じマニュアルの修正を行っていく。	まちづくり, 地域安全活動	町内会等の地域団体、学校等の施設管理者	地域版避難所運営マニュアル作成等支援アドバイザーの派遣：8件 指定避難所195か所すべてのマニュアル作成済み。	320	市民局市民生活課
41	仙台市自転車の安全な利活用推進計画に基づくモデル事業	各区・総合支所が選定した市内6か所のモデル地域において自転車ルール・マナーの啓発や教育活動を関係行政機関や地域の住民、学校等と連携して行い、意識の向上を促すとともに、市民に自転車利用のルール・マナーを理解してもらう。	地域安全活動	地域住民、学校、地区交通安全協会等	定期的な街頭啓発、街頭や通学路における交通安全指導、学校や地域における交通安全教育などを行った。	3,318	市民局自転車交通安全課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
42	仙台市交通安全母の会連合会に対する補助事業	地域における交通安全活動を実施するボランティア団体の運営および活動費の一部を支援する。	地域安全活動	仙台市交通安全母の会連合会	市内各地域で交通安全啓発活動を行った。	870	市民局自転車交通安全課
43	消費生活パートナー事業	消費生活センターと地域をつなぐ担い手（パートナー）を養成し、連携して消費者啓発を行うことにより、消費者被害の未然・拡大防止および消費生活相談窓口の周知を図る。	健康福祉・医療，消費者保護	市民（公募による）	消費生活パートナー養成講座やフォローアップ講座を実施するとともに、定期的に啓発等資料を送付して、地域における消費者啓発やパートナー活動を推進する取り組みを行った。 登録者数：49人	30	市民局消費生活センター
44	仙台市消費者団体活動補助金	消費生活に関する知識の普及や情報の提供等、消費生活の向上を図ることを目的として活動している団体に対し、事業への補助・情報提供等の支援を行う。	社会教育，消費者保護	認定特定非営利活動法人消費者市民ネットとうほく、公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク、仙台市生活学校連絡協議会、幸せの町35	補助金交付実績：4件	1,507	市民局消費生活センター
45	福祉避難所	介護など個々の対応が必要となるため、指定避難所での対応が困難な方の避難先となる福祉避難所について、介護施設等との協定締結を進める。	健康福祉・医療	社会福祉施設等運営法人	令和5年度協定締結施設：25施設 （累計181施設）	1,507	健康福祉局総務課
46	小地域福祉ネットワーク活動推進事業	地域における支えあい・助けあい活動を推進するため、地区社会福祉協議会を主体に、町内会や民生委員児童委員、ボランティア団体等の福祉団体の連携により実施される地域福祉活動の費用の一部を、社会福祉法人仙台市社会福祉協議会を通じて助成する。	健康福祉・医療	地区社会福祉協議会	助成金交付実績：104件	18,755	健康福祉局 社会課
47	再犯防止推進事業	仙台保護観察所、仙台矯正管区、本市の共催で仙台市再犯防止推進ネットワーク会議を設置し、更生支援や福祉的支援を実施する機関や団体が、支援の現場での円滑で継続的な連携・協力関係を築き、犯罪や非行をした人の立ち直りと地域生活の継続を支える取り組みを推進する。	健康福祉・医療	仙台地方検察庁、宮城刑務所、東北少年院、東北少年院青葉女子学園、仙台少年鑑別所、宮城県地域生活定着支援センター、仙台市社会福祉協議会、仙台市生活自立・仕事相談センター「わんすてっぷ」、仙台矯正管区、仙台保護観察所、仙台市保護司会連絡協議会	・仙台市再犯防止推進ネットワーク 会議：3回 ・仙台市再犯防止推進セミナー：1回 ※セミナーの主な受講対象者：刑務所出所後等の社会復帰を受け入れる福祉施設の職員 参加者数：52人	149	健康福祉局 社会課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
48	福祉まつり「ウエルフェア」	障害者の作品展やステージ発表など文化・芸術活動の発表の場を設け、障害者の創作意欲を助長するための環境の整備や必要な支援を行う。また、市民への障害に対する理解を促進するため、障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に来場できる催しを開催する。	健康福祉・医療	仙台市障害者福祉協会（受託者）、その他実行委員会を構成する関係団体	開催回数：2回 （①福祉まつり「ウエルフェア2023」（秋季屋外イベント）、②障害者週間期間に記念式典およびパラスポーツに関する講演等を開催）	4,173	健康福祉局障害企画課
49	障害者差別解消・障害理解の促進に関するPR事業 バリアフリー・コミュニケーション・イベント「バリコミュ・シュワッチ・クラブ」	若年層への障害理解の促進および心のバリアフリーの推進を図るため、市内児童館に通う児童等を対象に手話のワークショップを実施する。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人とっておきの音楽祭	実施回数：10回 児童館など10箇所で実施し、児童を中心に幅広い年齢層が参加した。	1,956	健康福祉局障害企画課
50	障がい者の暮らしとお金の相談室 【市民協働事業提案制度採択事業】	社会経験の少ないひきこもりの状態にある方や、将来の見通しを立てることに困難さを抱える障害のある方が、お金の使い過ぎの抑制と適切な貯蓄に取り組み、自身の人生において価値のあるお金の使い方が出来るよう、学習・相談支援を行うもの。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人障がい者の暮らしとお金の相談室	開催件数　36回 参加人数　延べ447人	2,253	健康福祉局障害企画課
51	難病医療相談会	患者や家族の療養上の不安を解消するため、医師、保健師、看護師等が病気の理解、不安の解消、療養生活等に関する助言・指導を行う難病医療相談会について、市と実施機関の協働により企画・運営を行う。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人宮城県患者・家族団体連絡協議会 （MPC）	実施回数：18回 （MPC委託による実施13回、各区主催の実施回数5回）	817	健康福祉局障害者総合支援センター
52	仙台市給食サービスボランティア助成事業	ひとり暮らし等の高齢者で、食事の準備が困難な方へバランスの取れた食事を提供することによる健康状態の維持、コミュニケーションの確保および孤立化の防止など、高齢者の介護予防に資するため、ボランティア団体等が行う給食サービス事業に対し助成を行う。	健康福祉・医療	食事サービスふたばの会、けやきグループ、高齢者配食サービス「ほっと亭」	助成金交付実績：3件 延べ配食数：33,584食	12,235	健康福祉局高齢企画課
53	老人つどいの家（好日庵）	高齢者の教養向上、レクリエーション等のために利用する老人つどいの家「好日庵」を設置する者に対し助成を行い、高齢者の心身の健康増進を図る。	健康福祉・医療	老人クラブ	助成金交付実績：74件	23,634	健康福祉局高齢企画課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は令和5年度担当課
54	老人クラブ活動事業助成	高齢者の福祉の増進を図ることを目的として、老人クラブの活動に対し助成金を交付する。	健康福祉・医療	老人クラブ	助成金交付実績：330件	15,931	健康福祉局 高齢企画課
55	仙台市ふれあいデイホームボランティア助成事業	ひとり暮らしや閉じこもりがちな高齢者等を対象とした生活指導や軽運動、食事の提供などを通じて、生きがいづくりや健康づくり、居場所づくりを行うボランティア団体への助成を行う。	健康福祉・医療	ゆうゆう（結遊）、ふれあいサロンゆうあんどあい、ふれあいサロンかぎとり、南光台ボランティア友の会けやきの会、ふれあいサロンとみざわ、湯元ゆのはな会	助成金交付実績：6件 延べ実施数：421回	5,367	健康福祉局 高齢企画課
56	住民主体による訪問型生活支援活動団体立ち上げ支援等事業	要支援者等を対象とする、住民主体による訪問型生活支援活動を実施するボランティア団体等の立ち上げに要する費用の助成を行う。	健康福祉・医療	ちょこっとお助け隊、寺岡地区社会福祉協議会、生活サポートKIRAKU	助成金交付実績：3件	225	健康福祉局 高齢企画課
57	住民主体による訪問型支え合いサービス事業	高齢者宅を訪問してごみ出しや掃除、買い物代行等の生活支援活動を実施する地域団体に補助を行うことで、地域での支え合い体制の充実や高齢者の社会参加促進を図る。	健康福祉・医療	向陽台ささえ愛の会、鶴が丘はあとネット、特定非営利活動法人FORYOUにこにこの家、特定非営利活動法人地域生活支援オレンジねっと	助成金交付実績：4件	370	健康福祉局 高齢企画課
58	認知症カフェ支援事業	認知症カフェの立上げや継続的な運営を支援することを目的として、研修や情報交換会を開催する。令和元年度から、認知症カフェに対して認知症当事者とパートナーを派遣して講話等を行う事業を実施。	健康福祉・医療，まちづくり	認知症介護研究・研修仙台センター、認知症カフェ開催団体（認知症の人と家族の会宮城県支部、地域包括支援センター、認知症疾患医療センター、特別養護老人ホーム、認知症対応型グループホーム等）、おれんじドア実行委員会	①情報交換会（認知症カフェネットワークミーティング・認知症カフェセミナー）実施回数：2回 ・認知症カフェネットワークミーティング参加者数：53人 ・認知症カフェセミナー参加者数：137人 ②認知症カフェへの認知症当事者とパートナーの派遣（出張おれんじドア）：13か所	862	健康福祉局地域包括ケア推進課
59	介護予防自主グループ支援事業	地域における介護予防活動の推進を目的に、介護予防運動サポーターの人材育成、介護予防自主グループ活動が継続するための後方支援を実施する。	健康福祉・医療	地域住民により自主的に結成されている介護予防自主グループ、地域包括支援センター	・サポーター養成研修 実施回数：57回　参加者数：延べ394人 ・スキルアップ研修 実施回数：40回　参加者数：延べ1,034人 ・活動継続支援 実施回数：36回　支援者数：延べ115人 ※自主グループ数：230グループ	4,963	健康福祉局地域包括ケア推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は令和5年度担当課
60	認知症サポーター等養成事業	認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職場において認知症の人や家族を支援する「認知症サポーター」を養成するため講師を派遣する。なお、養成のための講師は、講座開催のために「キャラバン・メイト養成研修」を受けた「キャラバン・メイト」が担当し、原則ボランティアの立場で行う。認知症サポーターとして実際に活動している方の事例を紹介し情報を共有する「認知症サポーター情報交換会」も開催している。また、ご本人の思いや希望に耳を傾け、味方になって一緒に歩む人を「パートナー」と呼び、身近にいる当事者と話をして、やりたいことを手助けできる人を養成する「認知症パートナー講座」を実施する。認知症サポーター等を養成することにより、認知症の人や家族が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進する。	健康福祉・医療	「キャラバン・メイト」として登録された人、市民（認知症サポーター養成講座を受講した人等）	・キャラバンメイト養成研修：1回（養成数：39人） ・認知症サポーター養成講座：152回（養成数：6,221人） ・認知症サポーター情報交換会：1回（参加者数：35人） ・認知症パートナー講座指導者養成研修（キャラバンメイトスキルアップ研修）：1回（養成数：28人） ・認知症パートナー講座：26回（委託2回、地域での開催24回）（養成者数：472人（委託71人、地域での開催401人））	1,072	健康福祉局地域包括ケア推進課
61	市民健康プラン推進（フッ化物歯面塗布助成事業）	むし歯のない3歳児を増加させることを目指し、乳児健診等において、歯と口の健康づくりへの動機づけを行う。また、生後8か月から1歳6か月を迎える前日までの乳幼児を対象に、登録歯科医療機関でのフッ化物歯面塗布に要する1回分の費用を公費助成する。	健康福祉・医療	一般社団法人仙台歯科医師会、一般社団法人仙台市医師会	・「せんだい☆でんたるノートF」を作成し、8か月児から9か月児の保護者へ啓発を実施。 ・登録歯科医療機関を対象とした研修会（web開催）：1回開催	9,148	こども若者局こども家庭保健課
62	市民健康プラン推進（がん予防啓発）	民間企業と協定を締結し、がん検診等市民健診受診に関する啓発を行う。	健康福祉・医療	アイリスオーヤマ株式会社他21企業・団体	企業との協定締結：累計22件	312	健康福祉局健康政策課
63	歯と口の健康週間 市民のつどい	歯と口の健康週間に合わせ、歯と口の健康に関する正しい知識を市民に普及啓発し、適切な健康習慣の定着を図る。	健康福祉・医療，子どもの健全育成	東北大学大学院歯学研究科・歯学部、一般社団法人仙台歯科医師会、仙台市私立幼稚園連合会、宮城県栄養士会等	○5歳児むし歯予防絵画展 6月1日～11日開催 保育所・幼稚園等の5歳児を対象に「むし歯予防絵画作品」を募集し，応募施設83施設において1795名の園児が取り組んだ。 そのうち入賞作品として108点が選ばれ，仙台市民図書館に展示 ○仙台市・歯と口の健康週間市民のつどいweb版開催 仙台歯科医師会の公式ウェブサイト上で公開	199	健康福祉局健康政策課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
64	看護師離職防止対策事業	看護師の離職防止を目的に医療機関等に勤務した新人看護師の研修事業を実施する。	健康福祉・医療	公益社団法人宮城県看護協会	新卒看護師等研修：2テーマ7回および1テーマ録画配信 卒後2年目看護師等研修：1テーマ2回	1,019	健康福祉局健康政策課
65	食で健康サポート店事業	健康的な食生活の推進を目的に、栄養成分表示やバランスメニューの提供等を行っている飲食店等を登録する。	健康福祉・医療	市内飲食店、食料品販売店、給食施設	78店舗 令和6年度より新規食環境整備事業開始のため、当事業は令和5年度をもって終了	―	健康福祉局健康政策課
66	受動喫煙防止宣言施設事業	県、市、全国健康保険協会宮城支部の3者の連携事業。受動喫煙防止に取り組む施設を登録し、周知する。	健康福祉・医療	事業所、飲食店等	令和5年度新規登録件数：135件 （市内累計：823件）	―	健康福祉局健康政策課
67	こころの健康づくり事業（自死遺族等に対する支援事業補助）	自死遺族に対する支え合いの活動を行っている団体を支援する。	健康福祉・医療	社会福祉法人仙台いのちの電話他2団体	補助金交付実績：3件	600	健康福祉局健康政策課
68	せんだい健康づくり推進会議	健康づくりに取り組む関係団体および企業（ワーキング）と共に、健康づくりの取り組みを共有するほか、イベント実施等を通し、市民の健康づくり啓発に繋げる。	健康福祉・医療	健康づくりを推進する関係団体および企業	推進会議2回開催 ワーキング3回開催 活動量増加の取り組みを実施中	78	健康福祉局健康政策課
69	収容動物の譲渡事業	動物管理センター（アニパル仙台）に収容された犬や猫を譲渡する。	その他	登録ボランティア 公益社団法人　仙台市獣医師会 特定非営利活動法人エーキューブ	譲渡会実施回数：31回（その他随時譲渡あり） ボランティア等に預かってもらった譲渡対象の子猫：42頭	―	健康福祉局 動物管理センター
70	動物介在活動	市内小学校や福祉施設等に犬を連れて訪問し、動物と触れ合うことで動物愛護の理解を深め、動物に正しく接することができるよう普及啓発を行う。	その他	特定非営利活動法人エーキューブ	小学校：18校 障害者施設：1施設	―	健康福祉局 動物管理センター

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
71	仙台市市民協働によるHIV・性感染症予防啓発及び検査受検促進事業	当該団体との協働により、HIVに関する検査や支援に係る情報発信を行うウェブサイト「仙台HIVネット」の運営を行うとともに、HIV感染のハイリスク層であるMSM（男性間性交渉者）を対象としたSNSによる情報発信、広告掲載、広報物の配布等により、予防啓発や検査受検促進に取り組んでいる。	健康福祉・医療，その他	やろっこ （東北・仙台のMSMコミュニティを中心に、主にHIV／エイズに関する情報発信を行っているボランティア団体）	（1）情報サイト「仙台HIVネット」の協働運営 ・「仙台HIVネット」の閲覧件数：　9,352件 （2）MSMを対象とした予防啓発、検査受検促進 ・MSM向けアプリケーション（バナー）広告掲載回数：年2回、合計3週間 ・仙台市が行った「男性限定検査イベントin 仙台（10月）」、及び「世界エイズデー（11月）」に合わせたイベント検査実施について、周知用ポスター・カードを作成。市内のMSM向け商業施設に配布。 配布実績：2回、各10店舗、ポスター計60部、カード計600部 ・X（旧Twitter）による「仙台HIVネット」のPR等情報発信	541	健康福祉局感染症対策課（感染症対策室）
72	赤十字奉仕団仙台市地区本部委員会献血事業補助	献血推進のため、赤十字奉仕団が行う献血事業の活動を支援する。	健康福祉・医療	赤十字奉仕団仙台市地区本部委員会	補助金交付実績：1件	275	健康福祉局医務薬務課（健康安全課）
73	環境衛生改善機器等整備補助	ハエ・蚊等の駆除用として動力薬剤散布機、地域に繁茂する雑草の除草用として動力草刈機、下水道処理区域でない私道に布設する準公共的な排水設備を整備する事業に補助金を支援する。	健康福祉・医療，環境	原則として町内会（これにより難い場合には連合町内会、衛生団体連合会、公衆衛生組合）	補助金交付実績：34件	999	健康福祉局生活衛生課
74	仙台すくすくサポート事業	育児の援助を受ける方（利用会員）と育児の援助を行う方（協力会員）が会員となって行う市民相互の育児援助活動であり、仙台すくすくサポート事業事務局が会員登録や仲介を行い、事務局のサポートや地域ごとの会員の統括等を協力会員の中から選任されたサブリーダーが行う。	子どもの健全育成	協力会員	日々の育児援助に係るサポートのほか、協力会員向け講習会や各種広報を実施した。また、令和5年10月より、会員登録に際し出席を必須としていた入会説明会（月1～2回実施）を廃止し、市ホームページ上の事業説明動画の視聴と制度利用ルールのチェックリストを提出することなどにより、随時入会ができるようにした。	4,293	こども若者局総務課
75	のびすくネット仙台	コミュニティFM「ラジオ3」との共催により、子育て支援情報局「のびすくネット仙台」を放送している。毎週月曜日に仙台市の子育て支援の情報提供を行っている。	子どもの健全育成，その他	ラジオ3（株式会社仙台シティエフエム）	子育て支援に関する情報発信を行った。 放送回数：52回（うち半数は再放送）	―	こども若者局総務課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
76	ひとり親家庭等生活向上支援事業	専用ホームページによる情報発信や支援制度をプッシュ型でお知らせするほか、メールを活用した相談や平日夜間・土曜日の対応、居宅への訪問による相談支援、区役所等支援機関への同行支援等を行う。	子どもの健全育成	特定非営利活動法人STORIA	令和3年度に市民協働事業として宮城野区のみで実施、令和4～5年度は全市でモデル事業として実施した。 令和5年度延べ相談件数：7,367件	19,450	こども若者局こども支援給付課
77	学習・生活サポート事業	生活困窮世帯の中学生に対し、学力の向上のための学習支援および心の安定を図る居場所の提供を行うとともに、その保護者への相談支援等を実施することなどにより、貧困の連鎖を防止することを目的とする。	健康福祉・医療，子どもの健全育成	特定非営利活動法人アスイク	平成25年度は太白区、平成26年度は太白区と青葉区でモデル事業を実施し、平成27年度より全区へ拡大した。 令和5年度参加者数：243人	88,302	こども若者局こども支援給付課、健康福祉局保護自立支援課
78	子ども食堂助成金	子どもの健やかな育ちを応援するため、「子ども食堂」の運営を行っている、または行う予定の団体に対し、事業費の一部を助成する。	子どもの健全育成	「子ども食堂」の運営を行っている、または行う予定の団体	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上、ジュニアリーダー育成支援に関しては、活動率を75％以上とする。	9,020	こども若者局こども支援給付課
79	仙台市青少年健全育成団体事業費等補助金交付	青少年の健全な育成を図るため、仙台市内で活動している青少年健全育成団体が行う事業等に対し補助金を交付する。	社会教育，子どもの健全育成	ガールスカウト仙台地区協議会、日本ボーイスカウト仙台地区協議会、仙台市保護司会連絡協議会、更生保護法人宮城東華会、社会を明るくする運動仙台市推進委員会、仙台市子ども会連合会、仙台市子ども会育成会連合会、仙台市青少年健全育成協議会、仙台市青少年健全育成推進会議、仙台子どもまつり実行委員会	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上、ジュニアリーダー育成支援に関しては、活動率を75％以上とする。	4,896	こども若者局 こども若者相談支援センター
80	仙台市地域子育て支援クラブ等活動補助金交付	仙台市地域子育て支援クラブ事業実施要綱に定める組織として、本市内で設立し活動する地域子育て支援クラブ等の活動に要する経費の一部を助成する。	まちづくり，子どもの健全育成	仙台市地域子育て支援クラブとして登録されている団体および、それらの団体の連絡協議会	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上、ジュニアリーダー育成支援に関しては、活動率を75％以上とする。	8,097	こども若者局 こども若者相談支援センター
81	せんだいE-Action	市民、企業、行政などが協働して3E（省エネ・創エネ・蓄エネ）啓発に取り組むため「せんだいE-Action実行委員会」を組織し、各種普及啓発を行い、脱炭素都市づくりにつなげる。	社会教育，まちづくり，環境	せんだいE-Action実行委員会	TBC夏祭りへの参加や打ち水イベント、Instagram等を活用した環境配慮行動を促すキャンペーンを実施。（参加者数4,285人） ・Webを活用した取り組みとして、省エネ啓発動画の配信等を実施。（動画配信：3本） ・緑のカーテンの普及（小学校1校）	4,824	環境局環境共生課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
82	杜の都の市民環境教育・学習推進会議（FEELSendai）	市民・NPO・学校・事業者・行政等で構成する組織により、幅広いネットワークを活用しながら環境学習プログラムの実践や環境社会実験、啓発イベント等を企画し、環境に配慮する人を社会全体で育てていくため、環境教育・学習を推進する。	社会教育，まちづくり，環境，子どもの健全育成	杜の都の市民環境教育・学習推進会議	・体験型環境学習プログラムを小学校等で実践した。（延べ実践件数76件） ・市民活動団体等による環境社会実験企画を募集・実施した。（延べ実施企画数：5件） ・せんだい環境フォーラムを開催し、市民、事業者等が環境に関する取り組みについて市民向けに展示、発表を行った（参加者数：4,100人）。	3,691	環境局環境共生課
83	アメニティ・せんだい推進協議会	市民団体・事業者・行政で構成する「アメニティ・せんだい推進協議会」を設置。平成29年度より市民参加を求める事業への提言および意見交換の場とする部会を設置。情報交換を行うほか、ごみ減量・リサイクルや環境美化を含めた環境問題について市民に広く訴えるため、イベントの開催や冊子の発行などさまざまな活動を行う。	環境	全環衛生事業協同組合、株式会社仙台市環境整備公社、一般社団法人仙台市集団資源回収業者協議会、特定非営利活動法人仙台・みやぎ消費者支援ネット、仙台市生活学校連絡協議会、みやぎ生活協同組合、生活協同組合あいコープみやぎ、ACT53仙台、公益社団法人仙台青年会議所、仙台生ごみリサイクルネットワーク、公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク	エコフェスタ来場者数：6,168人 3R講師派遣事業実施回数：4回 3Rわかる本発行：27,500部	3,894	環境局家庭ごみ減量課
84	集団資源回収事業	資源物の有効利用を図るとともに、地域のコミュニティづくり等に資するため、地域における資源物（紙類・布類・アルミ缶等）の集団回収の実施団体に対し、回収量や実施回数に応じて、奨励金を交付するほか広報物の配付等を実施する。	環境	町内会、子ども会等	実施団体に対して、奨励金を交付し、広報物として集団資源回収のてびき・リーフレットを配付した。 集団資源回収実施団体：1,193団体	62,668	環境局家庭ごみ減量課
85	地域清掃支援	「ごみの散乱のない快適なまちづくりに関する条例」に基づく清掃活動支援。公共の場所を清掃する団体、個人に対し、ごみ袋の配布、火ばさみの貸与、ごみ収集の支援を行う。	環境	ボランティア清掃活動を行う市民、事業者、町内会等	ごみ袋配布枚数：大袋320,298枚　小袋127,847枚	20,350	環境局家庭ごみ減量課
86	仙台まち美化サポート・プログラム	市民グループ、企業、学校などの団体が年6回以上、公共用地等の一定の区域を決めて清掃、除草等を行う場合、覚書を締結の上、ごみ袋の配布、火ばさみの貸与、ごみ収集の支援を行う。	環境	ボランティア清掃活動を行う市民グループ、企業、学校等	登録団体数：296団体	―	環境局家庭ごみ減量課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
87	クリーン仙台推進員制度	ごみの適正排出、減量･リサイクルの促進、生活環境の保全のため、地域で取り組むリーダーを育成するとともに、その活動を支援する。	環境	町内会、クリーン仙台推進員、クリーンメイト	クリーン仙台推進員：2,299人 クリーンメイト：1,319人	8,563	環境局家庭ごみ減量課
88	地域ごみ出し支援活動促進事業	ごみ出しが困難で一定の要件を満たす高齢者や障害のある方に対して、ごみ出し支援活動を行う地域の団体を対象に、活動実績に応じ、奨励金を交付する。	健康福祉･医療，環境	高齢者や障害のある方に対して、ごみ出し支援活動を行う地域の団体	登録団体数：55団体 支援世帯数：98世帯 支援実施回数：6,429回	901	環境局家庭ごみ減量課
89	中心部商店街活性化促進事業	市中心部の8商店街振興組合等で構成される中心部商店街活性化協議会の運営の支援と中心部商店街の持続的発展のためににぎわい創出や来街機会向上を推進する。	まちづくり，地域経済活性化	中心部8商店街振興組合（名掛丁、クリスロード、おおまち、サンモール一番町、一番町一番街、一番町四丁目、本町、仙台朝市）	年代、性別、居住地等を含む人流データを取得･分析し、来街者増加･回遊性向上につながる施策の検討を行った。 また、外部人材の新たな視点を取り入れ、商店街の活性化につながる取り組みの検討を行った。	7,200	経済局商業･人材支援課（商業･雇用支援課）
90	商店街にぎわい創出事業･基盤整備支援	商店街等が地域の特性を生かし、交流人口拡大等にかかるイベント事業により地域のコミュニケーションを高め活力ある商店街づくりを行うためのイベント助成金をはじめ、商店街のソフト･ハード事業等を支援し商店街の持続的な活性化を図る。	まちづくり，地域経済活性化	商店街振興組合および任意の商店会等	･商店街イベント助成事業（通常枠）　15件 ･商店街イベント助成事業（特別枠）　7件 ･商店街魅力向上事業　7件 ･商店街交流促進事業　1件 ･商店街集客力向上事業（商店街ファンづくりサポート事業）　0件 ･商店街等活性化事業　1件	85,989	経済局商業･人材支援課（商業･雇用支援課）
91	東北大学IIS研究センター	東北大学電気･情報系研究室と企業とのマッチング･コーディネート等により、域外の研究開発型企業との共同研究開発等の推進を通じて誘致活動を実施し、併せて、地域のIT関連企業の技術力向上や販路拡大･新ビジネス参入を支援する。	地域経済活性化	東北大学	延べ来訪数：433社 延べ訪問数：859社 延べWEB会議数：661社 競争的資金獲得支援：10件	23,775	経済局 産業振興課
92	せんだい日本語講座	外国人住民を対象に行う日本語講座。青葉区中央市民センターを会場に、前期、後期と通年で基礎から上級まで13クラス実施する。講師は特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会が務める。	社会教育，国際交流･協力	特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会	講座開催数：675回 受講者数：前期109人、後期90人	1,960	文化観光局 交流企画課
93	日本語ティールーム	外国人住民を対象に行う日本語講座（託児付）。八木山市民センターを会場に通年で実施する。講師は日本語ティールームボランティアが務める。	社会教育，国際交流･協力	日本語ティールームボランティア	講座開催数：71回 受講者数：60人	300	文化観光局 交流企画課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
94	日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス　宮城	日本語を母語としない親子のために、高校進学についての相談対応を行う。	国際交流・協力，子どもの健全育成	日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス実行委員会、宮城県国際化協会等	「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス宮城」を7月に実施し、高校進学に関する説明、教員からのアドバイス、進路相談を行った。オンライン配信を併用し、来場できない参加者が通訳付きで参加できるよう試みた。 参加者数：40人	70	文化観光局 交流企画課
95	外国につながる子どもサポートせんだい	日本語を母語としない外国人児童生徒をはじめとする、外国につながる子どもの支援を行う。	国際交流・協力，子どもの健全育成	外国人の子ども・サポートの会、特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会、外国人支援の会OASIS	外国につながる子どもに関する相談対応およびコーディネーター派遣による支援の実施 相談受付：92件 コーディネーター派遣：67件	524	文化観光局 交流企画課
96	日本語を母語としない小中学生のための夏休み教室	日本語を母語としない小中学生の学習の場を提供し、ボランティアによる日本語や教科の指導を行う。	国際交流・協力，子どもの健全育成	宮城教育大学等	「日本語を母語としない子どものための夏休み教室」を8月8日、8月9日の2日間対面で実施し、学習支援を行った。 参加者数：外国につながる子ども27人	424	文化観光局 交流企画課
97	仙台多文化共生センター相談業務	仙台多文化共生センターにて、各種相談サービスを行う。	社会教育，まちづくり，国際交流・協力	外国人支援の会OASIS	相談受付数：3,612件 （日本人：1,861件、外国人：1,751件）	14,440	文化観光局 交流企画課
98	市民国際交流事業補助金	国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体に対して、事業経費の一部を補助する。	国際交流・協力	国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体	補助金交付実績：10件	801	文化観光局 交流企画課
99	秋保・作並定義・泉西部観光振興事業	主要観光地である仙台西部地区（秋保地区、作並定義地区および泉西部地区）において、観光資源を活用した誘客促進や観光客の受入環境整備等の観光振興を目的とした事業について助成する。	まちづくり，地域経済活性化	仙台西部地区に所在地を有し、観光振興を目的として活動している観光協会、旅館組合、商工会、その他観光推進団体	助成金交付事業実績17件(秋保8件、作並・定義7件、泉西部2件)	12,107	文化観光局観光課
100	仙台市学区民体育振興会連合会育成補助	小学校区ごとに組織された学区民体育振興会の集合体で、地域住民すべてがスポーツ・レクリエーションに親しみながら健康増進を図り、その活動を通して地域づくりを進める。	文化・芸術・スポーツ・学術	市学区民体育振興会連合会、117学区民体育振興会	仙台市学区民体育振興会連合会が行う地域住民を対象としたスポーツ振興に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	18,666	文化観光局スポーツ振興課
101	仙台市スポーツ協会育成補助	種目別競技団体による市民の体育を振興し、健全なるスポーツ精神を養成する。	文化・芸術・スポーツ・学術	市スポーツ協会、区スポーツ協会	仙台市スポーツ協会が行う各種競技会、体力・競技力向上等に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	18,221	文化観光局スポーツ振興課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は令和5年度担当課
102	仙台市レクリエーション協会育成補助	市民のスポーツ･レクリエーション活動の振興と発展を図る。	文化･芸術･スポーツ･学術	市レクリエーション協会、区レクリエーション協会	仙台市レクリエーション協会が行うレクリエーションの普及･発展に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	553	文化観光局スポーツ振興課
103	公益財団法人仙台市市民文化事業団事業（支援･助成･協力）	市民の自主的な文化活動を支援し、新たな文化交流･創造･発信を図るための支援を行う。 ①助成事業：審査会を経て、評価項目に該当する事業の経費の一部を助成する。 ②協力事業：イベント等の制作面での協力を行う。 ③支援事業：公益財団法人仙台市市民文化事業団のホームページ等を活用し、市民企画事業などの発信、広報支援を行う。	文化･芸術･スポーツ･学術	事業を主催し実施する市内の団体（個人）、事業を主催し市内で実施する市外の団体（個人）	①助成件数(採択)：164件 ②協力件数：100件 ③支援件数：220件	20,884	文化観光局 文化振興課
104	「仙台市文化芸術推進基本計画」策定に向けたワークショップ	新たに策定する計画において目指す方向性や今後重視していきたい取り組みを軸にしたワークショップを開催。	文化･芸術･スポーツ･学術	特定非営利活動法人アートワークショップすんぷちょ、特定非営利活動法人エイブル･アート･ジャパン、認定特定非営利活動法人STスポット横浜、特定非営利活動法人ワンダーアート	文化芸術による社会包摂をめざす取り組みを行っている市内外のゲストによる話題提供とトークセッションを行う「対話の場」と、主に子どもがビジュアルアート、パフォーミングアーツに触れられる「あそびの場」で会場を構成し、実施した。 参加者数：120人	599	文化観光局 文化振興課
105	「仙台市文化芸術推進基本計画」策定に向けたシンポジウム	新たに策定する計画において目指す方向性や今後重視していきたい取り組みを軸にしたシンポジウムを開催。	文化･芸術･スポーツ･学術	近畿大学総合社会学部/情報学研究所准教授　岡本健氏、株式会社集英社　週刊少年ジャンプ副編集長　本田佑行氏、合同会社白Aディレクター　菱沼勇二氏･パフォーマンス集団白A	漫画、アニメーションやパフォーマンス等を取り上げ、観光や地域振興をテーマとした専門家による基調講演とパネルディスカッションを実施した。併せて会場内で計画のパブリックコメント実施について周知を行った。 参加者数：95人	669	文化観光局 文化振興課
106	まちづくり支援専門家派遣事業	【元寺小路地区】 仙台駅東地区の暮らしやすさやにぎわいを高めるまちづくりへの寄与を目指し、地域住民等が担い手となって公園を運営していくための勉強会等の実施を、公園まちづくりの実施計画案の作成のため団体に対して、まちづくりコンサルタントを派遣し支援を行う。	まちづくり	1、2号公園および藤村広場におけるイベント活性化委員会	コンサルタントを派遣し、検討会議などを行った。 派遣期間：12か月（令和5年4月1日～令和6年3月29日）	990	都市整備局 都市計画課 宮城野区 公園課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は令和5年度担当課
107	まちづくり支援専門家派遣事業	【中原地区】 地域の活性化を図りながら、災害に対する安全性・防災性の向上と良好な生活環境の形成に取り組み、幅広い世代が安心して住むことが出来るまちづくりに取り組むことを目的とした勉強会を実施する団体に対し、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	まちづくり	中原振興会　まちづくり部会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計5回	250	都市整備局 都市計画課 宮城野区 街並み形成課
108	まちづくり支援専門家派遣事業	【宮町地区】 門前町にふさわしい活気に満ち、安全・安心な宮町（宮町通り）の実現に向けて、その歴史的・文化的価値を改めて確認・共有しながら、地域に必要な取り組みや「無電柱化」を含めた宮町・宮町通りのあり方などについて地域住民の間で再確認するため、まちづくりコンサルタントを派遣し支援を行う。	まちづくり	「お宮町」まちづくり協議会	コンサルタントを派遣し、検討会議などを行った。 派遣期間：12か月（令和5年4月1日～令和6年3月29日）	990	都市整備局 都市計画課 青葉区 まちづくり推進課
109	まちづくり支援専門家派遣事業	【実沢・小角地区】 休校となっている実沢小学校の今後をテーマとした意見交換や、検討を行う場を設置し、実沢小学校校舎の利活用の可能性や、利活用の検討を契機とした地域の活性化について検討するため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	実沢小学校の今後とまちづくりを考える会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計5回	250	都市整備局 都市計画課 教育局 学校規模適正化推進室
110	まちづくり支援専門家派遣事業	【荒井駅北地区】 交通結節点としての好条件を生かした新たな視点のある市街地を図るべく、土地区画整理事業で整備される公園、広場等の公共空間を活用し、駅を基点とした回遊性の向上や、地域の活性化、持続的なにぎわいが生まれるまちの形成を目指す勉強会を実施するため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	荒井駅北地区のまちづくりを考える会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計10回	500	都市整備局 都市計画課 地下鉄沿線まちづくり課
111	まちづくり支援専門家派遣事業	【錦ヶ丘地区】 錦ヶ丘地域が抱える交通課題の把握および整理を行い、課題解決に向けた関係団体との協議を進め、路線バスのさらなる利便性の向上とコミュニティの活性化につなげるため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	錦ケ丘連合自治会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計6回+アンケート	400	都市整備局 都市計画課 公共交通推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は令和5年度担当課
112	まちづくり支援専門家派遣事業	【井土地区】 井土地区のさまざまな課題について、これまでのソフト事業に加えてハード整備における課題を整理し、ハード･ソフト両輪で井土地区のまちづくりを推進していけるよう、具体的に取り組んでいくための計画づくりを住民参加型で行うため、まちづくりアドバイザーを派遣し、支援を行う。	まちづくり	井土まちづくり推進委員会	アドバイザーを派遣し、検討会議などを行った。 派遣回数：計7回	350	都市整備局 都市計画課 若林区 まちづくり推進課
113	東部地域移転跡地利活用推進事業	防災集団移転後の七北田川以南の5地区（南蒲生、新浜、荒浜、井土、藤塚）の跡地について、市民･事業者など、民間が自由な発想で自ら取り組む新たな土地利用を進める。	まちづくり	移転跡地利活用事業候補者	【事業者決定数】 2事業者（累計19事業者）	237,692	都市整備局市街地整備課
114	生活交通運行維持対策事業	【青山地区】 青山地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	まちづくり	青山地区交通検討会	青山地区交通検討会での検討の場に参加し、地域住民、関係するバス事業者や区役所とともに検討を行った。	―	都市整備局 地域交通推進課
115	みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	【燕沢地区】 燕沢地区において、地域が主体となって運営する燕沢乗合タクシー「のりあい･つばめ」の取り組みを支援する。	まちづくり	燕沢乗合タクシー運営協議会	乗合タクシーの運営を支援するため、補助金を交付した。	5,293	都市整備局 地域交通推進課
116	みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	【坪沼地区】 坪沼地区において、地域が主体となって運営する坪沼乗合タクシー「つぼぬま号」の取り組みを支援する。	まちづくり	坪沼乗合タクシー運営協議会	乗合タクシーの運営を支援するため、補助金を交付した。	1,960	都市整備局 地域交通推進課
117	みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	【新川地区】 新川地区において、地域が主体となって運営する新川地区地域交通「ハツ森号」の取り組みを支援する。	まちづくり	新川地区地域交通運営検討会	乗合タクシーの運営を支援するため、補助金を交付した。	12,994	都市整備局 地域交通推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
118	みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	【秋保地区】 秋保地区において、地域が主体となって運営する秋保地区地域交通「ぐるりんあきう」の取り組みを支援する。	まちづくり	秋保地区の交通を考える会	地域交通の運行に関する専門家（コンサルタント）を派遣した。試験運行等を支援するため補助金を交付した。	16,213	都市整備局 地域交通推進課
119	みんなで育てる地域交通乗り乗り事業	【生出地区】 生出地区において、地域が主体となって生出地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織による、持続可能な地域の足の確保に向けた取り組みを支援する。	まちづくり	生出地区交通検討会	地域交通の運行に関する専門家（コンサルタント）を派遣した。試験運行等を支援するため補助金を交付した。	6,022	都市整備局 地域交通推進課
120	マンション管理適正化推進事業	マンション管理の適正化の推進のため、専門家団体・行政等が、マンションの管理組合の管理運営を支援する。 市はマンション管理支援ネットワーク事業の委託、会議への参加等を、宮城県マンション管理士会は、マンション管理基礎セミナー等の企画立案や事務局としてネットワーク構成団体との調整を、その他の団体は各種事業の実施に伴う人的派遣や知的情報の提供を行う。	その他	マンション管理支援ネットワークせんだい・みやぎ（事務局：一般社団法人宮城県マンション管理士会）	・情報提供啓発事業 マンション管理基礎セミナー：2回 個別相談会（セミナー併設） ・ネットワーク運営 全体会議（1回）、運営会議（5回）、 各種部会（計8回） ・各団体相談事業（日常の相談対応、公開相談会の開催等） ・連合町内会意見交換会（1回） ・仙台市主催セミナー （パネルディスカッション企画運営）	3,706	都市整備局住宅政策課
121	住民モビリティ・マネジメント	路線バスの沿線住民を対象に、公共交通に関する情報の提供を行うとともに、住民が公共交通機関の利用について考える機会と場の提供を行い、自発的な行動変容を促すことで、過度な自動車利用からの脱却および路線バス利用の促進を図るもの。	まちづくり	川平地区関係町内会、川平小学校PTA、鶴ケ谷地区関係町内会、東北工業大学、八木山・向山地区関係町内会	・川平地区および鶴ケ谷地区における地域のイベント等において、子どもや親子を対象とした公共交通の模擬乗車体験や公共交通に関する情報提供を行った ・東北工業大学と連携して、八木山・向山地区の地域住民を対象とした公共交通に関する意識調査やイベント等への参加による行動変容等についての調査を実施した	2,011	都市整備局公共交通推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
122	まち再生・まち育て活動支援事業	【仙台駅東地区】 　仙台駅東エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	仙台駅東まちづくり協議会	仙台駅東口ペデストリアンデッキ利活用および宮城野通の歩行者利便増進道路の指定に向けた社会実験等を実施した。 仙台駅東まちづくり協議会の社会実験や活動支援：1件	―	都市整備局 都心まちづくり課
123	まち再生・まち育て活動支援事業	【青葉通地区】 　青葉通エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	青葉通まちづくり協議会	青葉通の歩道において、エリアマネジメント事業のスキームの検証のための社会実等を実施した。 青葉通まちづくり協議会の社会実験や活動支援：1件	―	都市整備局 都心まちづくり課
124	まち再生・まち育て活動支援事業	【肴町地区】 　肴町公園周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	肴町公園周辺エリアまちづくり協議会	肴町公園周辺エリアまちづくり協議会がまとめた将来ビジョン案を地域周知するよう協議会あてに提案を行ったが実施には至らなかった。 肴町公園周辺エリアまちづくり協議会の活動支援；1件	―	都市整備局 都心まちづくり課
125	まち再生・まち育て活動支援事業	【荒井東地区】 　荒井東エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術, 地域安全活動	一般社団法人荒井タウンマネジメント	運動広場の運営および維持管理事業について、活動支援を行い、新たな収益体制の構築に向けて庁内調整等を図った。	―	都市整備局 地下鉄沿線まちづくり課
126	まち再生・まち育て活動支援事業	【八木山動物公園駅周辺地区】 　八木山動物公園駅周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	八木山地区まちづくり研究会	道路施設でのイベント開催等、地域団体のエリアマネジメント活動について、活動支援や庁内調整等を図った。また、駅前ロータリー活用に向けて、市民協働事業提案制度においてテーマを設定し、地域団体による公共空間での利活用事業を促進した。	―	都市整備局 地下鉄沿線まちづくり課
127	まち再生・まち育て活動支援事業	【泉中央駅周辺地区】 　泉中央駅周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	泉中央駅前地区活性化協議会	国家戦略特区を活用した駅前広場等での広告事業や場所貸事業について、継続的な相談対応や情報共有を図った。	―	都市整備局 地下鉄沿線まちづくり課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は令和5年度担当課
128	まち再生・まち育て活動支援事業	【長町駅周辺地区】 　長町駅周辺エリアの活性化に向けたエリアマネジメント活動の検討を行う団体に対し、支援を行う。	まちづくり	あすと長町杜の広場にぎわいづくり協議会	地域団体のエリアマネジメント活動において、活動支援や庁内調整等を図った。	―	都市整備局 地下鉄沿線まちづくり課
129	まちなかウォーカブル推進事業	都心において、多様な人々の出会いや交流が生まれる人中心の都市空間へと転換していくため、居心地が良く巡り歩きたくなるようなウォーカブルなまちなか空間の形成を推進する。 　道路や公園において、まちなかウォーカブルに関する改修や再構成を実施するとともに、人々の滞在環境を向上させる空間づくりに関するデザイン検討や社会実験などを実施する。 　また、まちなかウォーカブル区域内の民間事業者による、公共空間と一体的に人々の滞在快適性を向上させる空間整備やイベントなどの事業の実施を支援するとともに、まちづくり活動に取り組む民間事業者などによる、道路や公園の占用特例制度の活用を推進する。	まちづくり	・青葉通まちづくり協議会 ・仙台駅東まちづくり協議会 ・肴町公園周辺エリアまちづくり協議会 ・定禅寺通街づくり協議会 （一社）定禅寺通エリアマネジメント	地域住民等が主体になって取り組む公共空間を活用した社会実験やイベント等の取り組みを支援した。計1,726日 【内訳】 ・青葉通の歩道において、エリアマネジメント事業のスキーム検証のための社会実験等実施（161日） ・仙台駅東口ペデストリアンデッキ利活用及び宮城野通の歩行者利便増進道路の指定に向けた社会実験等の実施（423日） ⇒R6/3/27宮城野通ほこみち指定 ・榴岡公園での新たな賑わいの創出とサービス向上を図る社会実験等の実施（77日） ・肴町公園で本棚設置（366日） ・定禅寺通でストリートショップを設置する社会実験やエリアマネジメント広告等の実施（681日） ・せんだいリノベーションまちづくり実行委員会のメンバーによる道路・公園などの公共空間を使ったイベント実施。（18日）	1,824	都市整備局 都心まちづくり課
130	ストック活用型都市再生推進事業（せんだいリノベーションまちづくり）	都心のスモールエリアや地下鉄沿線のエリアなどで、低未利用地の不動産オーナーなどの協力を得ながら、民間による遊休不動産のリノベーション事業を推進することで、民間による新たなローカルコンテンツの創出を支援する。 　また、上記エリアやその周辺エリアにおいて、事業者による公共空間でのにぎわいづくりに資する利活用事業が日常的に実施できるよう支援する。	まちづくり	せんだいリノベーションまちづくり実行委員会の委員が主体となる地域団体	せんだいリノベーションまちづくり実行委員会のメンバーが道路・公園などの公共空間を使ったイベントを行った。 また、仙台市主催のトークイベントを実施した。 公共空間等イベント件数：2件（計5回）	336	都市整備局 都心まちづくり課 市街地整備課 地下鉄沿線まちづくり課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は令和5年度担当課
131	定禅寺通活性化推進事業	定禅寺通において、道路空間の再構成やエリアマネジメントの導入なども視野に入れた魅力ある空間を創出し、それをきっかけとして街中の人の回遊性を高め、本市がより一層多くの人々を魅了する活力ある都市となることを目指す。	まちづくり	定禅寺通街づくり協議会、一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント、その他地域活動団体	定禅寺通再整備方針に基づき測量・調査・設計を進めた。 エリアマネジメントの継続的実施のための体制構築や事業実施等（ストリートショップ社会実験、ストリートアライアンス社会実験、エリアマネジメント広告、クリーンアップなど）を支援した。 地域活動主体が自立的かつ持続的に活動していけるようイベント実施や仕組み構築等（リビングストリートプロジェクト、イナトラほろ酔い縁日など）を支援した。 定禅寺通活性化推進事業や定禅寺通エリアのまちづくりについてお知らせするニュースレターを2回発行した。	44,019	都市整備局 都心まちづくり課 建設局 道路計画課 北道路建設課 公園整備課 （都市整備局 都心まちづくり課 建設局 道路計画課 公園管理課）
132	第40回全国都市緑化仙台フェア	都市緑化の意識の高揚、都市緑化に関する知識の普及等を図ることにより、緑豊かな潤いのある都市づくりに寄与することを目的に開催される国内最大級の花とみどりの祭典「全国都市緑化フェア」を令和5年度に本市で開催するにあたり、市民や地域団体、民間事業者等との協働による会場づくりおよびフェア会期中のにぎわいの創出や公園の新たな利活用の推進等を図る。	まちづくり，地域経済活性化，環境，その他	市民活動団体、地域団体、市内幼稚園・保育所・学校、企業、市民等	・おもてなしフラワーリング参加数：地域団体51団体、企業15社、郵便局市内125局及び日本郵便㈱東北支社 ・花壇づくりステップアップ研修参加数：57人 ・みんなでつくる大花壇（春植え）参加数：232人 ・宮城野通ウェルカムストリートづくり参加数：50人 ・おもてなしアートプランター参加数：16校 ・おもてなしアートプランター花苗植え替えイベント参加数：48人 ・はなばた飾りをまちへ！参加数：市民343人、団体等299団体（912人）	29,472	建設局 百年の杜推進課 （全国都市緑化フェア推進室）
133	私道等整備補助	私道等の整備補助金交付要綱に基づき、町内会等が一般公衆の用に供されている私道の整備または災害復旧を行う場合、一定の要件を満たすものについて市がその経費の一部を補助する。	地域安全活動	町内会等	補助金交付実績：20件	73,414	建設局道路管理課
134	街路灯整備補助	仙台市街路灯補助金交付要綱に基づき、町内会等が私道に街路灯を設置する場合に、市がその経費の一部を補助する。	地域安全活動	町内会等	①街路灯設置補助 補助金交付実績：166団体 ②電気料金補助 補助金交付実績：590団体	①19,572 ②23,409	建設局道路管理課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
135	仙台雪道おたすけ隊	市が管理する道路の除雪を行う地域の任意団体を対象に、凍結防止剤の提供や除雪作業物品等の貸与を行う。	地域安全活動	仙台雪道おたすけ隊登録団体	登録団体数：88団体 （うち令和5年度登録団体数：9団体）	―	建設局道路保全課
136	仙台市歩道等除雪機械購入補助金	市が管理する道路の除雪を行う団体を対象に、小型除雪機械の購入に対し、購入金額の9割を補助する。	地域安全活動	仙台雪道おたすけ隊登録団体、町内会等	補助金交付団体数：129団体 （うち令和5年度補助金交付団体数：3団体）	727	建設局道路保全課
137	ふるさとの杜再生プロジェクト	復興のシンボルのひとつとなる事業として、市民・NPO・企業等の力を結集し、海岸防災林や海岸公園、居久根など、東部地域のみどりの再生に取り組んでいく。 また、地元町内会、NPO、復興支援団体、緑の活動団体、仙台市公園緑地協会等が参加する「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議」を設置し、プロジェクトへの市民参加のプラットホームとする。	まちづくり，環境，子どもの健全育成	仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議	・仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議開催数：6回 ・市民植樹の実施回数：1回 ・市内児童との協働による育樹体験：9回（上愛子小学校ほか13校） ・市内生徒との協働による育樹活動：6回（東北大学、東北学院高校、仙台第一高校硬式野球部） ・育樹会の実施回数：5回 ・海岸林育樹サポーター養成講座開催	40,402	建設局 百年の杜推進課
138	緑の活動団体の認定 緑の活動団体助成金	みどりの協働の担い手を得ること、市民が広くみどりづくりに参加しやすい環境をつくることを目的に、「杜の都の環境をつくる条例」に基づき、緑の保全・創出・普及活動を行う団体を認定する。また、その活動に対し助成金を交付する。	まちづくり，環境	緑の活動団体	緑の活動団体認定団体数：27団体 助成金交付実績：0団体	－	建設局 百年の杜推進課
139	花壇づくり助成事業	地域の公有地（学校除く）に10㎡以上の花壇をつくる町内会や老人クラブ、子ども会など地域の団体を対象に、材料や管理にかかる費用の一部を助成する。	まちづくり，環境	地域団体等	公益財団法人仙台市公園緑地協会による助成金交付実績：275件	9,900	建設局 百年の杜推進課
140	花いっぱいまちづくり助成事業	道路や広場等公共の空地、道路に面するショーウィンドウ等にプランター・花壇・つり花などを設置する商店街を対象に、材料や管理にかかる費用の一部を助成する。	まちづくり，環境	商店街	公益財団法人仙台市公園緑地協会による助成金交付実績：5件	1,635	建設局 百年の杜推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
141	仙台市公園愛護協力会	公園の除草清掃、花壇の管理、遊具等の点検などを自主的に行う団体である公園愛護協力会への活動支援として刈払機の貸出、報償金の支給や、功労者としての表彰・推薦等を行う。	まちづくり, 環境	仙台市公園愛護協力会各会	結成数：1,360団体	43,098	建設局公園管理課
142	仙台市河川愛護会	河川環境美化活動を地域社会の運動として広く普及・推進するため、各河川愛護団体の連合組織として昭和43年に結成。現在では、20団体が加盟し、各愛護団体が市域内の河川・水路の美化活動に取り組む。	環境	仙台市内の各河川愛護団体	延べ延長：977,704m 延べ参加人数：11,967人	1,309	建設局 河川課
143	広瀬川1万人プロジェクト	「杜の都・仙台」のシンボルである広瀬川の自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするため、100万都市仙台の1%・1万人をキーワードとして、毎年春と秋に行う広瀬川流域一斉清掃をはじめとして、市民・企業・行政などで実行委員会をつくり活動を展開する。	まちづくり, 環境	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	参加者数：2,635人 （春：918人、秋：1,717人） 回収したごみの量：452袋 （春：161袋、秋：291袋） ※回収したごみの量は家庭用ゴミ袋大換算	―	建設局 百年の杜推進課
144	百年の杜づくりフォーラム	市民にみどりへの親しみを持ってもらい、みどりについて共に考える機会を提供する。	まちづくり	市民	「知って活かそう、日々の暮らしの緑の効果」「市民協働による百年の杜づくりの進化・伝承に向けて」と題して、2部制で実施した。	650	建設局 百年の杜推進課
145	緑化木植栽助成事業	緑豊かな街並み形成を目的に、自らの労力で直接樹木を植栽しようとする町内会や老人クラブ、市民活動団体などを対象に、植栽に要する資材の費用の一部を助成する。	まちづくり, 環境	地域団体等	助成金交付実績：2件	255	建設局 百年の杜推進課
146	「新たな毎日に、公園を」～七北田公園常設飲食店運営とデータ分析～ 【市民協働事業提案制度採択事業】	全世代の市民にとって、毎日の生活の一部として楽しめる七北田公園を目指すため、公園内における仮設飲食店舗の設置・運営や、公園利用者データの収集分析、公園に関する情報発信により、公園を中心とした地域のにぎわいに繋げるもの。	まちづくり	7DAYS,Peace.（七北田公園活性化協議会）	飲食店舗利用者数：約15,000人 公園利用者数（AIビーコン計測値）：約847,000人/年 イベント相談支援数：3件 HP閲覧者数：約6,000人 Instagramフォロワー数：約1,600人	3,000	建設局 公園管理課
147	仙台伝統ものづくり塾 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	仙台の地域に残る伝統民芸を理解し、ものづくりを体験することで歴史の中に息づく生活文化としてのものづくりの奥深さと、体験を通して得た達成感や知識を家庭、地域や職場で話題として取り上げ広く周知していく。	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台伝統ものづくり塾実行委員会	8月に仙台箪笥の金具打ち体験と、フォトフレームへの金具付け体験、9月・10月に堤焼に関する全2回の連続講座、11月に柳生和紙作り体験を行った。 参加者数：金具打ち体験16人、金具付け体験21人、堤焼13人、柳生和紙15人	117	青葉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
148	青葉区民まつり 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	11月3日（文化の日）に、地域や世代を超えた交流と区民意識の高揚を図ることを目的に、区内の多くの市民団体や企業の協賛を得ながら、区民の代表からなる実行委員会を組織し、区を挙げて区民手づくりのまつりを実施する。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	青葉区民まつり実行委員会	勾当台公園市民広場等を会場に、ステージ発表や催事を行った。 開催日：11月3日 来場者数：約18,000人	6,180	青葉区まちづくり推進課
149	仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	仙台のひとや歴史、民話、名産物など次代に伝えていきたいことを題材とした紙芝居を企画制作し、さまざまな機会や場所において上演するもの。紙芝居上演体験を実施し、上演者の養成も行っている。	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演実行委員会	4月から令和6年3月にかけて計5回の上演会を行った。また、演じ手の育成を目的として紙芝居の上演講習会を行った。	30	青葉区まちづくり推進課
150	ほたるの里づくり 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	ホタルに関するイベントなどを通じて、大勢の区民のホタルに対しての関心と、ホタルを大切にする運動を盛り上げるとともに、ホタルの保護や、その生息環境の維持保全等に努めている。	まちづくり, 環境	仙台市ほたるの里づくり協議会	ホタルが住める環境づくりのための水辺の清掃活動のほか、ホタル観賞会を開催した。また、市民にホタルの幼虫飼育を行ってもらう「里親の会」活動を通して、自然環境の維持保全等に取り組んだ。	800	青葉区まちづくり推進課
151	回文の里づくり事業 【区民協働まちづくり事業（宮城総合支所・企画事業）】	「幕末の廻文師仙代庵」が作並を詠んだ回文碑が旧作並街道にあった縁を生かし、回文をことば遊びの文化として発展させるとともに、作並地区の魅力あるまちづくりを目的として、「子ども回文コンクール」や「回文コンテスト」などを企画、開催する。	まちづくり, 地域経済活性化	仙台・作並回文の里づくり実行委員会	「子ども回文コンクール」や「回文コンテスト」の開催、七夕回文展示や宮城地区まつりでの普及活動などを行った。	700	青葉区宮城総合支所まちづくり推進課
152	宮城地区まつり事業 【区民協働まちづくり事業（宮城総合支所・企画事業）】	まつりにかかわる人の交流によりコミュニティの活性化を図るとともに、観光資源や伝統文化などの情報を発信して、地域活性化やふるさと意識を喚起することを目的として地区まつりを開催する。	まちづくり, 地域経済活性化	いきいき宮城地区推進協議会、宮城地区まつり実行委員会	ステージ発表や農産物販売などのほか、4年ぶりに飲食提供を行った。 開催日：10月29日 来場者数：延べ約11,000人	2,858	青葉区宮城総合支所まちづくり推進課
153	大倉ダムの魅力発信事業 【区民協働まちづくり事業（宮城総合支所・企画事業）】	地域資源である大倉ダムを活用し、人口減少の続く仙台西部地区への交流人口の拡大と、西部地区の小中学校の児童生徒が描いた鯉のぼりを掲げることで、児童生徒の郷土愛を育むことを目指す。	まちづくり, 地域経済活性化	大倉ダムの魅力発信実行委員会	大倉ダムの堤体に西部地区の小中学生が描いた鯉のぼりを係留した。 開催日：5月4日～6日 来場者数：延べ1,408人	500	青葉区宮城総合支所まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
154	個性ある地域づくり計画策定委員会 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	連合町内会単位の地域で策定委員会を組織し、2年間にわたり、これまで地元に形成されてきた貴重な歴史や文化をもとに自主的・主体的に地域の個性の創出に関する調査・学習活動等を行い、地域住民がまちづくりの方針を共有できる個性ある地域づくり計画の策定に取り組む事業であり、郷土固有の誇りと愛着を持てるまちづくり活動を進める。	まちづくり	「お宮町」まちづくり協議会	「お宮町」の歴史ある街並みの発展や安全安心なまちづくりを推進することを目的として「お宮町まちづくり計画－歴史を伝え未来をつくるお宮町―」を策定した。	945	青葉区まちづくり推進課
155	青葉区令和風土記作成事業 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	かつて封内風土記や安永風土記などがその後のまちづくりと歴史研究に大きな役割を果たしたことを参考にして、青葉区内の今日現在における地理の状況や遡れる範囲の歴史的知識（今後忘れ去られる恐れのある地域歴史や市民生活の歴史）を地域住民の手で連合町内会単位に「令和版風土記」としてまとめ、これからの歴史づくりに資するとともに郷土史の研究に役立てる。	まちづくり	東六地区令和風土記作成委員会	東六番丁小学校の副読本ともなる「東六地区令和風土記　学びのともQ」を策定した。	200	青葉区まちづくり推進課
156	西公園キャンドルライトファンタジー 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	西公園の活性化と市民の交流の場の提供を目的として、子どもたちをはじめとする市民が未来への夢やメッセージを託した手づくりキャンドルをさまざまな形に並べるキャンドルパフォーマンスを開催している。	まちづくり	西公園キャンドルライトファンタジー実行委員会	12月9日に西公園を会場に、手作りキャンドルの飾りつけ、出店などを実施した。	610	青葉区まちづくり推進課
157	青葉通『沿道利活用』社会実験 2023～Fun,Fan,Find青葉～ 【区民協働まちづくり事業（青葉区・企画事業）】	青葉通沿道の公共空間でイベント開催意向のあるプレイヤーに対し、各種手続きの支援を行い、青葉通のさらなる賑わいづくりに寄与するイベントを開催する。	まちづくり	青葉通まちづくり協議会	青葉通地下道等において「青葉通まちなかピアノ」を開催した。 日時：11月3日～5日 来場者：1,422人（3日間合計） 共催：（一社）―東北を明るくする― 仙台ストリートピアノ協会 大町西公園駅周辺の青葉通沿道（歩道）において、「AOBA　MARCHE」を開催した。 日時：11月25日 来場者：1,174人（2日間合計） 共催：株式会社The Youth	800	青葉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
158	白沢カルデラプロジェクト実行委員会 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	白沢カルデラ・広瀬川の地質、地形等の自然資産を生かして、地域における大地の成り立ちや歴史を学び、将来的には広瀬川ジオパークとしての登録を目指す。地域内の町内会や関係団体等との連携を強化し、地域コミュニティの活性化を図る。	子どもの健全育成	白沢カルデラプロジェクト実行委員会	白沢カルデラの調査やパネル・写真展の開催などを行い、白沢カルデラのパンフレットを制作した。	350	青葉区まちづくり推進課
159	産前・産後のご家庭にむけた地域コミュニティづくり 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	前・産後の家庭を中心に支援を行うことにより、産後うつや児童虐待防止、少子化対策につなげるとともに、赤ちゃんとのかかわり方を学ぶ交流会を開催する。	子どもの健全育成	ドゥーラせんだい	計2回の子育て交流会を開催した。	136	青葉区まちづくり推進課
160	おばあちゃんの玉手箱～手仕事ワークショップ～ 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	多くの世代が交流する場を設け、孤立・孤独の解消につながり新たなコミュニティを創るため、高齢者や子育て世代など、誰もが安心して過ごせるような手仕事ワークショップを開催する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	一般財団法人仙台YWCA	計6回のワークショップを開催した。	200	青葉区まちづくり推進課
161	美術公募展「第12回　せんだい21アンデパンダン展2023」 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	審査がなく誰でも参加ができる公募展を、仙台市内の複数箇所の民間ギャラリーや町内会の管理スペースを会場として開催することで、表現者と観覧者の新たな交流の機会創出や、地域の魅力・活力を高めることにつなげる。	子どもの健全育成	せんだい21アンデパンダン展実行委員会	美術公募展「第12回　せんだい21アンデパンダン展2023」を開催した。	400	青葉区まちづくり推進課
162	定禅寺リビングストリート2023 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	顔が見える日常的なにぎわいづくりのため、テーブルセットやベンチ等を歩道のケヤキ間に設置し、出店イベント等を実施することで、コミュニティの場の創出を目指す。	環境	定禅寺リビングストリートプロジェクト	定禅寺通の歩道にテーブルセットやベンチを設置する「定禅寺リビングストリート」やマルシェの開催などを行った。	255	青葉区まちづくり推進課
163	tuku-tuku 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	作並地区の観光と活性化の中心であるラサンタを活用し、多様な出店を提供するイベントを開催することで、作並エリアの交流人口の拡大および地域経済の活性化を図る。	地域経済活性化	tuku-tuku実行委員会	計2回のtukutuku市を開催した。	97	青葉区まちづくり推進課
164	芭蕉の辻を基点としたまちづくり事業 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	仙台駅から青葉山に向かうエリアの魅力的なまちづくりにつなげるため、仙台七夕まつり期間に笹竹飾りを大町通に設置するほか、講演会や小中学生の絵画展を開催する。	社会教育，地域経済活性化	一般社団法人　芭蕉の辻まちづくりの会	七夕まつりでの短冊通りおよび絵画展、講演会などを開催した。	300	青葉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
165	作並・新川地区の地域資源を活かした賑わいづくり 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	作並・新川地域の魅力を広くPRし、交流人口の拡大を図ることで、地域の賑わいを創出する。耕作放棄地を活用した花畑作りやクレソンの栽培などにより、地域コミュニティの活性化を目指す。	地域経済活性化	特定非営利活動法人　作並・新川地区活性化連絡協議会	休耕田を活用した花たんぼ企画やクレソンの栽培、ウォークマップ制作を行った。	350	青葉区まちづくり推進課
166	関山街道・日本風景街道ルート登録プロジェクト 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	国土交通省の施策「日本風景街道」のルート登録に向けて講演会やワークショップなどの取り組みを行うことにより、地域活性化や観光振興につなげる。	地域経済活性化	関山街道フォーラム協議会	フォトコンテストやマルシェ、ウォークイベントを開催した。	165	青葉区まちづくり推進課
167	じいちゃん・ばぁちゃんの味噌づくり 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	西川前地域に受け継がれてきた味噌づくりを伝えるために味噌づくり体験講座を実施し、地域の歴史に触れる機会を創出する。	まちづくり，その他	西川前び―んずクラブ	味噌づくり用の大豆畑の整備、および年2回の味噌づくり体験講座を開催した。	150	青葉区まちづくり推進課
168	く（国見ケ丘）よ（吉成）み（南吉成）の自然を守る・歴史文化を伝える 【区民協働まちづくり事業（青葉区・助成事業）】	地域に愛着を持たせ、共通の想いを創るためには、地域の自然・歴史文化を知ることが必要と考え、地域住民を対象とした自然観察会の開催や街道歩きガイドマップの作成を行う。	まちづくり，地域経済活性化	くよみ郷土研究会	青陵の森などでの自然観察会や、センダイ冠植物や青陵の森の動植物パンフレットなどの制作を行った。	90	青葉区まちづくり推進課
169	未来につなぐ地域力推進事業： 学生の参加による地域づくり推進事業	大学や専門学校が多く立地する青葉区において、より多くの地域と学生を結び付け、学生の地域コミュニティ活動への参加を促進することにより、地域コミュニティの活性化につなげる。	まちづくり	町内会等の地域団体、仙台市内の学生団体（サークル等）	地域での活動を希望する学生団体と地域団体とをマッチングし、学生団体の地域イベントへの参加を促した。 [令和5年度の実績] マッチング数：15件 （全体の依頼件数：18件） 新規登録団体数：5団体	297	青葉区地域力推進担当
170	未来につなぐ地域力推進事業： Fun,Fan,Find青葉 伊達武将隊と歩く登城路ツアー	青葉通・西公園・青葉山公園から仙台城本丸跡までのエリアを歩きながら、まちの魅力を発見し、当該エリアへの愛着を醸成する。	まちづくり	株式会社ハートアンドブレーン（伊達武将隊）	テーマを変えて3回実施し、67人の参加があった。 ・7月8日　歴史編　参加者24名 ・9月30日　自然編　参加者27名 ・11月12日　文化編　参加者16名	1,417	青葉区中央市民センター

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
171	未来につなぐ地域力推進事業： Fun,Fan,Find青葉 青葉今昔物語	一番町の昭和時代の写真から、当時の街の様子や今との変化を知ることで、地域への愛着を持たせ交流の一助とする。	まちづくり	株式会社　金港堂 有限会社　イーピー風の時編集部	ワークショップと写真展を実施した。 ・ワークショップ 日時：9月17日 場所：金港堂 内容：金港堂社長から、一番町が発展していく様子の講話等 参加者：14人 ・写真展 日時：9月13日～18日 場所：金港堂 来場者：199人	70	青葉区中央市民センター
172	未来につなぐ地域力推進事業： 仙台萬本さくらプロジェクト	青野木地区・大倉地区において、住民・事業者・行政等からなる実行委員会を設置し、桜の名所づくりをはじめとする各種活性化事業に取り組む。	まちづくり	仙台萬本さくらプロジェクト実行委員会	桜の苗の植樹本数：約500本	―	青葉区宮城総合支所地域活性化推進室
173	未来につなぐ地域力推進事業： 作並・新川地区活性化事業	作並・新川地区において、町内会・自治会、事業所、各種団体等が連携して、協議会を設置し、地域活性化に向けた取り組みを行う。	まちづくり	特定非営利活動法人作並・新川地区活性化連絡協議会	青葉区区民協働まちづくり事業助成金を活用して、令和4年度に作成した活性化プランに基づき、地域活性化に向けた活動を行った。	50	青葉区宮城総合支所地域活性化推進室
174	未来につなぐ地域力推進事業： 先端技術を活用した宮城地区西部の課題解決事業	高齢化や人口減少が急速に進む宮城地区西部において、休耕地の増加や学校の統廃合に伴う跡地利用、鳥獣害の増加などの様々な問題をICT等の先進的な技術を用いて解決する。	まちづくり	宮城地区西部地域課題検討会議（宮城地区西部の各町内会）	検討会議：年2回実施 ・個人所有の携帯端末を用いた電子回覧システムの実証を継続して行い、勉強会等を通じた普及啓発を行った。 ・農業の効率化、高収益化を目指し、農薬や肥料を使用しない早期湛水深水管理水稲栽培の実証を継続して行った。 ・鳥獣被害対策について、AIカメラによる鳥獣の動態把握の実証を継続して行った。	12,251	青葉区宮城総合支所地域活性化推進室
175	戦災復興展	昭和20年7月10日の仙台空襲の大惨事と戦後の復興の記録を次世代に伝えるために、毎年仙台空襲のあった7月10日を含む約十日間、戦災復興展を開催する。	社会教育， まちづくり	仙台・空襲研究会等	戦災復興展を各種団体の協力により開催した。令和5年度は25年ぶりに広島市との共催により「ヒロシマ原爆展」も同時開催した。 来場者数：2,973人	2,690	青葉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
176	青少年健全育成事業 子供のための日本語講座 「さっと日本語クラブ」	在仙の外国籍児童・生徒が学校や地域での言葉や生活上の不安、困難を解消し、また普段の授業で使用している教科書等をもとに日本語を学ぶことで、学校教育の補完的役割を果たす。 事業運営は「特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会」への委託事業としており、増加傾向にある外国人子女への学習の場として、今後の需要の増加が予想される。	社会教育，国際交流・協力，子どもの健全育成	特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会	実施回数：34回 延べ参加人数：618人	280	青葉区中央市民センター
177	地域はっぴい子育て支援事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	子育てを支える市民グループ・団体・区役所の協働により「地域はっぴい子育てプロジェクト」を企画運営し、子育て中の母親の育児不安や地域での育児孤立の解消につながるよう、子育て情報の提供や保護者が子供と一緒に成長し子育ての楽しさを実感できる機会を提供する。	健康福祉・医療，まちづくり	みやぎの区民協議会子育て支援部会	・会議等の実施：8回 ・ママらいふ手帳活用講座の実施：9回 ・ママらいふ手帳の作成：2,500部（乳幼児がいる子育て中の世帯等に配布） ・スキルアップ研修：3回 ・わらべうたのふれあい遊び動画の発信（動画はせんだいTubeに掲載） ・手作りおもちゃ、子育て支援センター写真付き案内パンフレットの配布（いずれもママらいふ手帳とともに配布）	381	宮城野区まちづくり推進課 家庭健康課
178	すずむしの里づくり事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	仙台市の虫である「スズムシ」の繁殖・飼育に関する広報啓発活動を通して豊かな自然環境による潤いあるまちづくりを目指し、スズムシの配布会・交換会の他、小学校等におけるスズムシ出前講座なども行う。音の風景からスズムシの魅力を再発見する取り組みも行う。	環境	すずむしの里づくり実行委員会	講師派遣：小学校6校、環境局環境共生課・幸町市民センター共催「杜の都の生き物語～将軍も愛でた虫の声を楽しむ会～」 配布会の実施：3会場、563人来場 実験放虫：4カ所に放虫 展示：市内22カ所に展示	434	宮城野区中央市民センター
179	おらほの公園草刈隊支援事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	魅力ある公園の維持を目的とした「おらほの公園草刈隊」によるボランティア活動を支援するため、草刈機の貸出のほか、活動を周知する看板を公園に設置する。	環境	企業、町内会、公園愛護協力会等によるボランティア団体（登録制）	設立団体数：51団体 （内訳：企業19団体、町内会等32団体） 実施団体数　：34団体 （企業：17団体、町内会等17団体） 延べ実施回数　：120回 （企業：39回、町内会等81回） 延べ機械貸出数：300台 （自走式草刈機　：120台） （肩掛式草刈機　：140台） （ヘッジトリマー：40台）	1,648	宮城野区公園課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
180	みやぎの地域力向上支援事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	「地元学」の経験に学びつつ、1960～90年代に撮影された宮城野区の写真をもとに、定点撮影などのフィールドワークや地域住民へのヒアリングを通して、アーカイブ（記録）しながら地元の良さを再発見し情報発信する企画「みやぎの・アーカイ部」を実施する。「みやぎの・アーカイ部」を通して、地域のアイデンティティ形成や愛着の醸成を図る。	社会教育，まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	町内会、区民等	・部活動（まち歩き）計1回 ・ミーティング：計11回 ・Facebook、Instagramを活用した情報発信（延べ42記事） ・活動成果発表会の開催：1回（3日間） ・河北新報取材1回 ・東北放送ラジオ出演1回	725	宮城野区まちづくり推進課
181	宮城野盆踊り普及事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	地域の繋がりづくりや地域活動の活性化のツールとして、宮城野区発祥の「宮城野盆唄」を使用した盆踊りを普及していく。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	やりましょう盆踊り実行委員会、町内会、地域団体等	・講師派遣：延べ26人 ・当日踊り手派遣：延べ29人 ・青葉通地下道ギャラリー、夏まつり仙台すずめ踊り、みやぎの・まつりでのPR活動 ・広報用うちわ増刷（900枚）	468	宮城野区まちづくり推進課
182	宮城野通・榴岡公園ふれあい魅力UP事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	宮城野通や榴岡公園等の地域資源の活用により魅力に満ちた公共空間を創出し、地域の活性化を図る。	まちづくり	地域団体等	榴岡公園桜まつり（お花見）における桜のライトアップ	952	宮城野区まちづくり推進課
183	宮文活性化事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	仙台市宮城野区文化センター前広場の活用により、地域のにぎわい創出を図る。	まちづくり	仙台市宮城野区文化センター（指定管理者：公益財団法人仙台ひと・まち交流財団）	宮城野区中央市民センター主催の「青空縁日」とタイアップし、キッチンカーを呼んでのマルシェの開催、チラシの作成等を実施	130	宮城野区まちづくり推進課
184	みやぎの・まちづくり若手人材育成支援事業（みやぎの・ワカジン） 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	区民の相互交流とふるさと意識の醸成を図るとともに新たな出会いとコミュニケーションの輪を広げるため、区民協働のまつりを開催する。	まちづくり，地域経済活性化，文化・芸術・スポーツ・学術	みやぎの・まつり実行委員会、市民活動団体、区民等	・役員会：4回 ・実行委員会：5回 ・4年ぶりに露店を復活させる等コロナ禍以前に近い形式でまつりを開催	5,558	宮城野区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
185	みやぎの･まちづくり若手人材育成支援事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区･企画事業）】	次世代を担う若手人材育成を目的として、セミナーやワークショップ開催等を通したまちづくりの知識やノウハウの蓄積を図るとともに、地域の若手同士の交流の機会を創出し、ネットワークづくりを促進する。	社会教育, まちづくり	市民活動団体、企業、区民等	･学びのじかん（セミナー、ワークショップ）：4回 ･交流のじかん（フィールドワーク）：3回 ･企画発表会：1回 ･メンバー主催イベントの開催：1回	958	宮城野区まちづくり推進課
186	震災の記憶伝承と命を守る防災学習事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区･企画事業）】	東日本大震災から10年以上が経過し、徐々に震災時の記憶が薄れつつある社会の風潮に歯止めをかけ、宮城野区に生きる区民全員が震災の記憶の伝承者となり、その記憶から得た教訓を生かした防災教育を展開できるような企画を実施する。	まちづくり, 地域安全活動	市民活動団体、区民等	･朗読会：5回 ･子どもたちへの語り部指導：1回 ･防災研修会：4回	240	宮城野区まちづくり推進課
187	地域防災力向上事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区･企画事業）】	地域の防災力向上を目的として防災･減災に関するセミナー等を企画し、知識の習得や意識向上に繋がる取り組みを行う。	地域安全活動	町内会、SBL等、地域防災の関係者	令和5年度宮城野区防災セミナーを開催した。詳細は以下のとおり。 ･日時 令和5年11 月 29 日（水） 午後2時 30 分から午後4時まで ･会場 宮城野区文化センター パトナホール ･演題 「水害への適切な対応について」 ･講師 東北大学災害科学国際研究所 防災実践推進部門 防災社会推進分野 准教授 佐藤 翔輔 氏 ･内容 水害 にあっても犠牲者を出さなかった実例を示し、当時の地域住民の対応を分析して、水害への適切な対応について解説。専門用語を使用せず、分かりやすく説明。 その後、昨今の大雨災害の特徴と、災害時における住民としての対応について紹介。	49	宮城野区 区民生活課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
188	ご近所ふれあいステップアップ事業 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・企画事業）】	地域の安全安心に関わる課題に対し、地域社会全体のきずなを深めていくことで無縁社会に陥らないやさしいまちづくりを推進し、共に生き自立できる社会づくりを目指す。	まちづくり，地域安全活動	防犯協会を始めとした地域団体等	防犯協会などの地域団体や警察と協力しながら、宮城野区安全安心街づくり活動推進モデル地区において、以下のとおり防犯啓発活動を行った。 ・郵便局や商業施設にて、特殊詐欺防止の街頭啓発を実施した。（実施回数：11回） ・市民センターや児童館まつりにて、参加者に啓発品を配布した。（実施回数：4回） ・学校で防犯教室が行われる際に、児童に対し、教室の内容に合ったリーフレットなどの啓発品を配付した。（実施回数：3回） ・飲食店を訪問し、啓発品を配付しながら飲酒運転防止を呼びかけた。（実施回数：1回）	36	宮城野区 区民生活課
189	ケアブレンドカフェミヤギノ 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・助成事業）】	地域コミュニティの創出の場として多職種多世代多国籍での集いを開催する。	まちづくり，地域安全活動，国際交流・協力	特定非営利活動法人ケアブレンド	・カフェの開催：6回 ・音楽交流会等のイベント：2回 ・その他（ボランティア等）：2回	88	宮城野区まちづくり推進課
190	デイハウス 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・助成事業）】	70～80代の方を対象に、要介護・要支援状態を未然に防止するとともに地域住民の生活の質を向上させることを目的とし、専門家による介護・健康のミニ講話、専門家による介護予防トレーニング、脳機能トレーニング等を実施する。	健康福祉・医療，まちづくり	デイハウス運営委員会	・デイハウス事業：12回 ・地域セミナー：3回	149	宮城野区まちづくり推進課
191	市バスに乗って行こう―新浜の貞山運河小屋めぐり 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・助成事業）】	新浜の集落から貞山運河までのガイドマップ制作や「新浜みんなの家」を拠点とした、若いアーティストの視点による地域の魅力を聞きながら新浜の集落から貞山運河までを巡るガイドツアーを実施する。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	貞山運河倶楽部	・小屋めぐり：7回 ・ガイドマップ印刷・配架	216	宮城野区まちづくり推進課
192	若者による緑化まちづくり活動『Green up Field みやぎの』 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・助成事業）】	榴岡公園を中心に植物や歴史文化を未来に引き継ぐために、NTT東日本のシステム提供と協力により、matter　port（空間データプラットフォーム）を利用したまち全体のバーチャル空間を作成する。	まちづくり，地域経済活性化，文化・芸術・スポーツ・学術	学校法人栴檀学園　東北福祉大学　地域創生推進センター	・東北福祉大学の学生と常盤木高等学校の生徒の協業でmatter　port（空間データプラットフォーム）上に榴岡公園のバーチャル空間を作成し、バーチャル空間を利用したまちづくりについて検討を実施。	330	宮城野区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
193	親子にやさしいまちづくり～親子の育ちあい事業～ 【区民協働まちづくり事業（宮城野区・助成事業）】	親自身が子どもとの課題やストレスに対し、罰等に頼らず解決できる子育て（ポジティブ・ディシプリン）を導入したプログラムの開催する。	まちづくり，子どもの健全育成	KOSODATEOUENKAI	・ポジティブ・ディシプリンプログラム：6回 ・子育てサロン：15回	342	宮城野区まちづくり推進課
194	未来につなぐ地域力推進事業： 海浜エリア活性化	東部沿岸地域において、東日本大震災の記憶の継承と発信を行うとともに、地域の豊かな自然など魅力ある資源を活用しながら、海辺のにぎわいづくりを進める。	まちづくり	町内会をはじめとした地域団体等	岡田小学校・鶴巻小学校の児童が、校外学習を通じて東部沿岸地域の魅力を学び、海浜エリア活性化シンポジウム（8月26日）および、仙台防災未来フォーラム2024（3月9日）において、学習成果の発表・展示を実施。	390	宮城野区まちづくり推進部海浜エリア活性化担当
195	未来につなぐ地域力推進事業： みやぎの地域づくり支援	多様な主体の連携による地域づくり活動を支援するため、情報共有・課題検討を行う勉強会や、実践活動につながるワークショップの開催などをサポートする。	まちづくり	田子西中央町内会	田子西中央町内会をモデルとして、実践活動の子育てイベントを3回実施した。	62	宮城野区地域力推進担当、宮城野区家庭健康課
196	若林区民ふるさとまつり 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	地域、世代を超えた交流および区民意識の醸成を図ることを目的に、区民との協働により区民まつりを開催する。	まちづくり	若林区まちづくり協議会	・11月5日に若林区役所特設会場で「第35回若林区民ふるさとまつり」を開催した。来場者数：延べ20,000人	5,429	若林区まちづくり推進課
197	地域メディアの活用による＜新しい地縁＞創造プロジェクト 【区民協働まちづくり事業(企画事業)】	コミュニティFMを活用して、若林区および若林区まちづくり協議会が行う事業等の情報を発信する（番組名：ラヂオはいらいん若林）。区民から番組を制作するスタッフを募り、取材や編成を行う。	健康福祉・医療，社会教育，まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術，子どもの健全育成	若林区まちづくり協議会	7月1日～令和6年3月23日の期間中、第1・第3土曜日の午前10時～10時30分に本放送、第2・第4土曜日に再放送した。（制作本数：18本） ・「ラヂオはいらいん若林」全体会議開催数：4回 ・新たな取り組みとして、若い世代でも聴きやすいようにアーカイブ方法を変更し、PodcastやSpotifyで音源を再生できるようにした。	967	若林区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
198	若林区合唱のつどい 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	合唱を通じた地域交流を図り、音楽を通して地域の人々との触れ合いの機会をつくるとともに、地域文化活動の活性化を目指している。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	若林区まちづくり協議会、合唱連盟わかばやし	・7月2日に聖和学園高等学校サールナートホールで「第30回若林区合唱のつどい2023」を開催した。来場者数(出演者含む):約500人 ・若林区合唱のつどい運営委員会開催数:8回、参加団体全体会議開催数:1回	184	若林区まちづくり推進課
199	広瀬川灯ろう流し「光と水とコンサートの夕べ」事業補助 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	広瀬川の河川敷(宮沢橋～広瀬橋)に特設会場を設営し、野外コンサートを開催する。	まちづくり, 地域経済活性化	広瀬川灯ろう流し実行委員会	・8月20日　広瀬川灯ろう流し実行委員会が第34回広瀬川灯ろう流しに合わせて行う「光と水とコンサートの夕べ」の開催を支援した。来場者数:延べ35,000人	1,418	若林区まちづくり推進課
200	若林区健康づくり区民会議 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	「若林区健康づくり行動計画」に基づき、区民の主体的な健康づくりを進めるため、寸劇、健康づくりフェスティバルなどの主要事業、区内ウォーキングイベントでの健康啓発の他、健康づくり推進を検討する会議を行う。	健康福祉・医療	若林区マイタウンスポーツ協会、若林区スポーツ協会、若林区内内科医師、若林区内歯科医師、仙台市薬剤師会、六郷地域包括支援センター、仙台青葉学院短期大学、蒲町中学校、荒町小学校、セントラルウェルネスクラブ南小泉店、若林区連合町内会、若林区老人クラブ連合会、若林区レクリエーション協会、布の絵本づくり「かざぐるま」	会議等の開催:12月20日実施。第2期若林区健康づくり行動計画の最終評価、R5年度若林区健康づくり事業の状況の共有、情報交換を行った。 健康づくり寸劇の上演:保育園、町内会、サロン、健康づくりフェスティバル等にて実施(10回、206人)交流会も年2回開催し、活動の振り返りや次年度に向けての打ち合わせを行った。 健康づくりフェスティバル:1回実施。実行委員会にて内容を企画し、健康チェックコーナーや寸劇等を行った。 若林区マイタウンスポーツ協会が主催するウォーキングイベントは、雨天のため中止となるも啓発物を配布した。	451	若林区 管理課 家庭健康課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
201	若林区魅力発信事業 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	若林区への愛着や興味を促進させることを目的に、地域の魅力を体感できるイベントである「若林わくドキまち歩き」を開催するほか、区内の魅力を再発見できるよう区内地下鉄沿線について記載したまち歩きマップ「若林WALKER」を発行する。	まちづくり，地域経済活性化，その他	若林区まちづくり協議会	若林わくドキまち歩き（3回実施） ・4月15日　参加者数：15人 テーマ「新寺こみちを歩く　桜・お寺通り」 ・6月10日　参加者数：14人 テーマ「今昔・南染師町を巡る」 ・9月30日　参加者数：20人 テーマ「貞山堀の昔とこれから」 若林WALKER ・「宮城野通駅」「連坊駅」「六丁の目駅」「河原町駅」の4駅のマップを増刷し、各駅や区内施設に配架した。	828	若林区まちづくり推進課
202	六郷地区の健康づくり推進事業 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	幼少期からの肥満傾向の割合や成人期の生活習慣病の有所見の割合が高い六郷地区の、あらゆる世代の健康向上に向けて、住民や地域の団体が地域の中で実践できることを目指した健康づくり啓発事業を3か年計画で行う。	健康福祉・医療，まちづくり	六郷地区町内会連合会、六郷地区学区民体育振興会、東北大学 東北メディカル・メガバンク機構、仙台青葉学院短期大学、六郷市民センター、六郷児童館、東六郷・東部かあちゃん'ず、六郷中学校、六郷小学校、六郷・沖野地区幼稚園・保育園、プロマート今泉店、六郷地域包括支援センター	・子育て・教育機関連携の啓発：子どもの健康実態のチラシ作成と配架（保育園や教育機関等訪問：16カ所）保護者等へ健康教育実施。小中学校で生活習慣病予防の授業を3回実施。児童館で健康教育実施。 ・地域団体連携の啓発：住民や地域機関職員向けに実践的な健康づくりを検討する場を設置（市民センター懇談会、体育振興会研修会、小児肥満対策勉強会：3回） ・減塩を促すナトカリ測定をまつり等で実施（9回：164人）、健康通信7500部配布、健康レシピ250部配布、スーパーで健康に関する情報を掲示。	846	若林区 家庭健康課
203	若林区安全安心街づくり活動推進事業 【区民協働まちづくり事業(若林区・企画事業)】	連坊地区と若林地区において物品提供および、当該地区の防犯協会が主催する啓発活動に参加した。六郷地区においては、当該協会が実施する啓発活動や青パトによる地域巡回にも参加した。さらに、区内各地区の防犯協会が一堂に会する情報交換会を開催した。	まちづくり，地域安全活動	連坊、若林、六郷の各地区防犯協会	各地区の防犯協会が主催する啓発活動に必要な物品を提供し、また活動に参加し、青パトによる地域内巡回にも参加した。また、各地区の防犯協会が抱える問題点や事業実施における知見などの情報共有を目的とした、情報交換会を開催した。	30	若林区区民生活課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
204	連坊オモシロ街あるき 【区民協働まちづくり事業（若林区・助成事業）】	連坊の歴史資産を活用して街あるきを行い、来訪者の増加を促す。また、動画を制作し活動を広める。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	連坊商興会青年部	・街あるき：6回、座学：2回 参加者数：計150名	265	若林区まちづくり推進課
205	あらい七夕プロジェクト 【区民協働まちづくり事業（若林区・助成事業）】	荒井駅周辺に、地域の子どもたちや地域にかかわりのある人たちが作成した七夕飾りを展示し、まち歩きを開催する。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術, 子どもの健全育成	あらいフェローズ	・8月11日に荒井東1号公園で「あらい七夕夏まつり」を開催した。来場者数：約2,200人	450	若林区まちづくり推進課
206	仙台屋台を活用した「集まる場を整える」プロジェクト 【区民協働まちづくり事業（若林区・助成事業）】	譲り受けた希少な「仙台屋台」を修繕するためのワークショップを開催し、修繕後は屋台を活用した屋外イベントを実施する。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	株式会社めぐみキッチン	・屋台活用イベント：7回、屋台修繕ワークショップ：2回、屋台トークイベント：1回	500	若林区まちづくり推進課
207	2023せんだいわらアートフェスティバル【区民協働まちづくり事業（若林区・助成事業）】	若林沿岸部の回遊性や連携の向上に向けて、わらアートの展示、農業・食育・制作体験、文化体験（わら細工・わら飾りワークショップ）などを実施する。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術, 子どもの健全育成	せんだいわらアート実行委員会	・9月24日から12月2日まで開催された「わらアートオープニングフェスティバル」において、わらアートの展示、制作体験を行った。 ・また、3.11メモリアル交流館でのワークショップや出張わらアートとして、あらい七夕夏まつりや七郷小学校などでわらアートの展示を行った。	484	若林区まちづくり推進課
208	未来につなぐ地域力推進事業： 若林まちみがき推進	地域を取り巻く環境が多様化、複雑化しているなか、地域が多様な主体との協働を通じて地域の課題を認識・共有し、主体的に解決する力を身に付けるための伴走型支援を行うもの。	まちづくり	連合町内会、単位町内会、地域団体	課題解決に向けた実践的な取り組みを地域ごとに行い、その内容を成果発表会や事例集で区内の町内会へ共有した。	808	若林区地域力推進担当

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
209	未来につなぐ地域力推進事業： わかばやし地学連携推進	地域の課題解決や活性化の推進および将来のまちづくりの担い手の育成を目的として東北学院大学と若林区が結んだ連携協力協定により、地域と連携・協働した取り組みを区内で推進するもの。	まちづくり	東北学院大学、町内会、商店街	大学と若林区の連携事業を単年度実績：2件（累計：6件）、若林区における学生と地域が協働で取り組む地域活動を単年度実績：2件（累計：4件）実施した。 東北学院大学の学生による地域の魅力を伝える動画制作（本数：10本）の実施や若林まちづくり協議会の各事業への学生の参画（参画者：7名）、若者のまちづくり活動への助成支援（交付決定数：2件）を行った。 【その他】地域（町内会、商店街）と協働で新入生を歓迎するフラッグ等の掲出を行った。	1,242	若林区地域力推進担当
210	海浜エリア活性化事業	海浜エリア（東部沿岸地域）の持続的な賑わいづくりを推進するため、多様な主体と連携・協働しながら、エリアビジョンを策定するとともに、エリアの回遊促進や魅力発信、貞山運河の利活用に向けた検討を進める。	まちづくり, 地域経済活性化	仙台海手ネットワーク 跡地利活用事業者 市民活動団体 地域団体	・海浜エリア活性化シンポジウムでの市民意見等を踏まえ、10月に海浜エリア活性化ビジョンを策定。 ・交通資源実証実験（電動キックボード）を実施（7月22日～9月30日）。426人利用。 ・その他エリアプロモーション及び貞山運河利活用に向けた調査等を実施。	17,943	若林区海浜エリア活性化企画室
211	太白区民まつり 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	文化活動、社会福祉活動など多様な市民活動の発表、幅広い市民同士の交流など、太白区における市民の総合的な交流の場を創出する。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会	コロナ対策で縮小した規模を、以前の規模に戻し、開催した。 来場者数：約28,000人	5,981	太白区まちづくり推進課
212	たいはくっこくらぶ 【区民協働まちづくり事業（太白区・企画事業）】	太白区内の小学5年生および6年生を対象に、参加児童同士の交流を図りながら、区内の自然、歴史、文化等をはじめとしたさまざまな体験学習を行うことを通じて、児童の地域理解の促進と健全育成を図る。	社会教育, まちづくり, 子どもの健全育成	太白区まちづくり推進協議会	太白区内の自然、歴史、文化に関する体験学習として「太白の歴史を知る勉強会」「デイキャンプ」等を、市民活動団体やジュニアリーダーの協力を得ながら実施した。 実施回数：5回	431	太白区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
213	ディスカバーたいはく 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	冊子ディスカバーたいはくで紹介した区内の自然、史跡、名所等を実際に訪れる機会を設けることにより、広く太白区の魅力を再発見する機会を提供する。	社会教育，まちづくり	太白区まちづくり推進協議会	太白区内の名所旧跡を巡る探訪会を実施したほか、名所旧跡を案内する様子を撮影した動画を製作し、YouTube「太白区チャンネル【太白区公式動画チャンネル】」へ掲載した。 探訪会実施回数：3回 動画作成数　　：2本	349	太白区まちづくり推進課
214	太白区まち物語 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	地域住民自らが、地域の成り立ちや歩み、地域資源（人・物・場所）、生活史の変遷、現況、課題を訪ね・調べ・まとめた地域誌「まち物語」（冊子）や小冊子・マップを製作することにより、地域を未来に語り継ぐとともに地域愛を育み、今後のまちづくりの推進に繋げる。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会、太白区まち物語地区委員会	冊子、小冊子・マップを製作する団体の募集を行ったが、応募がなかった。	60	太白区まちづくり推進課
215	たいはく若者まちづくりフォーラム 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	次世代のまちづくりの担い手となる人材の育成を図り、地域のまちづくり活動を推進するため、地域と大学研究室とのマッチングによる活動支援や、東北工業大学と共同で学生を対象にまちづくりをテーマとした講座を実施する。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会、東北工業大学、地域団体等	若い世代のまちづくり活動への関心の高揚とまちづくりの担い手となる人材の育成を図るため、まちづくりに参加・実践する機会の創出や、活動支援を行った。 ≪地域と大学のマッチング事業≫ 長町地区と連携し、旧宿場町や住宅地開発による新旧住宅地の街並み調査のほか、歴史的、文化的資源を掘り起こす調査などを実施した。 ≪共同講座≫ 大学1・2年生を中心に共同講座を実施し、まちづくりに関する講義及びまち歩きを通じた地域の課題解決に向けた検討を行った。	306	太白区まちづくり推進課
216	広瀬川灯ろう流し「光と水とコンサートの夕べ」事業補助 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	広瀬川の清流を背景に、灯ろう流しや近隣学校吹奏楽部等のコンサート、花火の打上げ、縁日を実施することにより、地域住民が楽しい夏のひと時を過ごしながら、川にまつわる自然や歴史・文化に触れる機会を提供する。	まちづくり	広瀬川灯ろう流し実行委員会	広瀬川の清流を背景に、コンサートや縁日を設け、楽しい夏のひと時を過ごしながら、川にまつわる自然や歴史・文化に触れる「広瀬川灯ろう流し」事業の開催を支援した。 開催日：8月20日	1,418	太白区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
217	地域づくりの担い手支援事業 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	区内の市民センター5館が、地域住民との協働で実施している地域づくりの担い手の交流やネットワーク化、人材の発掘・育成事業への支援を通して、地域住民主体の地域づくり活動の活性化を促進する。	まちづくり	各事業の実行委員会	地域の人材やフィールドを活用するイベントや講座について、地域住民の参画により、区内5市民センターにおいてキャンドルイベントや遊具作成等の地域住民との交流が促進できる事業を実施した。	739	太白区中央市民センター
218	地域活動団体活性化支援事業 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	地域活動の活性化を図るため、まちづくり活動助成団体の報告会を実施し、団体同士の交流を図る。	まちづくり	地域団体	地域活動の活性化を図るため、まちづくり活動助成団体の情報交換会を実施し、団体同士の交流の場を設けた。 開催日：2月3日	61	太白区まちづくり推進課
219	秋保ミュージアム環境整備支援事業 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	秋保地区の活性化と地域力の向上を図るため，「秋保地区地域活動のつどい」の開催や秋保の魅力を伝えるパンフレット「いってみっぺ秋保」の発行など、秋保全体を中山間地ミュージアムと捉え、豊かな地域資源の発掘・発信や地域づくりを担う人材の育成支援、地域全体が協働して取り組む連携体制づくりを推進する。	まちづくり， 地域経済活性化	地元町内会、秋保地域資源活用委員会、秋保地区地域活動のつどい連絡会議	・秋保の魅力を伝えるパンフレット(いってみっぺ秋保)作成 発行部数：新規4種類（内訳A3判　3種類×5,000部、A1判2分割　1種類×8,000部）、増刷　4種類×8,000部 ・魅力ある地域資源の環境整備 野尻鷹ノ巣山散策ルート刈払い、境野森峯山刈払い、板風峠道簡易整備を実施 ・「秋保地区地域活動のつどい」の実施	1,204	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課（太白区秋保総合支所総務課）
220	まつりだ秋保 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	自然豊かな秋保地区を多くの市民にPRし、市民交流と地域活性化を図るため、市民団体等によるステージ発表や地元野菜の直売等、地域特性を活かした「まつりだ秋保」を開催する。	まちづくり， 文化・芸術・スポーツ・学術	まつりだ秋保実行委員会	10月29日に「まつりだ秋保2023」を開催した。 来場者：約2,100人 出店者：27団体 出演団体：4団体	1,285	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課（太白区秋保総合支所総務課）
221	秋保地区スポーツレクリエーション大会 【区民協働まちづくり事業(太白区・企画事業)】	秋保地区における地域間や世代間の交流を図るとともに、冬期間の運動不足を解消するため、ニュースポーツを取り入れた「秋保地区スポーツレクリエーション大会」を開催する。	まちづくり， 文化・芸術・スポーツ・学術	スポレク実行委員会	2月25日に「第23回秋保地区スポーツレクリェーション大会」を開催した。 団体競技参加者：194名(15チーム) 個人競技参加者：90名	153	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課（太白区秋保総合支所総務課）

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
222	秋保・さかいの村のふれあい体験交流事業～里山の体験イベントを通じた交流活動～ 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	秋保・境野地区において、地域外住民が参加するイベントを開催することにより、地域の魅力発信の機会を創出するとともに、交流人口の拡大や若年層の移住・定住を促進する。 また、地域資源である森峯山や旧街道等の整備を通じて、新たな資源の発掘を行い、さらなる魅力創出と地域住民の誇りの醸成を図るほか、産直市を開催し、観光者等に地元の野菜等をPRする。	まちづくり	さかいの地区創生会	親子や小中学生対象とした芋苗植付、収穫体験並びに水辺の生き物探索体験を実施したほか、産直市はリピーターも増え、より一層の充実が図られた。また、宮城大生とのコラボ、秋保小、秋保中の農業体験など、地域の若い世代との関わりが増加した。	379	太白区まちづくり推進課
223	わがまち　富沢・西多賀地域住民の健康づくり”いきいき　はつらつ　100まで　元気” 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	高齢化が進む富沢・西多賀地域において、高齢者の関心の高い健康相談会などを開催することで老々介護や独居世帯を含めた高齢者など地域住民が外出して交流する場を創出し、互いに顔が見える安心な地域社会を形成する。	健康福祉・医療，まちづくり	富沢健康サロン「緑の会」	地域住民の健康増進と交流の機会の創出を目的に、健康講話や健康指導などを毎月開催し、おおむね30人程度／回の参加があった。	250	太白区まちづくり推進課
224	楽元の森活用事業 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	楽元の森を地域の資源として活用できるようツリーテラス等の整備や維持活動を行う。 市民センターやPTA、近隣小中学校等関係団体と連携して、地域の子供を対象とした様々なイベントを開催し、地域一体となった子供の育成や地域づくりの担い手の発掘を図る。	まちづくり，子どもの健全育成	楽元の森運営委員会	楽元の森において、野外活動研修や森の整備作業、巣箱づくり体験など地域の方々と様々なイベントなどを実施した。	350	太白区まちづくり推進課
225	三神峯”桜縁”のさらなる「発信」と『協働』の深化（第2章） 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	桜の整備を行うことでにぎわいを創出し地域の活性化に繋げるとともに、樹名板製作や昔遊び、史跡等の学びを通して、次世代を担う子供達と大人の「世代間の繋がり意識」の醸成を図る。	まちづくり，子どもの健全育成	西多賀まちづくり推進委員会	金剛沢小学校や西多賀中学校と合同で公園の美化活動を実施したほか、フォトコンテストや観桜期間イベントを実施した。	400	太白区まちづくり推進課
226	未来につなぐ地域力推進事業： 生出地区活性化支援	①生出地区まちづくり支援 生出学区連合町内会からの諮問を受け「生出地区まちづくり委員会」が平成30年度に取りまとめた「生出地区まちづくりの答申」に沿って、地域が主体的に農業・子育て・交通等の地域課題解決に向けたまちづくり活動を支援する。	まちづくり	生出地区まちづくり委員会	生出地区においては、郊外住宅地・西部地区まちづくりプロジェクト補助金により整備した作業拠点を活用し、農業を基軸とした都市部住民等との交流事業等の支援を行った。また，活動資金確保の一助となるよう，干し柿や太白太ねぎ等地域特産品の販売促進や店舗・加工所との連携推進を支援した。	67	太白区地域力推進担当

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
227	未来につなぐ地域力推進事業： 生出地区活性化支援	②坪沼地区活性化支援 　坪沼ふるさと活性化研究会がまちづくり専門家派遣制度を活用し、平成28年度から坪沼小学校跡施設活用案を検討しており、坪沼小学校跡施設を引き続き地域づくりの拠点と位置付けたうえで、望ましい活用方法や運営方法等を整理する。 　また、坪沼地区において、農業を基軸として主体的に課題解決にあたっている地域活動団体に対して、地域の取り組みやニーズを確認しながら、地域づくりの推進に必要な支援を行う。	まちづくり	坪沼ふるさと活性化研究会、やるっちゃツボヌマ	地域の特色である農業を活用した栽培指導型農園、産直市、田舎の収穫祭の企画・運営の他、地域資源を活用した農作業体験等、地域が主体となって行っている交流人口・関係人口拡大の取組みについて、広報や他地域との連携促進、相談対応等の支援を実施した。	―	太白区地域力推進担当
228	未来につなぐ地域力推進事業： 南部拠点活性化支援	基本計画で市の南部広域拠点に位置付けられている長町地区のにぎわい創出、域内外の交流促進に向け、まちづくり支援法人の機能強化と多様な主体との連携による地域活性化に資する取り組み等を実施する。	まちづくり	長町商店街連合会、長町地区町内会連合会、南部拠点地域おこし協力隊、一般社団法人ながまちマチキチ	旧国道4号沿道を中心とする長町商店街エリアにおいて、地元商店街や沿道の町内会、まちづくり団体等とともにワークショップや回遊促進のイベント等を実施し、「長町・歩いて楽しい街並みの将来像（ビジョン）」を策定した。また、地域おこし協力隊を委嘱し、主に同エリアにおける地域活動の支援に取り組んだ。	13,226	長町地域活性化推進室（地域力推進担当）
229	未来につなぐ地域力推進事業： 秋保地区活性化	野尻地区において、交流カフェ「ばんどころ」を拠点とした体験観光による交流活動を支援するとともに、境野地区において、「さかいの産直市」を起点とした交流活動や地域資源である「森峯山」等の環境整備を支援するなど、豊かな自然や歴史等の地域の魅力を活かした交流活動や情報発信に取り組む。	まちづくり， 地域経済活性化	野尻いぐする会、宮城手打ちそば研究会、東北工業大学、さかいの地区創生会	○野尻地区 交流カフェ「ばんどころ」の営業 天神淵川遊び体験の実施 雪遊び体験の実施 ○境野地区 さかいの産直市の営業 さつま芋・里芋植付、収穫体験の実施 水辺の生き物調査会の実施 森峯山刈払い、板凰峠道整備作業の実施	89	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課（太白区秋保総合支所総務課）
230	未来につなぐ地域力推進事業： 秋保地区交流人口拡大（そばの郷「秋保」振興事業）	一般社団法人全麺協、宮城手打ちそば研究会、あきう生産組合と連携して「仙台秋保そばフェス」を開催するほか、「新そばまつり」の開催を支援するなど、特産の「秋保在来そば」を活かした地域ブランドの向上と地域の活性化に取り組む。	まちづくり， 地域経済活性化	一般社団法人全麺協、「仙台秋保そばフェス2023」連絡会議、農事組合法人あきう生産組合、新そば祭り2023連絡会議	7月1日、2日に「仙台秋保そばフェス2023」を開催した。 11月18日、19日に「新そばまつり2023」を開催した。	536	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課（太白区秋保総合支所総務課）

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
231	未来につなぐ地域力推進事業： 秋保地区交流人口拡大（秋保ミュージアム環境整備支援事業）【再掲】	秋保地区の活性化と地域力の向上を図るため、「秋保地区地域活動のつどい」の開催や秋保の魅力を伝えるパンフレット「いってみっぺ秋保」の発行など、秋保全体を中山間地ミュージアムと捉え、豊かな地域資源の発掘・発信や地域づくりを担う人材の育成支援、地域全体が協働して取り組む連携体制づくりを推進する。	まちづくり，地域経済活性化	地元町内会、秋保地域資源活用委員会、秋保地区地域活動のつどい連絡会議	・秋保の魅力を伝えるパンフレット（いってみっぺ秋保）作成 発行部数：新規4種類（内訳A3判　3種類×5,000部、A1判2分割　1種類×8,000部）、増刷　4種類×8,000部 ・魅力ある地域資源の環境整備 野尻鷹ノ巣山散策ルート刈払い、境野森峯山刈払い、板倉峠道簡易整備を実施 ・「秋保地区地域活動のつどい」の実施	1,204	太白区秋保総合支所 まちづくり推進課（太白区秋保総合支所総務課）
232	たいはく朝市	4月～12月の毎月第2・4日曜日に、朝市を開催する。	まちづくり，その他	たいはく朝市推進協議会	太白区役所南側駐車場で4月～12月の期間に18回開催した。	―	太白区まちづくり推進課
233	八木山AR商店会 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	AR（拡張現実）技術を利用し、八木山駅前商店会の活性化を図る。地域内各所や各店舗前でスマホをかざすと、3Dキャラクターや店の紹介パネルが浮かびあがる仕掛けを作り、イベント実施時以外の平常時から、若者や親子連れを呼び込み、地域に賑わいをつくりだす。	まちづくり	八木山地区まちづくり研究会	10月のイベント時には、2.000人を超える集客効果があり、多くの人がAR画像を楽しんだ。さらに他の地域でも同様の取り組みを行えるよう、報告書を作成し展開した。	340	太白区まちづくり推進課
234	さくらカフェ 【区民協働まちづくり事業（太白区・助成事業）】	緑ヶ丘地域で暮らす高齢者を対象に、定期的に集いの場を設けて、健康づくりに関するプログラムを実施する。参加者自らが役割を発揮できる場や、地域施設の福祉施設との交流等をプログラムに取り入れ、高齢者の閉じこもりを防ぎ、生きがいのある暮らしを支援する。	まちづくり	桜会	毎月の活動を通じて、参加者の横の繋がりができ、外出の機会や楽しみの時間が増えた。また運営に協力する地域住民に役割を持ってもらうことでやりがいにつながった。	205	太白区まちづくり推進課
235	いずみ朝市 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	生産者と消費者の交流および地域振興を図るため、地元の生産者や業者などによる朝市を開催する。	まちづくり	いずみ朝市運営委員会	4月23日～12月24日 開催数：17回 総来場者数：6,795人	95	泉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
236	ニュースポーツフェスティバル 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	手軽に楽しめるニュースポーツを通して、泉区民の健康増進・体力維持を促進し、地域間の交流、親子の対話とコミュニケーションを図る。	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	ニュースポーツフェスティバル実行委員会	8月26日　第24回ニュースポーツフェスティバル開催 9月18日　第24回ニュースポーツいきいきフェスティバル開催	252	泉区まちづくり推進課
237	七北田川クリーン運動 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	泉区のシンボルである七北田川流域の清掃活動やアユの放流、小学生を対象とした自然観察会を行うことにより、住民が自然を大切にする気持ちを育て、アユの棲む美しい川を守っていこうという環境美化意識の向上とふるさと意識の醸成を図る。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	6月4日　七北田川クリーン運動開催 七北田川流域の3会場での一斉清掃と、子どもたちによる稚アユの放流を2会場で行った。 参加団体数：83団体 参加者総勢：1,209人 7月1日　七北田川自然観察会開催 七北田川についての学習、水質検査・水生生物の観察、アプリを使用した七北田公園アドベンチャーを実施した。 参加人数：13組26人	95	泉区まちづくり推進課
238	将監沼ふれあい事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	将監沼を中心とした周辺の自然環境を保護し、四季折々の花が咲き、野鳥のさえずりが聞こえるよう環境整備を行う。 区民参加による実行委員会を組織し、参加者の連帯感を高めながら、地域コミュニケーションの場として活用するとともに、自然の大切さやふるさとの意識の向上を図る。	まちづくり	「将監沼の自然」とふれあいを育む会	将監沼周辺の間伐、下刈り作業等24回実施、桜等の苗木植樹など環境整備を行った他、地域のコミュニケーションを図るため下記の事業を行った。 ・将監桜祭り ・沼のほとりの音楽会 ・泉ケ岳悠・遊フェスティバル参加 ・将監市民センター祭り参加	187	泉区まちづくり推進課
239	泉ケ岳利活用推進事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	泉区のシンボルである泉ケ岳の豊かな自然環境を将来にわたり維持し継承していくため、市民との協働により泉ケ岳の魅力を生かした利活用を促進する。	まちづくり	泉ケ岳利活用推進市民会議	・芳の平植樹地の下刈り作業と樹木の保全作業を実施した。 実施回数：8回（雨天1回中止） 参加者数：150人 ・希望する市民を対象に登山を楽しむ泉ケ岳自然観察会を実施した。 実施回数：3回 参加者数：61人	560	泉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
240	泉ケ岳悠･遊フェスティバル 【区民協働まちづくり事業（泉区･企画事業）】	市民に対し、泉ケ岳の自然とその魅力に触れる機会を提供し、ふるさとの山の自然の素晴らしさを再認識してもらうとともに、市民の交流を促進することを目的に開催する。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	10月1日開催 4年ぶりに通常開催し、多くの来場者があった。子供向けのイベントブースが多く、親子での参加が目立った。 実施内容：ステージイベント、フィールドイベント、飲食関係ブース 来場者数：6,300人	1,350	泉区まちづくり推進課
241	区民意識普及啓発 【区民協働まちづくり事業（泉区･企画事業）】	住みよい心豊かな潤いのあるまちづくりを進めるため、区民憲章の普及･啓発を行うとともに、泉区写真コンクール等を開催する。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	･泉区写真コンクールを実施し、表彰式及び入賞作品の展示を区内数カ所で行った。 ･8月26日開催の泉区民ふるさとまつりに参加し、区民意識普及啓発のブースを運営した。 ･10月7日開催のベガルタ仙台･マイナビ仙台レディースホームタウンフェスタin泉に参加し、大抽選会を運営した。	374	泉区まちづくり推進課
242	泉中央美化推進 【区民協働まちづくり事業（泉区･企画事業）】	区民の環境美化･緑化への意識の醸成を図るため、「ごみの散乱のない快適なまちづくり推進地区」に指定されている泉中央地区で清掃や緑化活動を行う。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	･緑化活動 春と秋の花植え：6回 参加者数：998人 ･清掃活動 秋と春の一斉清掃：2回 参加人数：1,506人 回収ごみ：310キロ	310	泉区まちづくり推進課
243	いずみのふるさと学 【区民協働まちづくり事業（泉区･企画事業）】	泉区に対する理解と愛着を深めてもらうことを目的に、泉区内の名所史跡をたどる探訪会等を開催する。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	10月14日　いずみのふるさと探訪会開催 「日本三山寺の一つ洞雲寺を中心に、泉区東部の史跡等を巡ります。」をテーマに、七北田宿開宿400年記念案内板、七北田刑場跡、永仁の碑、洞雲寺、清水寺、松森城跡、焔硝蔵跡を巡った。 参加者数：27人 ･定例サポーター会を、毎月開催した。 ･「いずみのふるさと総集編」、「続み～つけた」の頒布。	146	泉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
244	泉区民ふるさとまつり 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	「ふるさと泉、まつりの輪」をコンセプトに、地域の子どもたちの夏休みの思い出づくりと 区民のふるさと意識の高揚を図ることをテーマに開催する。	まちづくり	みやぎ仙台商工会	8月26日　第41回泉区民ふるさとまつり開催。 4年ぶりの通常開催で、内容は次の通り。 実施内容：協賛会企画イベント：5件、市民展示：19団体、ステージイベント：17団体、縁日コーナ：53事業所、ビールまつりコーナー：2団体、花火大会：約1,000発 来場者数：約162,000人	7,905	泉区まちづくり推進課
245	泉区民文化祭 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	一般の方々が文化芸術を気軽に体験できる機会を設けるとともに、伝統芸能の発表を行うなど様々な形で文化芸術に触れてもらう機会を提供する。	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台市泉区文化協会	11月4日，5日　第42回仙台市泉区民文化祭開催 会場：日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター） 総観客数：921人 舞台出演団体：106団体	580	泉区まちづくり推進課
246	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	【大学地域ネットワーク】 大学の知的資源や学生の創造性等を生かしたまちづくりを推進するため、泉6大学等との連携協定にもとづき協力活動を進める。	まちづくり	泉・大学地域ネットワーク（泉区内および近隣に所在する6大学、泉区まちづくり推進協議会）	ネットワークに参画する主体が連携し、協働によるまちづくりを推進するため、ネットワーク幹事会を開催した。また、いずみ絆プロジェクトに関する活動発表会や、いずみ絆プロジェクト及び学生交流企画事業に関する活動パネル展示会を以下のとおり開催した。 活動発表会：2月6日 活動展示会：2月26日～3月8日	694	泉区地域力推進担当
247	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【造形活動を通した地域行事支援プロジェクト】 地域行事に造形作品を展示・掲示し、手作りの作品を介した地域交流を目指す。	まちづくり，子どもの健全育成	聖和学園短期大学 佐々木研究室	「いずみハロウィン」にてハロウィンを想起する造形作品を、のびすく泉中央にて七夕飾りをそれぞれ制作し展示を行った。令和5年度は新たに、地域への寄贈作品の修復を行った。	100	泉区地域力推進担当
248	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【スポーツによる地域貢献活動事業】 地域の児童を対象とした各種スポーツ教室を通し、運動不足の解消や心身に対する健康二次被害の問題の解消、スポーツを通じた地域交流・活性化を目指す。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術，子どもの健全育成	聖和学園短期大学 スポーツクラブBOA SORTE	地域の小学生を対象に、サッカー教室9回、ダンス教室2回、健康づくり教室5回、バレーボール教室2回、ダンス教室1回を開催した。令和5年度は新たに地域ダンス交流会を実施し、地域との交流を図った。	100	泉区地域力推進担当

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
249	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【地域サポーターズ『聖笑』（世代間交流活動）】 　高齢者との世代間交流を通じ、高齢者の介護予防や認知症予防、社会的孤立防止を図るとともに、大学生と地域との相互支援等の連携機運醸成を目指す。	健康福祉・医療，まちづくり	聖和学園短期大学 地域サポーターズ『聖笑』	地域の老人クラブを対象に、交流会3回を実施した。交流会ではグラウンドゴルフを実施することで、地域との交流に加え、高齢者の介護予防や認知症予防、社会的孤立防止に寄与した。	100	泉区地域力推進担当
250	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【Enjoy!!プログラミングプロジェクト　～プログラミングの世界を知ろう！！～】 　プログラミング教室や電子工作のワークショップ開催を通じ、プログラミング学習機会の提供や論理的思考を有する人材育成等を目指す。	まちづくり，子どもの健全育成	仙台白百合女子大学 ベアーズラボ	小中学生を対象としたワークショップを3回開催し、地域内交流やプログラミング学習の促進を図った。	100	泉区地域力推進担当
251	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【2023しらゆり健康倶楽部　～みんなで・遊んで・笑って・健康長寿～】 　これまでのコロナによる活動自粛を踏まえ、高齢者と大学生との世代間交流を通じ、高齢者の心身の健康づくりを促進するとともに、地域コミュニティ強化を目指す。	健康福祉・医療，まちづくり	仙台白百合女子大学 心理福祉学科 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ･ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ養成課程	地域の高齢者を対象とした交流会を5回実施した。体育館や食堂といった大学の資源を活用し、高齢者の健康づくりのサポートに寄与した。	100	泉区地域力推進担当
252	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【メタボリックシンドローム×スポーツ栄養・地域活性化プロジェクト】 　泉区成人男性の当該シンドローム調査を踏まえ、メタボ予防・解消に向けての啓蒙活動を行い、健康寿命の延伸による地域活性化を目指す。	健康福祉・医療，まちづくり	東北生活文化大学 スポーツ栄養研究会	泉区内のスポーツイベントでのブース出展、メタボ対策レシピの考案・飲食店での提供、メタボ対策リーフレットの作成を行った。リーフレットは、区内施設等20か所へ配架した。	100	泉区地域力推進担当
253	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【生文大ソルトサークルによる「泉区の適塩・減塩マップ」プロジェクト（中部地区編）】 　減塩・適塩の啓発を通じ、泉区民の健康意識を高め、ひいては健康寿命の延伸を目指す。	健康福祉・医療，まちづくり，子どもの健全育成	東北生活文化大学 ソルトサークル	泉区中部のお店を取材し、「健康・適塩」をテーマとした外食マップ・リーフレットを作成した。マップは区内施設等15か所、リーフレットは区内施設等22か所へ配架した。	100	泉区地域力推進担当

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
254	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【泉中央エリアバリアマップ制作プロジェクト】 　泉区の高齢化を踏まえ、高齢者や体の不自由な方などにとって、泉中央エリアの危険個所を地図にまとめるとともに、実地調査も兼ねた清掃活動を通じ、当該エリアの賑わい創出や美化推進を目指す。	健康福祉・医療，まちづくり	宮城学院女子大学 尾形ゼミ	現地調査および社会福祉協議会への聞き取り行い、泉中央地区のバリアマップを作成した。バリアマップは区内施設等6か所へ配架した	100	泉区地域力推進担当
255	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【教員を目指す学生と地域在住高齢者の交流プロジェクト　ー体力測定・ロコモ測定をきっかけとしてー】 　高齢者のロコモティブシンドロームや介護予防に資する機会を創出し、健康寿命の延伸と養護教諭等を目指す参加学生の知識・スキルの実践と習得を目指す。	健康福祉・医療，まちづくり	宮城学院女子大学 青木ゼミ	体力・ロコモ測定会を市民センターおよび地元企業で、計3回実施した。およそ150名の参加者の測定を行い、結果に対するアドバイスを行うことで、地域の方々の健康寿命の延伸に貢献した。	100	泉区地域力推進担当
256	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【デザインによる地域活動支援プロジェクト】 　地域イベントのポスター等の広報デザインを通じ、集客やコミュニティの活性化、地域間・住民同士のつながり創出を目指す。	まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	宮城大学 マイチゼミ	地域イベントのポスターを作成し、掲示・配布することでイベント自体の認知度向上に貢献するとともに、地域のまつりでワークショップを出店し、地域の方々との交流の場を設けた。	100	泉区地域力推進担当
257	大学連携地域づくり事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	【大学間の交流促進事業】 　地域づくり活動を行う学生間の交流事業を実施することにより、団体間のネットワークを広げ、互いの活動を高めあう関係づくりを促進する。	社会教育，まちづくり	一般社団法人プラス、泉6大学の大学生	実施回数：7回 泉6大学の学生が泉西部地区の体験型観光施設等を取材し、情報発信を行った。当該取材活動の実施およびその準備として7回の交流会を開催した。	684	泉区地域力推進担当
258	青少年健全育成推進 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	青少年が日頃より考えている将来の夢、社会に対する要望を発表する機会等を提供することにより、物事を考える力、広い視野と柔軟な発想・表現力を育むとともに、青少年健全育成に対する大人の理解度と関心度の向上を図る。	まちづくり，地域経済活性化	泉区まちづくり推進協議会	・少年の主張実行委員会：4回 ・青少年健全育成事業実行委員会：3回 ・少年の主張泉区大会：将監東中学校にて開催 ・標語コンクール 　参加校：15校　参加者：113人 ・震災の記憶～語り部から学ぶ～：虹の丘小学校・向陽台小学校にて開催	421	泉区家庭健康課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
259	地域子育て交流会 【区民協働まちづくり事業（泉区・企画事業）】	育児サークル、子育てサロン、食育推進団体などの子育て支援関係団体を対象とした交流会を実施する。	まちづくり, 地域経済活性化	子育て応援倶楽部いずみん	・全体会実施：3回（①11団体12人、②15団体15人、③15団体15人が参加） 参加団体の活動状況や今後の活動等について意見交換を実施。子育て支援関係団体が交流して相互理解を深めつつ、今後の活動方針について話し合った。 ・三役会議実施：2回	6	泉区家庭健康課
260	泉中央地区活性化事業	泉中央駅周辺において、周辺事業者や関係団体と連携しながら、にぎわいづくりのイベントを開催する。	まちづくり, 地域経済活性化	いずみハロウィン実行委員会	泉中央駅おへそ広場を会場に、地域のまちづくり関係団体や商工団体等との連携・協力のもと、「いずみハロウィン2023」を10月13日～31日まで開催し、会場をイルミネーションで彩ったほか、点灯式・仮装コンテストなどの関連イベントを実施した。 また、会場となるおへそ広場にアンカー等を設置することで、イルミネーション設置時の安全性を向上させた。	1,758	泉区地域力推進担当
261	泉中央地区活性化事業	七北田公園において、周辺事業者や関係団体と連携しながら、にぎわいづくりのイベントを開催する。	まちづくり, 地域経済活性化	七北田公園活性化協議会	各種イベントやキッチンカーの出店等を通じ、七北田公園の賑わい等を創出する「IZUMIパークデイ」の開催に対し、助成を2回行った。	50	泉区地域力推進担当
262	泉中央地区活性化事業	泉中央駅周辺において、周辺事業者や関係団体と連携しながら、にぎわいづくりのイベントを開催する。	まちづくり, 地域経済活性化	泉マルシェ実行委員会	泉中央駅ペデストリアンデッキおよび泉区役所区民広場等を会場に、地域のまちづくり関係団体や商工団体等との連携・協力のもと、「泉マルシェ」を9月23日に開催し、フランスの朝市をテーマに、飲食やアンティーク、雑貨など、約150ブースが出店したほか、ワークショップ等を開催した。	―	泉区地域力推進担当
263	泉かむりの里「 IZUMI コメフェス 」プロジェクトで地域活性化～泉区西部地区発アグリツーリズム構想～ 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	「IZUMIコメフェス」を開催し、生産者と住民の交流機会を創出し、未来の担い手である子どもたちと周囲の大人たちの「未来に繋ぎたい」モノ・コト・想いを繋ぐことができる地域コミュニティの形成を目指す。	まちづくり	KAMURIコミュニティプロジェクト	10月28日　IZUMIコメフェス開催 根白石地域産の米を原料に米菓などの物販販売、お米デザインネイルなどの体験ブース、米のつかみ取りや餅つき、餅まきなどの体験イベントを実施。 開催場所：旧JA根白石支店跡地（仙台市泉区根白石堂ノ沢）	320	泉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
264	南中山中学校区・地域の担い手育成事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	地元新聞の作成を通じて、地域の子どもたちやその家族の地域への愛着を育むほか、住民を中心とした住民カフェを実施し、幅広い世代の交流を促進する。	まちづくり	南中山中学校区住民活動サポートチーム「Mサポ」	地域活動などの取材・撮影・執筆・掲載を次の通り実施。 ・「やまやましんぶん」の発行 配布・設置先：児童生徒、町内会、児童センター、幼稚園、聖和短期大学 発行数：3回（7月、12月、3月） ・やまやましんぶんオンラインでSNS配信 配信数：21回 ・3月24日　やまやましんぶんカフェ主催、ミニかまくら雪灯篭づくり共催	100	泉区まちづくり推進課
265	Izumi育む、Wakuwakuの出会い～子ども、親、それぞれのコミュニティ創り～ 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	「出会いの経験」をつくり、地域および同世代間でのコミュニティをもっと気軽、気楽に育み、良質なコミュニティを育んでいくことで、子どもが未来にワクワクできる環境を整える。	まちづくり	特定非営利活動法人エムケイベース	・4月～令和6年2月　Izumi基地を月1回開催 エムケイメンバー・サポーターが、ママたちが、気軽に話せる場所を提供した。 開催場所：泉中央第一町内会集会室 ・「こどもの数だけ、答えがある。みんなの子育てQ＆A」冊子発行 ・「イズミで話そう、ミライのこと。」開催 小学生の高学年から中学生を対象に、大学生サポーター、講師が一緒に協働作業を通して、話をする機会を創出した。 （6月18日「教育版マインクラフトであそび場をつくろう」、10月21日「小学生×ユーチューバー×大学生」開催）	200	泉区まちづくり推進課
266	七北田宿の開宿400年記念イベント「シニア・七北田宿まちなか健康ウォーキング」と講演会 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	シニア世代が、七北田・市名坂の地域の郷土史を学び「宿場町七北田」の開宿400年の歴史を思い浮かべ、楽しみながら「まち歩き」を体験し、「健康寿命」を伸ばす。	まちづくり	七北田宿研究会	将監沼周辺の間伐、下刈り作業等24回実施、桜等の苗木植樹など環境整備を行った他、地域のコミュニケーションを図るため下記の事業を行った。 ・将監桜祭り ・沼のほとりの音楽会 ・泉ケ岳悠・遊フェスティバル参加 ・将監市民センター祭り参加	100	泉区まちづくり推進課
267	豊齢社会での「集う場所づくり」とサロン活動応援事業 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	住民主体による「居場所づくり」「集う場所づくり」で共生社会および活性化を目指すため、百縁カフェ、豊齢サロンやふれあい塾を実施する。	まちづくり	百縁ひろばネットワーク	毎月「百縁カフェ」及び「豊齢サロン」「ふれあい塾」、「環境施設を見る会」、「認知症って～なぁに？希望への道」上映会を開催した。 開催数：21回 総参加人数：350人	50	泉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
268	「つながろう～まなぼう～子育てママの居場所作り」 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	地域の子育て中の親・多胎児・年子出産やひとり親などに対して、子育て、体操、昔から伝わる食文化講座等を通じて「母親の成長と学び、親同士の交流の活性化、癒し」を行い、地域住民と絆を深め、子育てがしやすい環境・居場所づくりを構築する。	まちづくり	特定非営利活動法人子育て支援アシスト・エフワン	次の講座を開催し、同じ境遇、同じ悩みを抱えたママ達が事業を通じて支えあえる関係ができた。 ・7月22日　色彩アートセラピー ・9月17日　骨盤体操 ・10月29日　賢いママの子育て術 ・11月23日　干し柿を作ろう！	100	泉区まちづくり推進課
269	子育てママ応援！子どもと一緒に「気軽に」楽しむコンサート！ 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	子どもと一緒に参加できるコンサートの開催により「居場所」と「時間」を提供することで、泉区で子育てをする楽しみや安心感を持ってもらう。	まちづくり	仙台ようこその会 けやきひろば	11月10日　子育てママ応援！子どもと一緒に「気軽に」楽しむコンサート！開催 泉区に縁のある音楽家3名による、クラシックや子どもの歌を中心とするコンサートを無料で実施。 会場：泉チェリーこども園 2階ホール	100	泉区まちづくり推進課
270	地域のイベントのための松陵おどり隊結成プロジェクト 【区民協働まちづくり事業（泉区・助成事業）】	高齢者支援活動として「楽らくサロン」を実施し、参加者による「松陵おどり隊」を結成して地域の夏祭りやイベント、行事等で踊りを広めていき、地域の活性化を図る	まちづくり	仙台市松陵生活学校	・会員による法被の作製。 ・夏祭り（2曲）、市民センターまつり（3曲）へ踊りで参加。 ・他団体との合同練習を開催。	30	泉区まちづくり推進課
271	未来につなぐ地域力推進事業： 郊外居住地区の課題対応事業	泉区内の郊外居住地域における様々な課題について、町内会、地域住民等が専門的知見やノウハウを有する大学や民間事業者等と協働し対応する取り組みに助成し、地域団体の主体的な活動を支援する。	まちづくり	加茂まちづくり協議会、鶴が丘はあとネット	加茂まちづくり協議会や鶴が丘はあとネットが行う地域課題の解決へ向けた取組みに対し、助成を行った。	438	泉区 地域力推進担当
272	未来につなぐ地域力推進事業： 泉西部地区活性化事業	泉西部地区の活性化や魅力向上を図るため、住民主体で検討・実践する場として開催する「泉西部地区まちづくり懇談会」を通じ、具体的な取り組みを支援する。また、地域資源の効果的な情報発信の取り組みへの支援を行う。	まちづくり, 地域経済活性化	地元町内会、泉かむりの里観光協会、地域事業者等	まちづくり懇談会を2回、情報発信に係る情報発信ワーキンググループを6回開催するとともに、泉西部地区の情報発信等を支援した。	3,674	泉区 地域力推進担当
273	未来につなぐ地域力推進事業： 地域拠点公園を活用した魅力ある地域づくり	地域住民とともに地域の拠点となる公園を活用した魅力ある街づくりを推進するため、「公園管理運営計画」および「都市公園の管理運営に関する協定」を策定し、公園の有効活用を図る。	まちづくり, 環境	桂島緑地未来プロジェクト（地域活動団体）、桂島緑地公園愛護協力会、桂連合町内会	これまでの活動や今後の運営方針等の参考とするため、地元町内会や周辺小・中学校に対し、アンケート調査を実施した。	―	泉区公園課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は令和5年度担当課
274	社会を明るくする運動仙台市泉区推進委員会	法務省の主唱する「社会を明るくする運動」について、泉区域における本運動の企画、実施、推進を図る。	地域安全活動	社会を明るくする運動泉区推進委員会	・総会、役員会等の開催：計4回 ・広報、泉区役所懸垂幕、のぼり旗掲示 ・泉区民ふるさとまつり、地下鉄泉中央駅前・八乙女駅前での広報活動 ・内閣総理大臣メッセージの伝達 ・小学校での講話（毎年1校）：南光台東小学校 ・泉区まちづくり推進事業との共催事業（標語コンクール） ・ベガルタ仙台　社明運動啓発活動（社会を明るくする運動宮城県推進委員会と共催）	122	泉区家庭健康課
275	仙台市泉区子ども会育成会	泉区内の各校区子ども会育成会相互の連絡調整を行い、地域の意見や情報を交換して、子ども会の育成発展を図る。	まちづくり，子どもの健全育成	仙台市泉区子ども会育成会	・総会、役員会等の開催、校区交流会（2回）及び研修会（2回）の開催 ・泉っ子キャンプ（夏・冬　計2回） ・泉区民ふるさとまつり、泉ケ岳悠・遊フェスティバルへの参加 ・広報誌の発行	696	泉区家庭健康課
276	データに基づいた高等学校等就学支援プログラムの開発と実践ー生活保護受給世帯を中心にー 【市民協働事業提案制度採択事業】	生活保護受給世帯の子どもたちが教育を受け、自立への道を歩めるよう支援することを目指すため、生活保護受給者のデータを基にした分析を通じて、高等学校の中退を予防し、子どもの貧困問題への対策を講じる。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人アスイク	生活保護受給世帯の子どもの高等学校等中退について、学習面・生活面・健康面等、様々な観点からの実態を把握するために、データに基づいた分析を実施した。また、インタビュー調査を実施し、具体的な支援方法を検討した。	1,315	泉区保健福祉センター保護課
277	女性防火クラブ活動支援事業	女性防火クラブ員に対して、火災予防に関する知識や災害への備えを学ぶ研修を実施するなど、意識高揚に向けた取り組みと活動しやすい環境づくりを推進する。	地域安全活動	仙台市女性防火クラブ連絡協議会	火災予防知識の習得や技術の向上を図る訓練、研修会及び火災予防啓発に係る街頭キャンペーンなどを実施した。	14,719	消防局予防課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
278	自分づくり教育推進事業： 職場体験活動推進協議会	学校におけるキャリア教育に対する支援を目的に企業関係者が参画する会議体として、主に職場体験およびインターンシップの受け入れについての支援促進を図るために、仙台自分づくり教育の効果的かつ円滑な実施について協議する。	まちづくり, 子どもの健全育成	仙台商工会議所、宮城県中小企業団体中央会、みやぎ仙台商工会、宮城県中小企業家同友会、公益社団法人仙台青年会議所	職場体験活動推進協議会を開催し、令和4年度のキャリア教育の実施内容をもとに、職場体験活動を通した仙台自分づくり教育の効果的かつ円滑な実施について協議した。	24	教育局 学びの連携推進室
279	自分づくり教育推進事業： 仙台子ども体験プラザ事業	児童生徒の望ましい勤労観や職業観を育てるとともに、将来の生き方について考える意欲や態度を育むため、協賛事業所等の協力のもと、体験型経済教育プログラム「スチューデントシティ」「ファイナンスパーク」を実施する。	まちづくり, 子どもの健全育成	市内協賛事業所等	小学校対象のスチューデントシティを118校（市立小学校116校、県立1校、私立1校）で、中学校対象のファイナンスパークを70校（市立学校65校、市立1分教室、県立1校、私立3校）で実施した。	53,926	教育局 学びの連携推進室
280	不登校支援ネットワーク	市民・大学・企業・行政等がそれぞれの特性を生かしながら相互にパートナーとして融合し、不登校の児童生徒やその保護者の支援を実施する。	子どもの健全育成	仙台市不登校支援ネットワーク事業に参加する市民団体、民間企業、教育機関等	・教育支援センター通級生への職場体験・職場見学（10月～1月）→延べ60名が参加 ・ステーション配置中学校におけるステーション利用生徒等への職場体験・見学（12月～1月）→延べ16名が参加 ・ボランティア養成講座（計2期）の講師（4名）→受講生62名 ・動物介在活動（年5回「児遊の杜」にて）→通級生延べ25名が参加 ・創作活動の講師→通級生5名が参加 ・プログラミング講座→通級生48名が参加 ・ハートフルサポーターによる活動（夏・秋・冬の自然体験活動）	―	教育相談課教育支援センター（教育相談課適応指導センター）
281	楽学プロジェクト	小学5・6年生を対象に、さまざまな職業の講師による「講話」や「体験活動」を経験させることにより、子どもたちが「仕事」や「働くこと」とは何かを考える機会とする。	子どもの健全育成	楽学プロジェクト委員会	2日開催で、36講座944人の小中学生が参加した。	487	教育局生涯学習課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
282	スタジオ協働事業	「考えるテーブル」など、誰もが参加可能な対話型公開会議などを中心に、市民力の醸成、市民の主体的な社会参画が文化面から活性化していくことを目指す。あわせて、スタジオ協働事業や地域文化アーカイブなどの事業をせんだいメディアテーク7階ラウンジにおける展示を通じて広く発信する。	社会教育	てつがくカフェ@せんだい、みやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチーム等	・考えるテーブル ・ラウンジでの展示 「細倉を記録する寺崎英子の遺したフィルム」「耳をすまして声をうけつぐ―『民話 声の図書室』の11年」等	3,773	教育局生涯学習課
283	地域文化アーカイブ	市民の自発的な地域文化財のデジタル化、保存、活用を促す取り組みを行う。成果物は、メディアテークに保存し、ライブラリーへの配架、ウェブサイト等での発信、またそれらを基とした催事を行うことで、仙台市域のさまざまな文化活動へのより広く深い市民の関心を促す。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	みやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチーム、特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台等	「民話 声の図書室」CD制作、「どこコレ？―おしえてください昭和のセンダイ」等を実施。	事業番号282と共通	教育局生涯学習課
284	バリアフリー文化事業	目や耳の不自由な人々の主体的な情報アクセスを促進するための取り組みを行う。	健康福祉・医療，社会教育	ボランティア「まほうの手」 等	・手ではなすおはなしの会 参加者数：290人	792	教育局生涯学習課
285	地域文化連携事業	各種団体との協働や連携・ネットワークを用い、地域におけるメディアテークの役割を担いつつ、オープンスクエア、ギャラリー、シアター、ライブラリーなど館全体の機能を生かしたイベントや展示、上映会など多様な共催事業を実施する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	とっておきの音楽祭実行委員会SENDAI、仙台・青葉まつり協賛会、定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会、仙台短篇映画祭実行委員会、仙台建築都市学生会議	・定禅寺通祭り連携 参加者数：10,723人（のべ） ・「ショートピース！仙台短篇映画祭」の実施（上映、ワークショップ含む） 参加者数：625人 ・「せんだいデザインリーグ2024卒業設計日本一決定戦」（展示・公開審査等）を実施。 参加者数：4,374人	1,039	教育局生涯学習課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
286	震災の記録・市民協働アーカイブ事業	震災とその復旧・復興の過程を市民・専門家・スタッフが協働して記録・発信し、「震災の記録・市民協働アーカイブ」として、整理・保存する「3がつ11にちをわすれないためにセンター」を運営する。センターでは、参加者が写真や映像等で記録し、資料活用に向け、アクセス可能なメタデータなどを整備し保管する。また、収集した資料は一部選別し、ウェブサイトでの配信、ライブラリーへの配架、上映会や展覧会の開催など、さまざまな形での利活用を行う。	社会教育，地域安全活動	市民の参加者	ウェブ閲覧数：3,550,023回（日英サイト合計のページ閲覧数） ・「星空と路」（展示）を実施。 参加者数：9,518人（～3/31時点）	15,091	教育局生涯学習課
287	仙台市立学校施設の開放（学校施設開放事業）	社会体育の普及ならびに幼児および児童の安全な遊び場の確保のため、学校の校庭や体育館などを学校教育に支障のない範囲で幼児、児童、生徒その他市民に開放する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術，子どもの健全育成	管理運営委員会	学校施設開放実績：185校 （うち自由活動開放実績：18校）	27,305	教育局生涯学習課
288	社会学級開設	学区に居住する成人が、自主的な学習活動ができるよう、小学校、特別支援学校に社会学級を開設する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	小学校・特別支援学校に開設する社会学級	社会学級開設実績：97件	3,601	教育局生涯学習課
289	学校図書室等開放事業	市立小学校において、図書室等の学校施設を週末に開放し、読書の機会提供、子どもの居場所拡大、地域の生涯学習の場としての活用を図ることを目的とした、学校図書室開放事業の管理・運営を委託により実施する。	社会教育，子どもの健全育成	各学校図書室等開放推進委員会（学区内町内会、父母教師会、その他の団体代表者、学校関係者で組織）	学校図書室等開放実績：24件	5,362	教育局生涯学習課
290	仙台市小中学校PTA運営費補助金	市立小学校等PTA活動の振興を図るため、PTA等の運営に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	社会教育，子どもの健全育成	仙台市PTA協議会（各市立小・中・特別支援学校PTA）	補助金交付実績：1件	16,217	教育局生涯学習課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
291	仙台市マイスクールプラン21推進事業補助金	実施校ごとに設置する運営委員会によって選任されたコーディネーターが企画調整して行うマイスクールプラン21推進事業運営に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	実施校ごとに設置するマイスクール運営委員会	補助金交付実績：8件 延べ利用人数：16,273人	9,872	教育局生涯学習課
292	ともに学びともに育つ！せんだい・まなびやネットワーク構築モデル事業	学校卒業後の18歳以上の障害者とともに、生涯学習のプログラムを作りそれを実践する。 （文部科学省委託事業）	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン	実践プログラム「スウプノアカデミア」実施回数（成果発表会含む）：6回 延べ参加人数：145人（オンライン含む） コンファレンスの実施：1回 参加人数：191人	― （文部科学省委託事業）	教育局生涯学習課
293	ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」	すでに映写機のない各家庭に眠っている8ミリフィルムを掘り起こすため、8ミリフィルム上映やデジタル化のノウハウを持つ特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台との共催により、歴史民俗資料館の建物が持つ歴史的な雰囲気の中で、各家庭から持ち寄られた8ミリフィルムを鑑賞するイベントを実施する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台	第16回ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」を10月21日（土）に開催した。午前、午後の2回実施し、のべ48人の参加者を得た。 ※特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台との共催	－	教育局文化財課
294	歴史民俗資料館サポーター活動	仙台市歴史民俗資料館で、年間を通して来館者に対する展示解説活動、各イベント参加者の支援や補助を行う。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	歴史民俗資料館サポーター会	サポーター（ボランティア）会を5回開催。新たなサポーターを養成するサポーター養成講座を5回開催し、新規に1人が加入し、登録者は24人となった。 小学3年生の校外学習補助を中心とする展示解説はのべ20校に実施した。館のイベント補助は9回実施した。	10	教育局文化財課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
295	仙台市富沢遺跡保存館ボランティア活動	富沢遺跡保存館（地底の森ミュージアム）で、年間を通して来館者に対する展示解説活動、各イベント参加者の支援や補助を行う。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	富沢遺跡保存館ボランティア会	・ボランティア登録者65人だった。感染症に注意をしつつ、展示解説やイベント等の準備作業などの活動に、延べ1,196人、3,419時間の活動が行われた。 ・新規登録希望者5名を対象とした養成講座を5回開催した。そのほか縄文の森広場と共同で視察研修や実技研修も行い、両館で連携してボランティアのスキルアップを図った。 ・学生サポーターとして大学生有志8名が登録（うち5名が新規）し、ボランティア活動を20回行った。	205	教育局文化財課
296	地底の森フェスタ2023	富沢遺跡保存館職員とボランティア会の共同で開催するイベントであり、「石器づくり」「やり投げ」などの各種体験コーナーや料理の試食体験を行う。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	富沢遺跡保存館ボランティア会	感染症に注意しつながら、食以外の4種類（石器使用・編布試着・やり投げ・ガイドツアー）のコーナーを行い、170人が参加した。また前後2日間も「おいでよ地底の森2023秋」と題したイベントとし、3日間合計で231人が参加した。	79	教育局文化財課
297	縄文の森広場ボランティア活動	縄文の森広場で、年間を通じ来館者への展示案内、体験活動やイベント参加者の支援・補助等を行う。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	縄文の森広場ボランティア会	ボランティア登録数：58人 ・令和5年度は館内活動の支援・補助の他に児童館や外部イベント等への出前にも参加した。 延べ年間活動人数：699人 延べ年間活動時間：1,543時間 ・館主催のボランティア育成講座を7回開催したほか、富沢遺跡保存館ボランティアと合同で視察研修を実施した。 ・ボランティアの定例会（月1回）をオンライン併用で実施した。	680	教育局文化財課
298	仙台・文化財サポーター会	文化財の普及、利活用を促進するため、自主的に文化財を学習している3つの部会の活動を支援する。また文化財課主催のイベントなどへの協力を依頼する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	仙台・文化財サポーター会	年2回開催する文化財展を中心に、当課で企画するイベント等（5回）に延べ92人が参加し、イベント運営の補助を行った。 また、新たなサポーターを養成するサポーター養成講座を7回実施、新規に1人が加入し、登録者は63人となった。	63	教育局文化財課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
299	段ブロックコーナー設置	段ブロックプロジェクトと協力し、段ボールを素材としたブロックの普及を図るとともに、子どもの科学やものづくりへの興味関心を高める。	文化・芸術・スポーツ・学術	段ブロックプロジェクト	令和3年度から、段ブロックで製作した迷路を常設展示している。	―	教育局 科学館
300	猫の譲渡会	保護猫団体に協力して譲渡会を開催する。	社会教育，まちづくり	しっぽゆらゆら杜猫会	実施回数：10回	―	教育局 科学館
301	市民センター事業	地区市民センターにおいて各種事業（講座）を実施する。 市民協働事業例： 図書ボランティア、剪定ボランティア等の各種ボランティアの養成講座、市民と一緒に講座を企画する市民企画講座、学校や地域団体等と連携した各種講座	社会教育，まちづくり，環境，文化・芸術・スポーツ・学術，国際交流・協力，男女共同参画社会，子どもの健全育成	地域住民、地域団体等	講座数：715講座、3,135回	21,692	教育局生涯学習支援センター
302	市民センターまつり	作品展示や舞台発表等生涯学習発表の場を提供するとともに、まつりの運営を通じて地域と世代間の交流を深め、コミュニティづくり促進の機会となる市民センターまつりを開催する。	社会教育，まちづくり，文化・芸術・スポーツ・学術	地域住民、地域団体等	開催館数：56館 ※大規模修繕工事による未実施：1館	事業番号301に含む	教育局生涯学習支援センター
303	学びのコミュニティづくり推進事業	学びのコミュニティづくり推進事業実施要項に基づき、子どもや学校を支援する学びのコミュニティづくり推進事業を委託により実施する。	社会教育，まちづくり	芦口学コミ推進委員会、国見小学校学びのコミュニティ小萩、新田SPOT、幸町小おやじの会、西中田小学校学びのコミュニティ推進委員会、柳生小おやじの会、TERAMURAまなこみ	委託実績：7件（うち新規3件）	1,332	教育局生涯学習支援センター

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
304	インクルーシブカルチャースクール 【市民協働事業提案制度採択事業】	障害者を対象に、平日の夕方に運動を中心とした生涯学習プログラムを実施する。	健康福祉・医療，社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術，子どもの健全育成	一般社団法人MOTTO	開催期間：6月～令和6年2月 開催回数：9回 参加人数：延べ90名	402	教育局生涯学習支援センター
305	地域文庫の会の活動に対する補助金	公共図書館と連携し、会員の交流と研修を深め文庫活動を盛んにし、子どもたちと地域住民のためのよりよい文化環境を作るために要する経費に対し、補助金を交付する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術，子どもの健全育成	仙台手をつなぐ文庫の会、泉手をつなぐ文庫の会	補助金交付実績：2件	570	教育局市民図書館
306	地域のボランティア育成と活動支援	①ボランティアの協力を得ながら、年齢・対象別のおはなし会やブックトークを実施する他、講演会や講座等を行う。 ②配架や本の修理等を行うボランティアを募集し、市民参加を促進。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術，子どもの健全育成	①読み聞かせボランティア団体、登録した個人 ②市民の参加者	①ボランティアや自宅等で地域住民に本の貸し出しをしている団体の協力を得て、おはなし会を実施。 読書推進活動のボランティア　延べ人数1,175人 講演会のボランティア人数　6人 ②返却された本を書架に戻す作業や本の修理等について、ボランティアの協力を得た。	48	教育局市民図書館
307	障害のある人へのサービスの充実	①視覚障害のある人へ、朗読ボランティアによる対面朗読サービス ②ボランティア団体による拡大写本制作	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	①朗読ボランティア ②拡大写本の会	①対面朗読件数　126件 ②拡大写本　1タイトル4分冊完成	①101 ②事業番号306と共通	教育局市民図書館
308	学校連携事業	ブックトークボランティアによる小中学校、児童館へのブックトーク	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術，子どもの健全育成	仙台市図書館ブックトークボランティア「ランプ」	利用校：24校（団体） 延べ実施回数：56回	―	教育局市民図書館

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は 令和5年度担当課
309	ヤングアダルト世代の読書支援	中高生からボランティア参加者を募り、イベント企画・実施やブックリスト等の作成を通し同年代への読書のきっかけづくりを促進する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術，子どもの健全育成	市内中学生・高校生	・YA図書委員会や選書サポーター会議等を通して、見学・POP作成・選書サポート・ブックリストの作成を行った。 ・高校の図書委員会をはじめ、高校生に選書をしてもらい、本の福袋企画を実施した。 ・ビブリオバトルを企画し実施した。 ・中高生から図書館に投稿されたおススメの本の紹介文をホームページ掲載や図書館での展示に活用した（投稿数190件）。	―	教育局市民図書館
310	地域の専門機関との連携	地域の専門機関と連携し、市民向け講座の開催などにより、地域に関する情報を発信する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」	ボランティア団体の協力を得て、地域の魅力を知るまちあるき講座を開催した。	―	教育局市民図書館
311	市内大学との連携	宮城教育大学附属図書館との資料の相互貸借を実施する。	社会教育，文化・芸術・スポーツ・学術	宮城教育大学附属図書館	宮城教育大学附属図書館との資料の相互貸借を実施し、館内掲示により周知を図るとともに利用者からの問い合わせに応じて大学図書館の所蔵状況確認を行った。	―	教育局市民図書館
312	選挙出前授業	仙台市内の中学校、高等学校および大学において、模擬投票を含めた選挙出前授業を行う。	その他	選挙啓発ボランティアActivate仙台	市内学校等10か所にて計14回実施した。	248	選挙管理委員会選挙管理課
313	選挙啓発ボランティア事業（Activate仙台）	投票率の低い若年層の投票率向上のため、大学生等が定期的に集まり、市の啓発事業に対し企画・提案等を行う。	その他	選挙啓発ボランティアActivate仙台	定期的な集まりで市の啓発事業に対し意見の提供や提案を行ったほか、研修会等のイベントへ積極的に参加した。	44	選挙管理委員会選挙管理課
314	選挙啓発事業	東北大学大学院経済学研究科高齢経済社会研究センターが、仙台市民投票意識調査の結果について分析・検証し、市と効果的な啓発について協議する。また、投票率向上に資する取り組み機会を増やすため、同センターの事業への市の参加について協議する。	その他	東北大学（東北大学大学院経済学研究科高齢経済社会研究センター）	令和5年の市議会議員選挙後に実施した「仙台市民投票意識調査」の結果について、東北大学大学院経済学研究科高齢経済社会研究センターに引き続き分析を依頼した。	―	選挙管理委員会選挙管理課

事業番号	事業名	事業内容	事業分野	協働の相手方	令和5年度の実施状況	決算額（千円）	令和6年度担当課 ※（　）内は令和5年度担当課
315	災害時給水栓による地域の飲料水確保	災害により応急給水が必要になった際、地域住民が自ら給水所を立ち上げ運営できるよう、市立小中高校等に災害時給水栓を設置するとともに、操作説明会や防災訓練を通じて操作方法の理解を深め、習得を促す。	地域安全活動	地域団体（避難所運営委員会等）、市立小中高校等	災害時給水栓について、避難所運営委員会等に対して使用方法等の説明会を実施した。 令和5年度に説明した箇所18箇所 （令和5年度末までに説明した箇所170箇所）	―	水道局水道危機管理室
316	院内の案内・介助支援	院内を訪れる患者や家族の受診案内や、歩行困難者などの車イスによる介助、および四季折々の展示物作成を行うボランティア活動。ボランティアは、市立病院で一般公募し、養成講座を実施した後にボランティア登録した方が活動している。	健康福祉・医療	ボランティア登録者	年間活動日数：243日 ボランティア延べ参加者数：1258人	145	市立病院総合サポートセンター